

SAITAMA  
KAWAGOE  
KUMAGAYA  
KAWAGUCHI  
GYODA  
CHICHIBU  
TOKOROZAWA  
HANNO  
KAZO  
HONJO  
HIGASHIMATSUYAMA  
KASUKABE  
SAYAMA  
HANYU  
KONOSU  
FUKAYA  
AGEO  
SOKA  
KOSHIGAYA  
WARABI  
TODA  
IRUMA  
ASAKA  
SHIKI  
WAKO  
NIIZA  
OKEGAWA  
KUKI  
KITAMOTO  
YASHIO  
FUJIMI  
MISATO  
HASUDA  
SAKADO  
SATTE  
TSURUGASHIMA  
HIDAKA  
YOSHIKAWA  
FUJIMINO  
SHIRAOKA  
INA  
MIYOSHI  
MOROYAMA  
OGOSE  
NAMEGAWA  
RANZAN  
OGAWA  
KAWAJIMA  
YOSHIMI  
HATOYAMA  
TOKIGAWA  
YOKOZE  
MINANO  
NAGATORO  
OGANO  
HIGASHICHIBU  
MISATO  
KAMIKAWA  
KAMISATO  
YORII  
MIYASHIRO  
SUGITO  
MATSUBUSHI

# 統計からみた 埼玉県市町村のすがた 2023



埼玉県のマスコット「さいたまっち&コバトン」



彩の国 埼玉県



## は し が き

「統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2023」は、県内市町村別に人口、産業、医療・福祉、環境、安全等の統計データについて、分かりやすくまとめたものです。

各市町村の現状や特色を把握するとともに、県内における位置（順位）を知ることができます。行政活動や企業活動はもとより広く県民活動全般に活用していただければ幸いです。

最後に、貴重な資料を御提供くださいました関係機関の御厚意に深く感謝申し上げます。

令和5年6月

埼玉県総務部統計課長

# 目次

## 人口・世帯

1	総人口	1
2	人口密度	2
3	年少人口の割合	3
4	生産年齢人口の割合	4
5	老年人口の割合	5
6	将来推計人口	6
7	1世帯当たり人員(一般世帯)	7
8	3世代世帯の割合	8
9	65歳以上世帯員の単独世帯の割合	9
10	在留外国人数	10
11	昼夜間人口比率	11
12	人口増減率	12
13	社会増減率	13
14	自然増減率	14
15	出生率	15
16	死亡率	16
17	合計特殊出生率	17
18	婚姻率	18
19	離婚率	19
20	平均年齢	20
21-1	平均寿命(男)	21
21-2	平均寿命(女)	22
22-1	健康寿命(男)	23
22-2	健康寿命(女)	24

## 産業・労働

23	総農家数	25
24	経営耕地面積	26
25	基幹的農業従事者数(個人経営体)	27
26	農業産出額	28
27	民営事業所数	29
28	従業者数	30
29	製造品出荷額等	31
30	卸売業、小売業年間商品販売額	32
31-1	労働力率(男)	33
31-2	労働力率(女)	34
32	若年者の就業率(20~34歳)	35
33	女性の就業率(30~39歳)	36
34	高齢者の就業率(65歳以上)	37
35	完全失業率	38

## 医療・福祉

36	1人当たり医療費(国民健康保険事業)	39
37	人口10万人当たり病床数(病院)	40
38	人口10万人当たり病床数(一般診療所)	41
39	人口10万人当たり医師数	42
40	人口10万人当たり就業看護師数	43
41	要介護(要支援)認定率	44
42	保護率(生活保護)	45

## 教育・文化

43	人口1人当たりの年間図書貸出冊数	46
44	教育用コンピュータ設置台数	47

## くらし・環境

45	1人1日当たりのごみ排出量	48
46	温室効果ガス排出量	49
47	下水道普及率	50
48	市町村道舗装率	51
49	1人当たり都市公園面積	52
50	人口千人当たり普通自動車等保有車両数	53
51	人口千人当たり軽自動車保有車両数	54
52	NPO法人数	55

## 安全

53	犯罪率	56
54	自主防犯活動団体数	57
55	交通事故(人身事故)発生率	58
56	出火率	59
57	自主防災組織組織率	60

## 行政・財政

58-1	市町村内総生産(第1次産業)	61
58-2	市町村内総生産(第2次産業)	62
58-3	市町村内総生産(第3次産業)	63
59	1人当たり市町村民所得	64
60	雇用者1人当たり雇用者報酬	65
61	経常収支比率	66
62	実質公債費比率	67
63	将来負担比率	68
64	市町村税納税率	69
65	議会における女性の議員の割合	70
66	審議会等における女性の委員の割合	71

## － 利用上の注意 －

- 1 本書は、県庁各課(室)・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
- 2 各種統計資料は、原則として令和 5 年 3 月現在で公表されている最新年次のものを掲載しています。
- 3 市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合(小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。)は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
- 4 各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
- 5 分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
- 6 市町村名は、令和 5 年 4 月 1 日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
- 7 統計表中、「年」は 1 月から 12 月まで、「年度」は 4 月から翌年 3 月までを表します。
- 8 端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
- 9 統計表に用いた符号等は、次のとおりです。  
なお、原資料作成機関により符号の意味が異なるものは、脚注で示しました。  
○(又は 0.0) 単位に満たないもの  
－ 皆無又は該当数字無し  
△ 負数又は減少したもの
- 10 本書のデータは、統計課ホームページ「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御利用ください。  
■彩の国統計情報館 <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html>
- 11 本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。  
■埼玉県総務部統計課 統計資料担当  
電話 048-830-2330(ダイヤルイン) E-mail a2300-08@pref.saitama.lg.jp

## － 埼玉県の市町村 －

(令和 5 年 4 月 1 日現在)



※市町村数 市 40 町 22 村 1 計 63

# 1 総人口

順位	市町村	総人口(人)
	全 県	7,337,173
1	さいたま市	1,339,784
2	川口市	591,738
3	川越市	354,827
4	所沢市	342,413
5	越谷市	340,723
6	草加市	249,216
7	春日部市	228,241
8	上尾市	228,142
9	熊谷市	192,112
10	新座市	165,601
11	久喜市	149,011
12	狭山市	148,158
13	入間市	144,164
14	朝霞市	142,369
15	三戸市	141,931
16	深田市	141,887
17	深谷市	140,137
18	鴻巣市	116,663
19	ふじみ野市	113,186
20	富士見市	112,599
21	加須市	110,944
22	坂戸市	99,733
23	八潮市	93,247
24	東松山市	92,114
25	和光市	83,744
26	飯能市	79,670
27	本庄市	78,308
28	行田市	77,181
29	志木市	75,290
30	桶川市	74,212
31	蕨市	73,916
32	吉川市	71,825
33	鶴ヶ島市	70,379
34	北本市	64,999
35	蓮田市	61,241
36	秩父市	57,846
37	日高市	53,915
38	白岡市	52,565
39	羽生市	52,496
40	幸手市	49,164
41	伊奈町	45,184
42	杉戸町	43,518
43	三芳町	38,072
44	毛呂山町	34,837
45	宮代町	33,905
46	寄居町	31,693
47	上里町	30,079
48	松伏町	27,746
49	小川町	27,618
50	滑川町	19,976
51	川島町	18,868
52	嵐山町	17,790
53	吉見町	17,716
54	鳩山町	13,265
55	神川町	13,098
56	美里町	10,876
57	越生町	10,732
58	小鹿野町	10,356
59	ときがわ町	10,249
60	皆野町	9,049
61	横瀬町	7,708
62	長瀬町	6,602
63	東秩父村	2,545

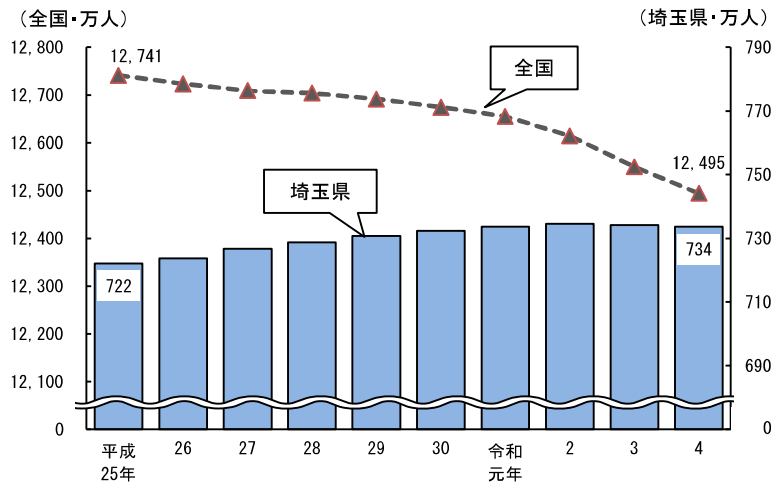
令和4年10月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

## ■埼玉県の総人口は、前年に比べ減少

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和4年10月1日現在、総人口は7,337,173 人でした。

平成25年からの推移を全国の状況と比較すると、全国の総人口が減少しているのに対し、埼玉県は緩やかな増加が続いていましたが、令和3年から減少に転じ、令和4年は、前年に比べ約4,000人減少しました。

総人口の推移(全国・県)



注) 平成27年及び令和2年は国勢調査による人口。  
資料: 総務省統計局「人口推計」、県統計課「埼玉県推計人口」

人口の分布



### ●推計人口とは

直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減(出生・死亡・転入・転出)を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの。

## 2 人口密度

順位	市町村	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
	全 県	1,932.0
1	蕨 市	14,465.0
2	川 口 市	9,551.9
3	草 加 市	9,075.6
4	志 木 市	8,319.3
5	戸 田 市	7,800.3
6	朝 霞 市	7,762.8
7	ふ じ み 野 市	7,731.3
8	和 光 市	7,585.5
9	新 座 市	7,269.6
10	さいたま 市	6,161.9
11	富 士 見 市	5,695.4
12	越 谷 市	5,656.1
13	八 潮 市	5,174.6
14	上 尾 市	5,013.0
15	所 沢 市	4,748.5
16	三 郷 市	4,710.6
17	鶴 ヶ 島 市	3,987.5
18	春 日 部 市	3,458.2
19	北 本 市	3,279.5
20	川 越 市	3,251.4
21	入 間 市	3,225.9
22	伊 奈 市	3,055.0
23	狭 山 市	3,024.2
24	桶 川 市	2,927.5
25	三 芳 町	2,483.5
26	坂 戸 市	2,431.3
27	吉 川 市	2,268.6
28	蓮 田 市	2,244.9
29	宮 代 町	2,125.7
30	白 岡 市	2,109.3
31	久 喜 市	1,808.2
32	鴻 巣 市	1,729.9
33	松 伏 町	1,712.7
34	杉 戸 町	1,449.2
35	幸 手 市	1,449.0
36	東 松 山 市	1,409.5
37	熊 谷 市	1,202.1
38	行 田 市	1,143.6
39	日 高 市	1,135.5
40	上 里 町	1,030.8
41	毛 呂 山 町	1,022.5
42	深 谷 市	1,012.8
43	羽 生 市	895.2
44	本 庄 市	873.1
45	加 須 市	832.3
46	滑 川 町	673.0
47	嵐 山 町	594.6
48	鳩 居 町	515.5
49	寄 居 町	493.3
50	吉 見 町	458.5
51	小 川 町	457.6
52	川 島 町	453.2
53	飯 能 市	412.7
54	美 里 町	325.5
55	神 川 町	276.3
56	越 生 町	265.7
57	長 瀨 町	217.0
58	ときがわ 町	183.3
59	横 瀬 町	156.2
60	皆 野 町	142.0
61	秩 父 市	100.1
62	東 秩 父 村	68.7
63	小 鹿 野 町	60.5

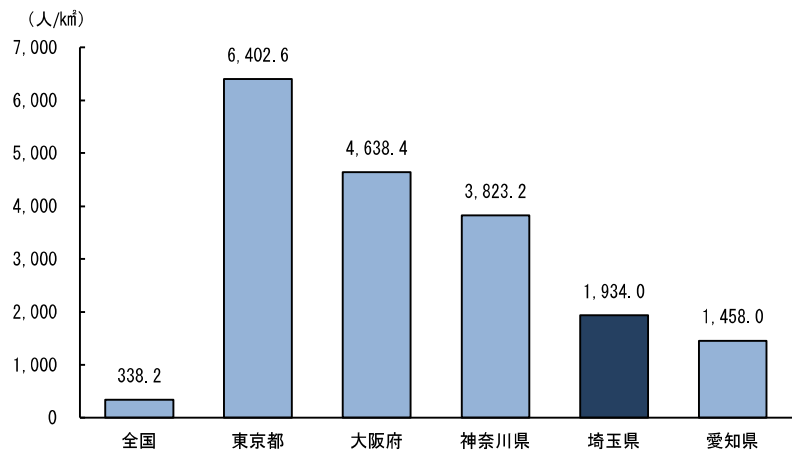
令和4年10月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

### ■埼玉県の人口密度は、全国値の約5.7倍(令和2年国勢調査)

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和4年10月1日現在、人口密度は1,932.0人/km<sup>2</sup>でした。

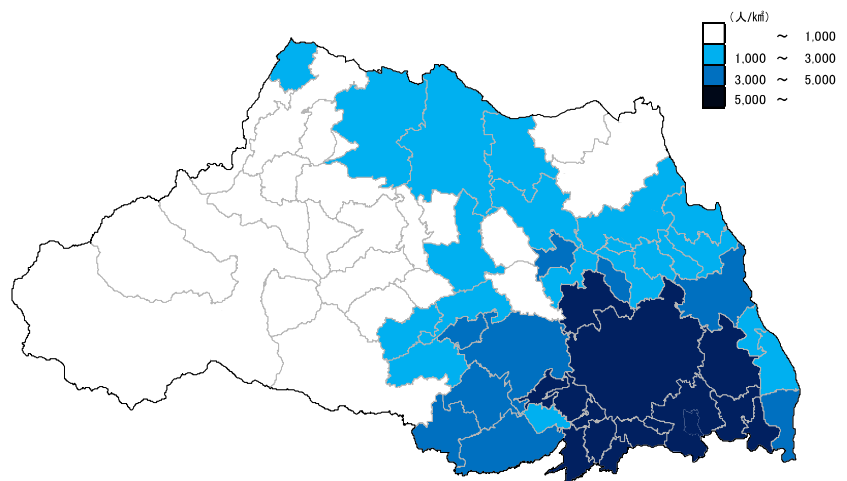
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、全国順位は東京都、大阪府、神奈川県に次ぐ第4位で、全国値(338.2人/km<sup>2</sup>)の約5.7倍になります。また、蕨市は、特別区を除く全国の市町村の中で第1位となっています。

人口密度の都道府県別比較(全国第1位～第5位)



資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

人口密度の分布



### ●人口密度とは

1km<sup>2</sup>当たりの人口。

※人口密度計算資料の面積については、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年7月1日)による。

### 3 年少人口の割合

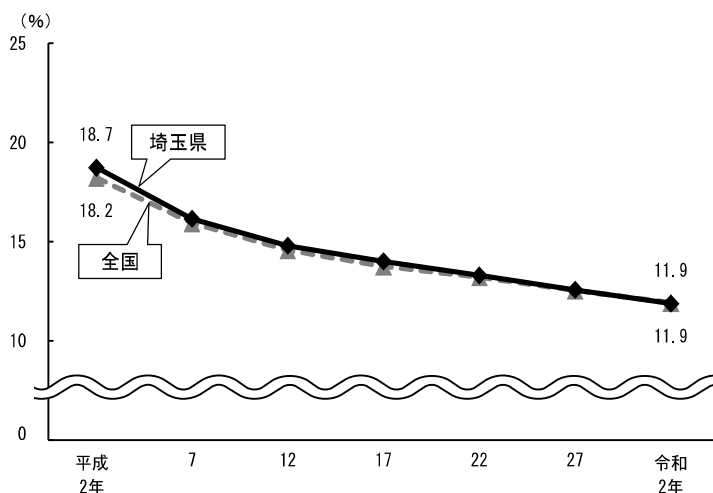
順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	11.7	860,489
1	滑 川 町	15.3	3,015
2	戸 田 市	13.9	19,781
3	吉 川 市	13.6	9,943
4	朝 霞 市	13.3	19,197
5	和 光 市	13.0	10,904
6	さいたま市	12.8	171,853
7	伊 奈 町	12.8	5,797
8	志 木 市	12.8	9,768
9	三 郷 市	12.6	17,942
10	新 座 市	12.4	20,486
11	ふじみ野市	12.3	14,080
12	越 谷 市	12.3	42,314
13	富 士 見 市	12.2	13,716
14	白 岡 市	12.1	6,407
15	八 潮 市	12.1	11,130
16	川 口 市	11.8	71,459
17	川 越 市	11.8	41,718
18	上 尾 市	11.6	26,652
19	三 芳 町	11.6	4,360
20	東 松 山 市	11.5	10,423
21	深 谷 市	11.4	16,187
22	草 加 市	11.2	28,193
23	本 庄 市	11.2	8,704
24	所 沢 市	11.2	38,573
25	桶 川 市	11.1	8,282
26	上 里 町	11.1	3,386
27	坂 戸 市	11.0	10,929
28	鴻 巣 市	11.0	12,903
29	宮 代 町	10.8	3,634
30	加 須 市	10.8	12,152
31	熊 谷 市	10.8	20,863
32	入 間 市	10.8	15,716
33	久 喜 市	10.7	16,212
34	鶴ヶ島市	10.7	7,486
35	蓮 田 市	10.6	6,508
36	日 高 市	10.5	5,759
37	蕨 市	10.5	7,904
38	美 里 町	10.5	1,145
39	秩 父 市	10.5	6,198
40	飯 能 市	10.4	8,182
41	羽 生 市	10.4	5,610
42	春 日 部 市	10.3	23,861
43	狭 山 市	10.2	15,234
44	横 瀬 町	10.1	789
45	杉 戸 町	10.0	4,433
46	松 伏 町	10.0	2,848
47	行 田 市	10.0	7,855
48	北 本 市	9.8	6,434
49	皆 野 町	9.7	894
50	神 川 町	9.5	1,249
51	幸 手 市	9.5	4,685
52	寄 居 町	9.4	3,042
53	嵐 山 町	9.0	1,586
54	川 島 町	8.6	1,649
55	長 瀬 町	8.6	572
56	小 鹿 野 町	8.3	877
57	毛 呂 山 町	8.2	2,664
58	吉 見 町	8.1	1,468
59	ときがわ町	7.9	838
60	越 生 町	7.8	864
61	小 川 町	7.5	2,117
62	鳩 山 町	7.0	915
63	東 秩 父 村	5.7	144

#### ■ 埼玉県の年少人口の割合は、30年間で6.8ポイント低下

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和5年1月1日現在、年少人口は860,489人で、総人口に占める割合は11.7%でした。

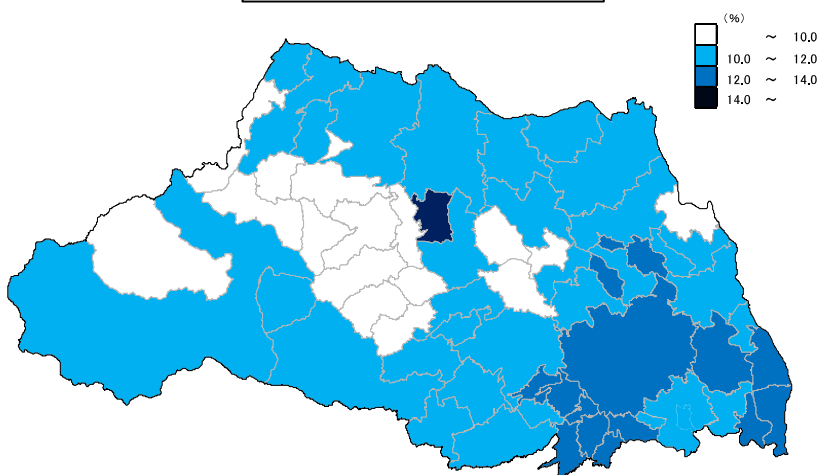
総務省統計局「国勢調査」でみると、令和2年は、30年前(平成2年)から6.8ポイント低下し、全国平均と同じになっています。

年少人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料:総務省統計局「国勢調査」

年少人口割合の分布



#### ● 年少人口割合とは

総人口のうち、0~14歳人口の割合。

令和5年1月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」



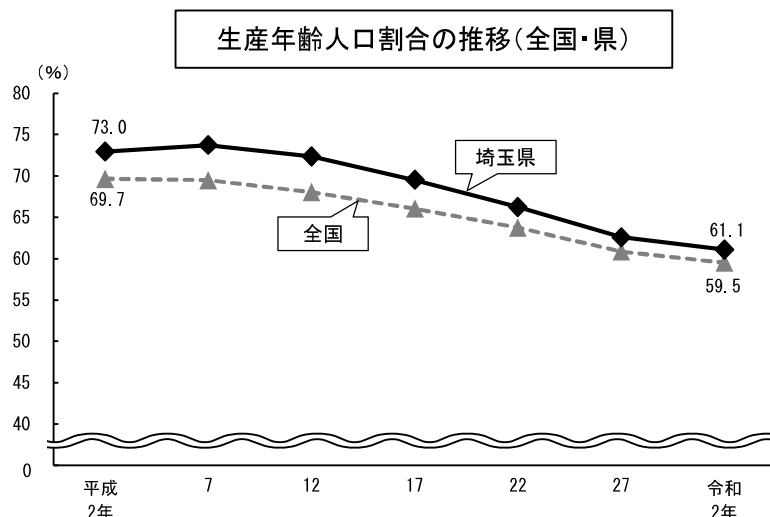
## 4 生産年齢人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	61.5	4,542,770
1	戸 田 市	69.4	98,495
2	和 光 市	68.9	57,877
3	朝 霞 市	67.1	96,731
4	蕨 市	66.4	49,984
5	八 潮 市	65.2	60,246
6	川 口 市	65.2	394,071
7	草 加 市	64.2	161,122
8	さいたま市	64.0	857,122
9	富 士 見 市	63.7	71,868
10	伊 奈 町	63.1	28,534
11	志 木 市	62.5	47,733
12	吉 川 市	62.2	45,416
13	越 谷 市	62.2	213,881
14	ふじみ野市	62.2	70,981
15	新 座 市	61.9	102,567
16	滑 川 市	61.8	12,178
17	所 沢 市	61.4	211,087
18	川 越 市	61.2	216,047
19	上 尾 市	60.8	140,004
20	上 里 町	60.3	18,426
21	三 郷 市	60.2	85,683
22	鶴ヶ島市	60.1	42,190
23	松 伏 町	60.0	17,036
24	三 芳 町	59.8	22,554
25	白 岡 市	59.6	31,439
26	本 庄 市	59.6	46,183
27	熊 谷 市	59.0	113,980
28	桶 川 市	59.0	44,073
29	坂 戸 市	59.0	58,811
30	羽 生 市	58.9	31,799
31	入 間 市	58.9	85,887
32	東 松 山 市	58.7	53,239
33	深 谷 市	58.6	82,985
34	鴻 巣 市	58.5	68,926
35	春 日 部 市	58.4	135,365
36	加 須 市	58.4	65,528
37	久 喜 市	57.8	87,300
38	神 川 町	57.8	7,586
39	狭 山 市	57.8	86,299
40	北 本 市	57.7	37,928
41	行 本 田 市	57.5	45,260
42	蓮 田 市	57.3	35,061
43	飯 能 市	57.3	44,925
44	嵐 山 町	56.7	9,974
45	毛 呂 山 町	56.4	18,405
46	杉 戸 町	56.4	24,891
47	宮 代 町	56.3	18,884
48	美 里 町	56.0	6,115
49	寄 居 町	56.0	18,055
50	吉 見 町	55.9	10,133
51	日 高 市	55.8	30,464
52	横 瀬 町	55.1	4,316
53	幸 手 市	55.0	27,154
54	秩 父 市	54.8	32,488
55	川 島 町	54.4	10,443
56	越 生 町	54.2	6,007
57	長 瀨 町	51.7	3,446
58	小 川 町	51.5	14,555
59	ときがわ町	51.5	5,456
60	皆 野 町	51.5	4,755
61	小 鹿 野 町	51.0	5,412
62	東 秩 父 村	48.0	1,224
63	鳩 山 町	47.0	6,186

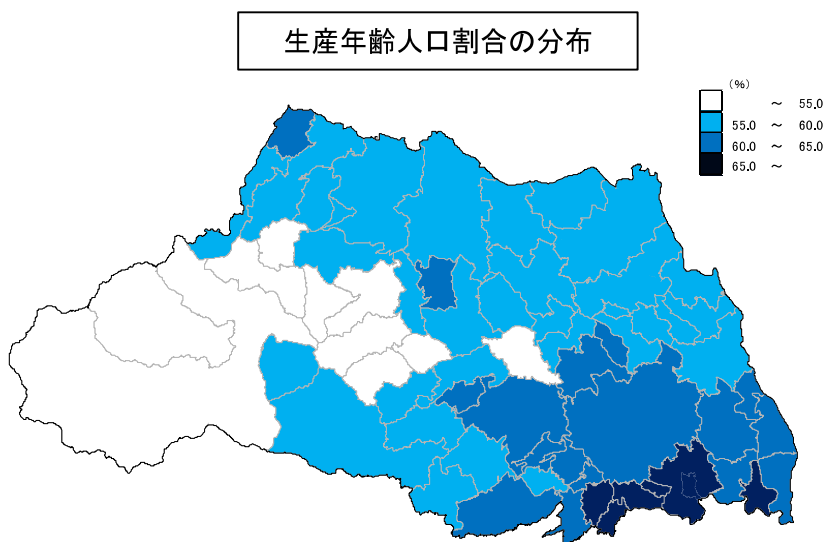
### ■ 埼玉県の生産年齢人口の割合は、低下傾向

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和5年1月1日現在、生産年齢人口は4,542,770人で、総人口に占める割合は61.5%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均を上回りながら推移しているものの、低下が続いています。



注)平成27年及び令和2年は不詳補充値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料:総務省統計局「国勢調査」



● 生産年齢人口割合とは  
総人口のうち、15~64歳人口の割合。

令和5年1月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

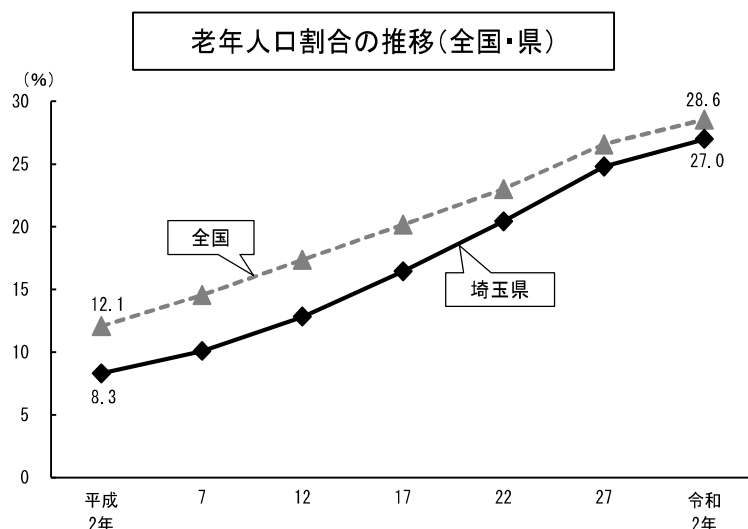
## 5 老年人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	26.8	1,977,748
1	東 秩 父 村	46.3	1,180
2	鳩 山 町	46.0	6,057
3	小 川 町	41.0	11,572
4	小 鹿 野 町	40.8	4,332
5	と き が わ 町	40.6	4,295
6	長 瀬 町	39.7	2,642
7	皆 野 町	38.8	3,587
8	越 生 町	38.0	4,203
9	川 島 町	37.0	7,096
10	吉 見 町	36.0	6,516
11	幸 手 市	35.6	17,565
12	毛 呂 山 町	35.4	11,547
13	横 瀬 町	34.8	2,730
14	秩 父 市	34.7	20,558
15	寄 居 町	34.6	11,140
16	嵐 山 町	34.3	6,036
17	日 高 市	33.7	18,392
18	杉 戸 町	33.6	14,844
19	美 里 町	33.5	3,656
20	宮 代 町	32.8	10,996
21	神 川 町	32.7	4,287
22	行 田 市	32.5	25,626
23	北 本 市	32.5	21,389
24	飯 能 市	32.3	25,338
25	蓮 田 市	32.1	19,642
26	狭 山 市	32.0	47,827
27	久 喜 市	31.4	47,475
28	春 日 部 市	31.3	72,500
29	加 須 市	30.8	34,499
30	羽 生 市	30.7	16,542
31	鴻 巣 市	30.5	35,969
32	入 間 市	30.3	44,118
33	熊 谷 市	30.2	58,289
34	坂 戸 市	30.1	30,023
35	深 谷 市	30.0	42,509
36	松 伏 町	30.0	8,510
37	桶 川 市	29.9	22,325
38	東 松 山 市	29.8	26,989
39	鶴 ヶ 島 市	29.2	20,514
40	本 庄 市	29.2	22,639
41	三 芳 町	28.7	10,824
42	上 里 町	28.6	8,742
43	白 岡 市	28.3	14,902
44	上 尾 市	27.6	63,573
45	所 沢 市	27.4	94,410
46	三 郷 市	27.2	38,785
47	川 越 市	27.0	95,418
48	新 座 市	25.8	42,677
49	越 谷 市	25.5	87,671
50	ふ じ み 野 市	25.5	29,095
51	志 木 市	24.8	18,915
52	草 加 市	24.6	61,651
53	吉 川 市	24.2	17,642
54	富 士 見 市	24.2	27,255
55	伊 奈 町	24.1	10,890
56	さい た ま 市	23.2	310,358
57	蕨 市	23.1	17,394
58	川 口 市	23.0	139,185
59	滑 川 町	22.9	4,518
60	八 潮 市	22.7	20,963
61	朝 霞 市	19.5	28,134
62	和 光 市	18.1	15,181
63	戸 田 市	16.6	23,611

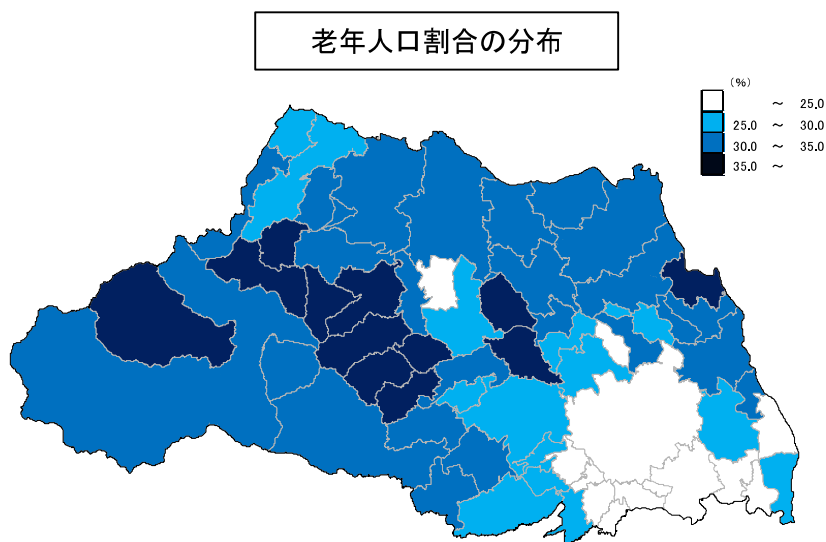
### ■ 埼玉県の老年人口の割合は、30年間で3倍以上に

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和5年1月1日現在、老年人口は1,977,748人で、総人口に占める割合は26.8%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均と比べ低く推移していますが、平成2年からの30年間で3倍以上に上昇しています。



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料:総務省統計局「国勢調査」



### ● 老年人口割合とは

総人口のうち、65歳以上人口の割合。

令和5年1月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

## 6 将来推計人口

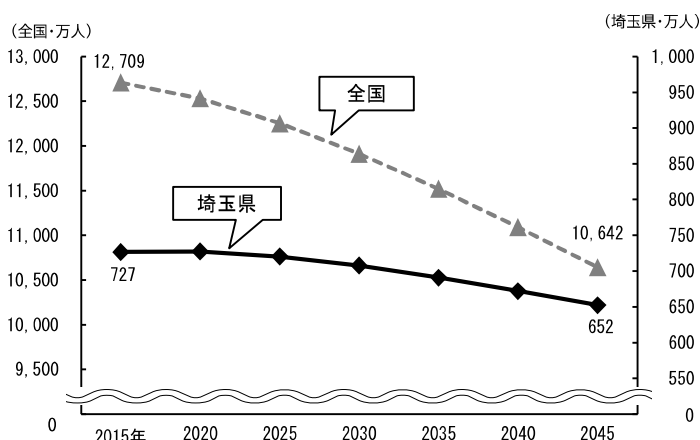
順位	市町村	増減率 (%)	2015年 総人口(人)	2045年 推計人口(人)
	全 県	△10.2	7,266,534	6,524,800
1	戸 田 市	15.8	136,150	157,599
2	吉 川 市	13.6	69,738	79,227
3	滑 川 町	6.9	18,212	19,476
4	朝 霞 市	5.0	136,299	143,157
5	ふじみ野市	4.3	110,970	115,708
6	志 木 市	3.4	72,676	75,116
7	さいたま市	1.7	1,263,979	1,285,867
8	伊 奈 町	1.7	44,442	45,179
9	川 口 市	1.6	578,112	587,179
10	三 郷 市	0.2	136,521	136,835
11	越 谷 市	△0.4	337,498	336,241
12	蕨 市	△1.7	72,260	71,047
13	新 座 市	△2.1	162,122	158,710
14	白 岡 市	△2.7	51,535	50,139
15	川 越 市	△3.3	350,745	339,197
16	和 光 市	△4.2	80,826	77,451
17	八 潮 市	△4.8	86,717	82,576
18	富 士 見 市	△7.3	108,102	100,231
19	上 尾 市	△11.1	225,196	200,265
20	草 加 市	△11.2	247,034	219,300
21	東 松 山 市	△11.4	91,437	81,029
22	三 芳 町	△13.0	38,456	33,467
23	所 沢 市	△14.2	340,386	292,000
24	深 谷 市	△17.6	143,811	118,551
25	鶴ヶ島市	△17.7	70,255	57,806
26	桶 川 市	△19.0	73,936	59,892
27	坂 戸 市	△19.0	101,679	82,316
28	蓮 田 市	△20.0	62,380	49,926
29	本 庄 市	△20.4	77,881	61,994
30	鴻 巣 市	△21.6	118,072	92,619
31	上 里 町	△22.8	30,565	23,610
32	久 喜 市	△23.0	152,311	117,316
33	入 間 市	△23.4	148,390	113,627
34	宮 代 町	△23.8	33,705	25,684
35	熊 谷 市	△24.5	198,742	150,068
36	日 高 市	△25.3	56,520	42,217
37	狭 山 市	△25.6	152,405	113,445
38	春 日 部 市	△25.8	232,709	172,578
39	羽 生 市	△26.0	54,874	40,593
40	加 須 市	△29.0	112,229	79,642
41	北 本 市	△29.5	67,409	47,518
42	松 伏 町	△30.7	30,061	20,832
43	美 里 町	△30.7	11,207	7,766
44	飯 能 市	△30.7	80,715	55,900
45	杉 戸 町	△31.6	45,495	31,097
46	嵐 山 町	△33.3	18,341	12,237
47	幸 手 市	△33.4	52,524	34,987
48	秩 父 市	△35.4	63,555	41,073
49	行 田 市	△36.2	82,113	52,349
50	寄 居 町	△37.5	34,081	21,313
51	毛 呂 山 町	△40.2	37,275	22,276
52	横 瀬 町	△41.8	8,519	4,957
53	川 島 町	△42.3	20,788	11,996
54	小 川 町	△42.7	31,178	17,864
55	神 川 町	△43.3	13,730	7,779
56	長 瀨 町	△46.0	7,324	3,953
57	越 生 町	△46.5	11,716	6,269
58	吉 見 町	△47.0	19,631	10,404
59	皆 野 町	△47.5	10,133	5,324
60	鳩 山 町	△48.0	14,338	7,461
61	ときがわ町	△49.5	11,492	5,798
62	小 鹿 野 町	△54.7	12,117	5,488
63	東 秩 父 村	△56.1	2,915	1,279

### ■ 埼玉県は、2045年までに約10.2%減少する見込み

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」によると、2045年の人口は6,524,800人となり、平成27年(2015年)国勢調査時の7,266,534人から、約10.2%(約74万人)減少すると推計されています。

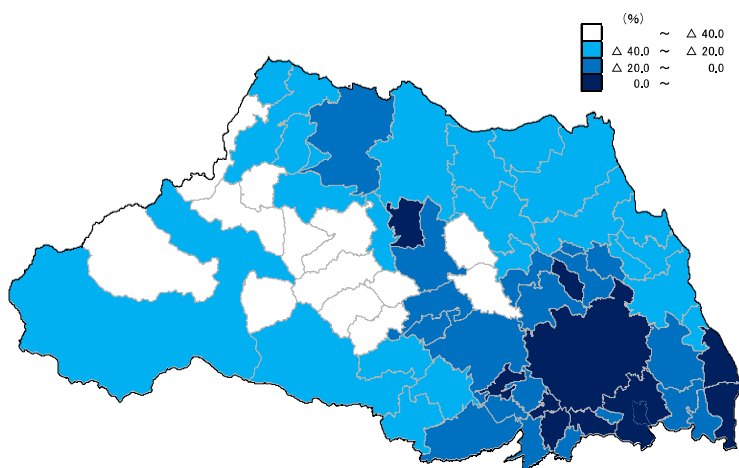
全国で見ると、2045年の推計人口は1億642万人となり、平成27年(2015年)国勢調査時の1億2,709万人と比べ、約2千万人の減少となり、2053年には1億人を割ると推計されています。

将来推計人口の推移(全国・県)



資料:国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

将来推計による人口増減率の分布(2015年→2045年)



### ● 将来推計人口とは

平成27年国勢調査を基に、将来の出生、死亡ならびに国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて将来の人口等を推計したものの。

平成30年3月推計

資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

## 7 1世帯当たり人員(一般世帯)

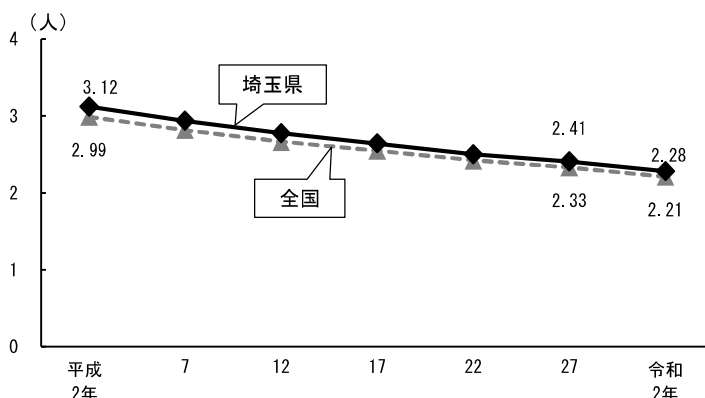
順位	市町村	1世帯当たり人員(人)	一般世帯数
	全 県	2.28	3,157,627
1	美 里 町	2.69	3,833
2	川 島 町	2.61	7,263
3	吉 見 町	2.61	6,856
4	松 伏 町	2.58	10,728
5	東 秩 父 村	2.57	988
6	小 鹿 野 町	2.55	4,156
7	吉 川 市	2.55	27,876
8	横 瀬 町	2.53	3,076
9	長 瀬 町	2.53	2,599
10	皆 野 町	2.51	3,576
11	滑 川 町	2.51	7,640
12	白 岡 市	2.50	20,484
13	上 里 町	2.49	11,824
14	加 須 市	2.48	44,204
15	伊 奈 町	2.47	17,793
16	深 谷 市	2.47	55,713
17	三 芳 町	2.46	15,014
18	ときがわ 町	2.45	4,193
19	杉 戸 町	2.44	17,680
20	秩 父 市	2.44	23,872
21	神 川 市	2.44	5,182
22	羽 生 市	2.43	21,094
23	鴻 巣 市	2.42	47,443
24	行 田 市	2.42	31,821
25	日 高 市	2.40	22,351
26	鳩 山 町	2.39	5,379
27	小 川 町	2.38	11,759
28	桶 寄 市	2.38	30,842
29	越 生 町	2.38	13,239
30	越 生 町	2.37	4,578
31	久 喜 市	2.37	62,497
32	蓮 田 市	2.36	25,439
33	越 谷 市	2.36	142,590
34	熊 谷 市	2.35	79,976
35	幸 手 市	2.35	20,823
36	入 間 市	2.34	61,159
37	北 本 市	2.34	27,378
38	上 尾 市	2.32	96,347
39	春 日 部 市	2.32	97,528
40	飯 能 市	2.31	33,516
41	嵐 山 町	2.31	7,389
42	宮 代 町	2.31	14,558
43	本 庄 市	2.31	32,949
44	三 郷 市	2.31	60,711
45	川 越 市	2.27	153,192
46	狭 山 市	2.27	63,702
47	志 木 市	2.27	32,702
48	東 松 山 市	2.26	39,647
49	ふ じみ 野 市	2.26	49,338
50	鶴 ヶ 島 市	2.25	30,502
51	さいたま 市	2.24	581,501
52	新 座 市	2.23	73,634
53	朝 霞 市	2.22	62,564
54	坂 戸 市	2.21	44,495
55	所 沢 市	2.21	152,510
56	草 加 市	2.20	111,692
57	川 口 市	2.19	266,756
58	八 潮 市	2.18	42,054
59	富 士 見 市	2.17	50,908
60	戸 田 市	2.16	64,182
61	毛 呂 山 町	2.11	15,722
62	和 光 市	2.07	39,826
63	蕨 市	2.00	36,784

### ■埼玉県の1世帯当たり人員は、減少が続いている

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の1世帯当たり人員は、前回調査より0.13人減少して2.28人でした。

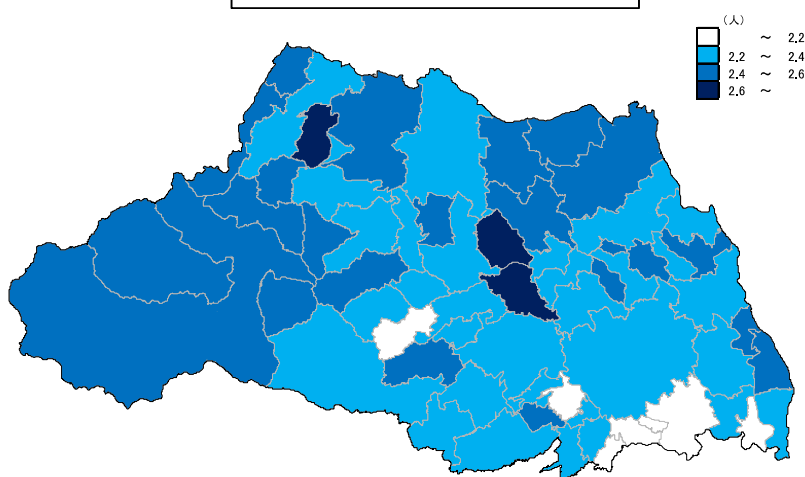
5年ごとの推移をみると、全国、埼玉県ともに世帯の小規模化が進んでおり、平成2年の埼玉県3.12人、全国2.99人から、それぞれ0.84人、0.78人減少しています。

1世帯当たり人員の推移(全国・県)



資料: 総務省統計局「国勢調査」

1世帯当たり人員の分布



### ●一般世帯とは

住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者等のことで、「施設等の世帯」以外の世帯。

令和2年10月1日現在  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

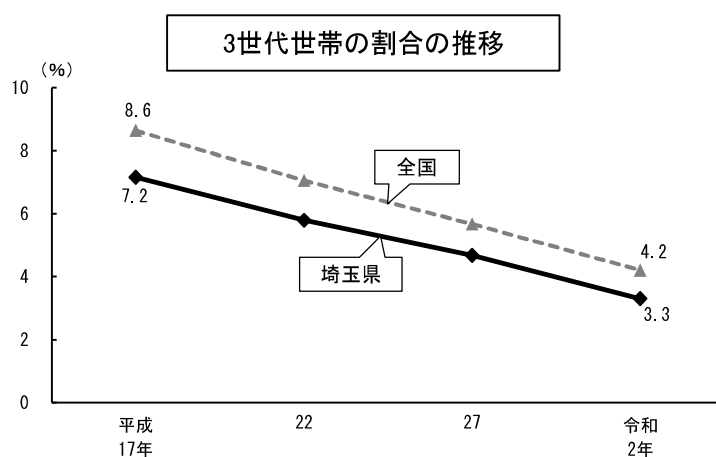
## 8 3世代世帯の割合

順位	市町村	割合(%)	3世代世帯数
	全 県	3.3	105,717
1	東 秩 父 村	12.6	124
2	小 鹿 野 町	10.2	425
3	美 里 町	10.2	391
4	長 瀬 町	9.8	256
5	皆 野 町	8.9	318
6	川 島 町	8.9	643
7	吉 見 町	8.4	573
8	横 瀬 町	8.2	252
9	ときがわ 町	7.3	307
10	秩 父 市	7.3	1,740
11	羽 生 市	6.8	1,443
12	神 川 町	6.6	340
13	加 須 市	6.4	2,847
14	寄 居 町	6.3	835
15	松 伏 町	6.3	676
16	小 川 町	6.2	729
17	上 里 町	6.1	727
18	深 谷 市	6.1	3,401
19	越 生 町	5.9	268
20	行 田 市	5.7	1,816
21	嵐 山 町	5.5	406
22	杉 戸 町	5.3	945
23	鳩 山 町	5.1	274
24	滑 川 町	5.0	383
25	本 庄 市	5.0	1,651
26	日 高 市	4.7	1,050
27	吉 川 市	4.7	1,300
28	熊 谷 市	4.6	3,717
29	白 岡 市	4.5	923
30	幸 手 市	4.5	937
31	久 喜 市	4.5	2,787
32	鴻 巣 市	4.4	2,078
33	宮 代 町	4.0	586
34	三 芳 町	4.0	597
35	毛 呂 山 町	4.0	623
36	伊 奈 町	3.9	692
37	飯 能 市	3.9	1,301
38	東 松 山 市	3.8	1,492
39	蓮 田 市	3.6	908
40	越 谷 市	3.6	5,066
41	三 郷 市	3.5	2,128
42	狭 山 市	3.5	2,226
43	北 本 市	3.5	953
44	春 日 部 市	3.4	3,341
45	桶 川 市	3.4	1,048
46	入 間 市	3.3	2,047
47	八 潮 市	3.3	1,402
48	川 越 市	3.2	4,938
49	坂 戸 市	3.2	1,416
50	上 尾 市	2.9	2,792
51	川 口 市	2.9	7,673
52	草 加 市	2.9	3,192
53	ふ じみ 野 市	2.7	1,324
54	富 士 見 市	2.6	1,339
55	鶴 ヶ 島 市	2.5	766
56	さいたま 市	2.4	13,811
57	所 沢 市	2.2	3,422
58	新 座 市	2.2	1,631
59	志 木 市	2.2	719
60	蕨 市	2.0	754
61	戸 田 市	2.0	1,260
62	朝 霞 市	1.8	1,141
63	和 光 市	1.4	567

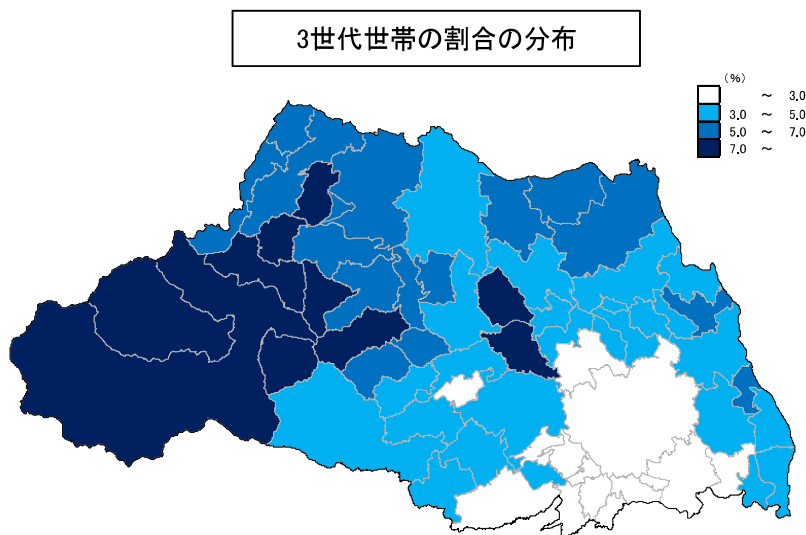
### ■埼玉県の3世代世帯の割合は、3.3%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、3世代世帯数は105,717世帯で、全体の3.3%でした。

平成17年からの推移をみると、3世代世帯の割合は、全国と同様に低下が続いており、平成17年の埼玉県7.2%、全国8.6%から、それぞれ3.9ポイント、4.4ポイント低下しています。



資料:総務省統計局「国勢調査」



### ●3世代世帯とは

世帯主との続柄が、祖父母、世帯主の父母(又は世帯主の配偶者の父母)、世帯主(又は世帯主の配偶者)、子(又は子の配偶者)及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居している世帯。

令和2年10月1日現在  
資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

## 9 65歳以上世帯員の単独世帯の割合

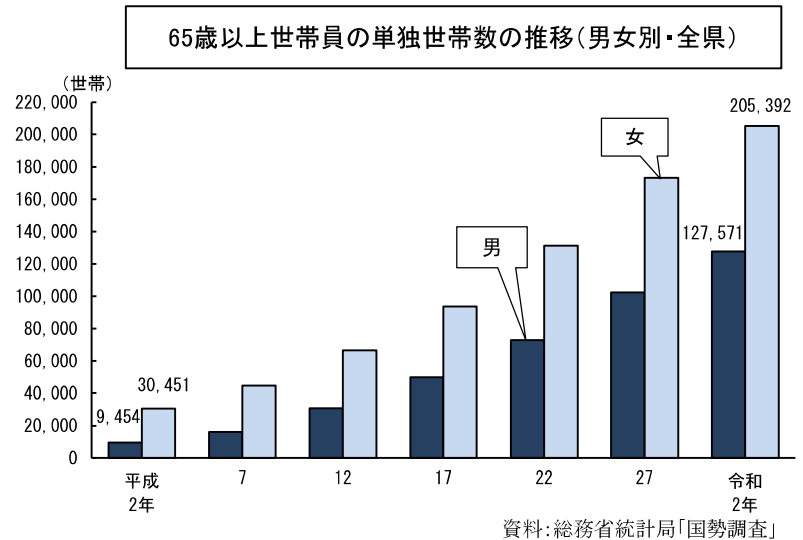
順位	市町村	割合(%)	65歳以上 単独世帯数
	全 県	10.5	332,963
1	東 秩 父 村	17.7	175
2	小 鹿 野 町	16.1	668
3	皆 野 町	15.7	562
4	秩 父 市	15.4	3,665
5	長 湊 町	15.2	394
6	ときがわ 町	14.6	614
7	鳩 山 町	14.1	756
8	小 川 町	14.0	1,646
9	幸 手 市	13.7	2,845
10	越 生 町	13.7	625
11	寄 居 町	13.3	1,762
12	北 本 市	13.1	3,584
13	横 瀬 町	12.7	391
14	嵐 山 町	12.7	939
15	狭 山 市	12.7	8,064
16	日 高 市	12.4	2,771
17	毛 呂 山 町	12.2	1,913
18	坂 戸 市	12.2	5,409
19	ふ じ 野 市	12.1	5,960
20	飯 能 市	12.0	4,029
21	行 田 市	11.9	3,796
22	入 間 市	11.8	7,224
23	神 川 町	11.8	612
24	本 庄 市	11.8	3,891
25	三 郷 市	11.7	7,076
26	春 日 部 市	11.6	11,361
27	蓮 田 市	11.6	2,943
28	熊 谷 市	11.5	9,218
29	三 芳 町	11.5	1,727
30	杉 戸 町	11.4	2,023
31	草 加 市	11.4	12,716
32	蕨 市	11.3	4,153
33	桶 川 市	11.3	3,470
34	新 座 市	11.2	8,274
35	鶴 ヶ 島 市	11.2	3,421
36	久 喜 市	11.0	6,865
37	上 尾 市	10.9	10,520
38	鴻 巣 市	10.9	5,154
39	吉 見 町	10.7	736
40	美 里 町	10.6	408
41	宮 代 町	10.5	1,529
42	松 伏 町	10.5	1,126
43	加 須 市	10.5	4,624
44	深 谷 市	10.4	5,787
45	羽 生 市	10.4	2,186
46	富 士 見 市	10.3	5,256
47	川 口 市	10.3	27,514
48	東 松 山 市	10.2	4,061
49	越 谷 市	10.1	14,355
50	川 島 町	10.1	731
51	志 木 市	10.1	3,287
52	上 里 町	9.8	1,153
53	さいたま 市	9.6	55,934
54	所 沢 市	9.6	14,590
55	川 越 市	9.4	14,439
56	朝 霞 市	9.4	5,863
57	白 岡 市	9.4	1,919
58	吉 川 市	9.0	2,502
59	八 潮 市	8.4	3,531
60	滑 川 町	8.3	632
61	和 光 市	8.2	3,251
62	伊 奈 町	7.8	1,394
63	戸 田 市	7.7	4,939

令和2年10月1日現在  
資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

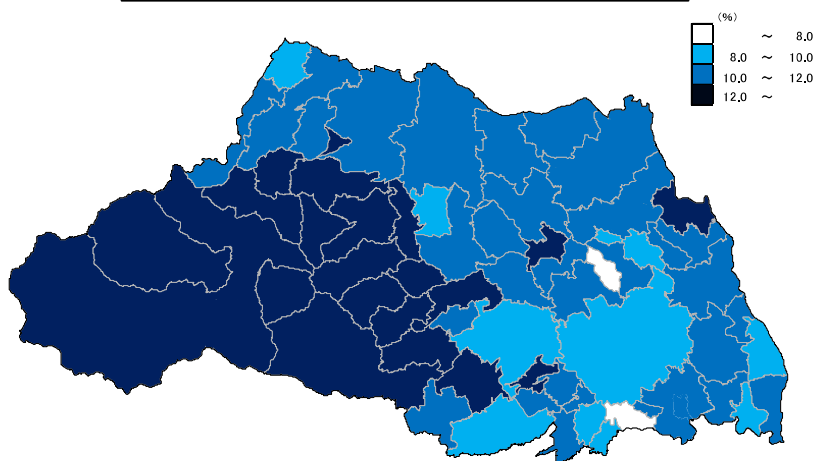
### ■埼玉県の65歳以上世帯員の単独世帯の割合は、10.5%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、65歳以上世帯員の単独世帯数は、332,963世帯で、10.5%を占めています。

全国の割合(12.1%)と比較すると、1.6ポイント低くなっています。また、男女別で見ると、女性の65歳以上世帯員の単独世帯数(205,392世帯)は男性(127,571世帯)の約1.6倍となっています。



### 65歳以上世帯員の単独世帯の割合の分布



●65歳以上世帯員の単独世帯とは  
65歳以上の人一人のみの一般世帯。

# 10 在留外国人数

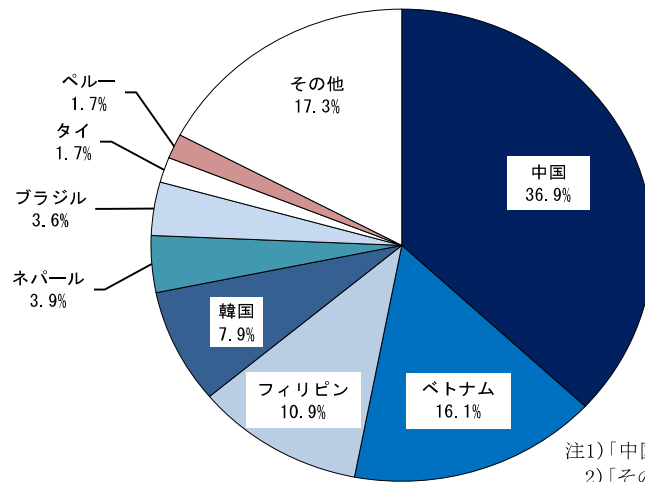
順位	市町村	人数(人)	割合(%)
	全 県	197,110	2.7
1	川 口 市	38,565	6.5
2	さいたま市	27,033	2.0
3	川 越 市	8,969	2.5
4	草 加 市	8,159	3.3
5	蕨 市	7,607	10.3
6	戸 田 市	7,463	5.3
7	越 谷 市	7,222	2.1
8	所 沢 市	6,175	1.8
9	三 郷 市	5,106	3.6
10	春 日 部 市	4,543	2.0
11	上 尾 市	4,146	1.8
12	朝 霞 市	4,066	2.9
13	八 潮 市	3,778	4.1
14	新 座 市	3,737	2.3
15	熊 谷 市	3,736	1.9
16	久 喜 市	3,293	2.2
17	深 谷 市	3,275	2.3
18	ふじみ野市	3,026	2.7
19	坂 戸 市	2,825	2.8
20	狭 山 市	2,799	1.9
21	富 士 見 市	2,766	2.5
22	東 松 山 市	2,699	2.9
23	本 庄 市	2,685	3.4
24	加 須 市	2,609	2.4
25	和 光 市	2,352	2.8
26	入 間 市	2,303	1.6
27	志 木 市	1,942	2.6
28	鴻 巣 市	1,867	1.6
29	羽 生 市	1,856	3.5
30	吉 川 市	1,807	2.5
31	行 田 市	1,758	2.3
32	鶴ヶ島市	1,631	2.3
33	上 里 町	1,180	3.9
34	幸 手 市	1,151	2.3
35	飯 能 市	1,109	1.4
36	桶 川 市	932	1.3
37	日 高 市	863	1.6
38	三 芳 町	833	2.2
39	白 岡 市	698	1.3
40	蓮 田 市	685	1.1
41	北 本 市	641	1.0
42	毛 呂 山 町	620	1.8
43	秩 父 市	614	1.0
44	杉 戸 町	609	1.4
45	寄 居 町	579	1.8
46	滑 川 町	570	2.9
47	嵐 山 町	540	3.0
48	伊 奈 町	510	1.1
49	神 川 町	460	3.5
50	宮 代 町	448	1.3
51	松 伏 町	427	1.5
52	川 島 町	379	2.0
53	小 川 町	309	1.1
54	ときがわ町	185	1.8
55	美 里 町	176	1.6
56	吉 見 町	172	1.0
57	越 生 町	147	1.3
58	鳩 山 町	141	1.1
59	小 鹿 野 町	120	1.1
60	横 瀬 町	89	1.1
61	皆 野 町	85	0.9
62	長 瀨 町	29	0.4
63	東 秩 父 村	11	0.4

## ■ 埼玉県の在留外国人数は、総人口の約2.7%

出入国在留管理庁「在留外国人統計」によると、令和3年12月末現在、在留外国人数は197,110人で、総人口(7,336,455人)の約2.7%を占めています。国籍・地域別で見ると、中国が36.9%で最も多く、次いでベトナム、フィリピンが続いています。

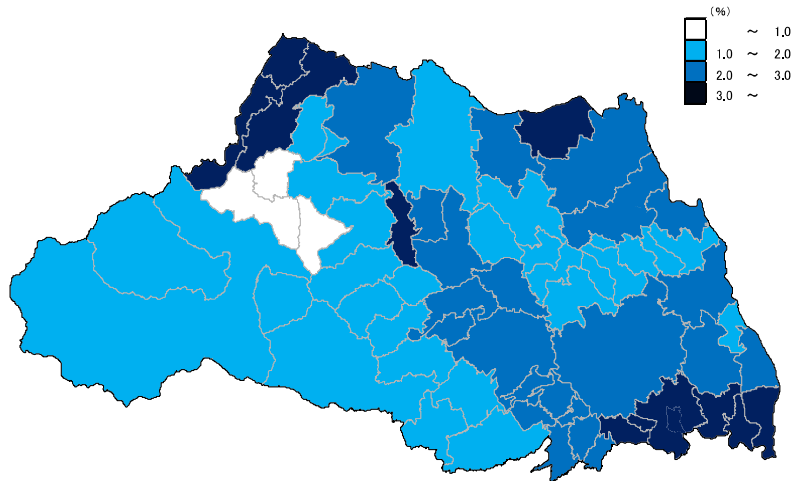
なお、在留外国人数が県内第1位の川口市は、市区町村別の全国順位でも第1位となっています。

在留外国人の国籍・地域別割合(全県)



注1)「中国」は台湾を除く。  
注2)「その他」には無国籍を含む。  
資料: 県国際課

人口に占める在留外国人の割合の分布



## ● 在留外国人数とは

中長期在留者及び特別永住者を集計した数。

注) 平成24年7月に改正出入国管理及び難民認定法が施行され、新しい在留管理制度が導入されたため、従来の外国人登録者数とは単純に比較できない。

令和3年12月末現在

資料: 出入国在留管理庁「在留外国人統計」

注) 割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和4年1月1日現在)による。

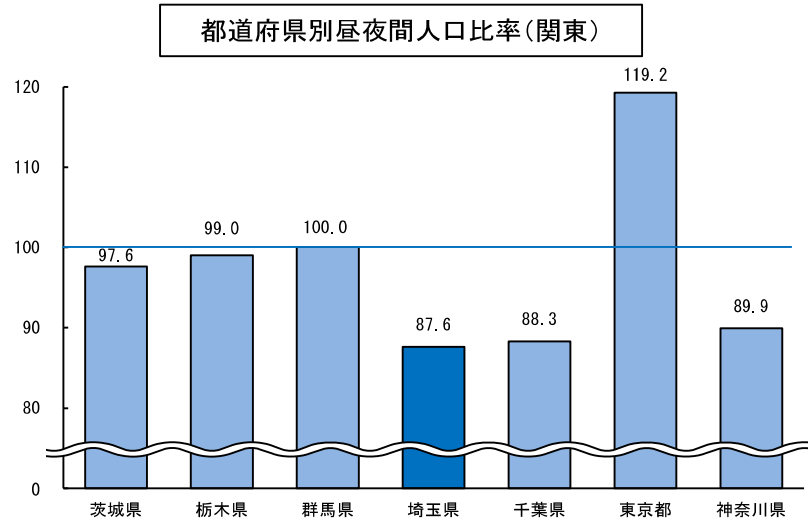
# 11 昼夜間人口比率

順位	市町村	比率
	全 県	87.6
1	三 芳 町	119.9
2	川 島 町	112.3
3	美 里 町	109.1
4	嵐 山 町	104.6
5	東 松 山 市	102.5
6	本 庄 市	101.2
7	寄 居 町	100.7
8	日 高 市	99.9
9	鳩 山 市	99.6
10	羽 生 市	98.2
11	伊 奈 町	97.7
12	熊 谷 市	97.5
13	秩 父 市	96.7
14	毛 呂 山 町	96.0
15	狭 山 市	95.7
16	加 須 市	95.5
17	吉 見 町	94.9
18	川 越 市	94.8
19	滑 川 町	94.5
20	小 鹿 野 町	94.3
21	深 谷 市	94.2
22	ときがわ 市	94.1
23	久 喜 市	92.8
24	坂 戸 市	92.5
25	行 田 市	92.3
26	杉 戸 町	92.0
27	飯 能 市	91.9
28	越 生 町	91.7
29	八 潮 市	91.3
30	さいたま 市	90.9
31	皆 野 町	90.6
32	神 川 町	89.0
33	戸 田 市	88.9
34	幸 手 市	88.7
35	入 間 市	88.4
36	三 郷 市	88.2
37	上 里 町	85.7
38	長 瀬 町	85.6
39	越 谷 市	85.5
40	東 秩 父 村	85.2
41	小 川 町	85.0
42	新 座 市	84.7
43	和 光 市	84.0
44	蓮 田 市	83.9
45	桶 川 市	83.9
46	所 沢 市	83.8
47	横 瀬 町	82.8
48	春 日 部 市	82.6
49	上 尾 市	81.3
50	鶴 ヶ 島 市	80.5
51	宮 代 町	80.4
52	北 本 市	80.3
53	草 加 市	79.5
54	鴻 巣 市	79.4
55	ふじみ野 市	79.4
56	白 岡 市	79.2
57	朝 霞 市	78.7
58	吉 川 市	78.7
59	川 口 市	78.3
60	蕨 市	76.8
61	松 伏 町	76.7
62	志 木 市	76.6
63	富 士 見 市	68.9

## ■埼玉県の昼夜間人口比率は全国で最も低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、昼夜間人口比率は87.6で、全国で最も低くなっています。

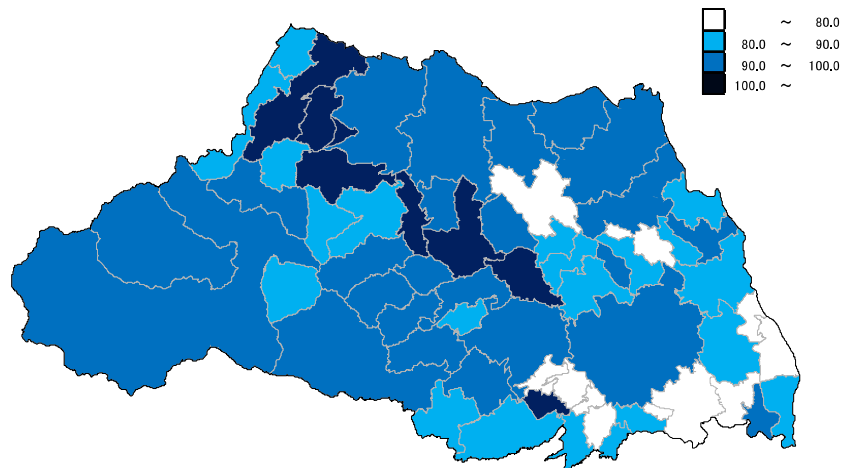
昼夜間人口比率が100を超える市町村は、三芳町をはじめとする7市町のみとなっています。



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

## 昼夜間人口比率の分布



### ●昼夜間人口比率とは

夜間人口(常住人口)100人当たりの昼間人口(従業地・通学地による人口)の比率。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態や従業地・通学地の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。



## 12 人口増減率

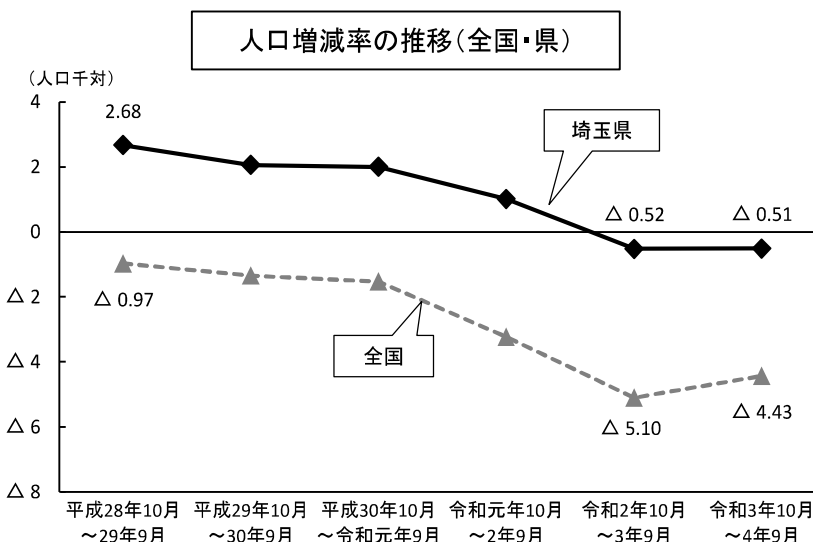
順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△0.51	△3,772
1	さいたま市	5.70	7,588
2	伊奈町	4.65	209
3	富士見市	4.25	476
4	東松山市	4.18	383
5	滑川町	3.87	77
6	戸田市	3.68	520
7	朝霞市	3.65	518
8	白岡市	2.10	110
9	鴻巣市	1.71	199
10	鶴ヶ島市	1.62	114
11	草加市	1.37	341
12	八潮市	1.20	112
13	所沢市	1.20	410
14	上尾市	0.96	219
15	和光市	0.94	79
16	北本市	0.92	60
17	川越市	△0.40	△143
18	羽生市	△0.48	△25
19	加須市	△0.88	△98
20	狭山市	△1.17	△174
21	三郷市	△1.25	△178
22	杉戸町	△1.35	△59
23	坂戸市	△1.75	△175
24	宮代町	△2.03	△69
25	ふじみ野市	△2.16	△245
26	飯能市	△2.22	△177
27	新座市	△2.45	△406
28	吉川市	△2.50	△180
29	本川庄市	△2.53	△199
30	川口市	△2.72	△1,612
31	嵐山町	△2.86	△51
32	桶川市	△3.05	△227
33	上里町	△3.12	△94
34	熊谷市	△3.24	△624
35	越谷市	△3.37	△1,153
36	蕨市	△3.72	△276
37	志木市	△3.84	△290
38	入間市	△4.10	△594
39	深谷市	△4.28	△602
40	日高市	△4.38	△237
41	三芳町	△4.55	△174
42	久喜市	△5.07	△759
43	春日部市	△5.26	△1,206
44	神川町	△5.32	△70
45	寄居町	△5.37	△171
46	松伏町	△5.38	△150
47	蓮田市	△5.41	△333
48	美里町	△7.57	△83
49	幸手市	△7.67	△380
50	行田市	△7.92	△616
51	鳩山町	△8.59	△115
52	毛呂山町	△8.88	△312
53	川島町	△11.89	△227
54	吉見町	△12.93	△232
55	長瀬町	△13.89	△93
56	皆野町	△13.95	△128
57	ときがわ町	△15.37	△160
58	越生町	△15.86	△173
59	小川町	△16.24	△456
60	秩父市	△16.38	△963
61	横瀬町	△19.59	△154
62	小鹿野町	△25.78	△274
63	東秩父村	△26.77	△70

令和4年10月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

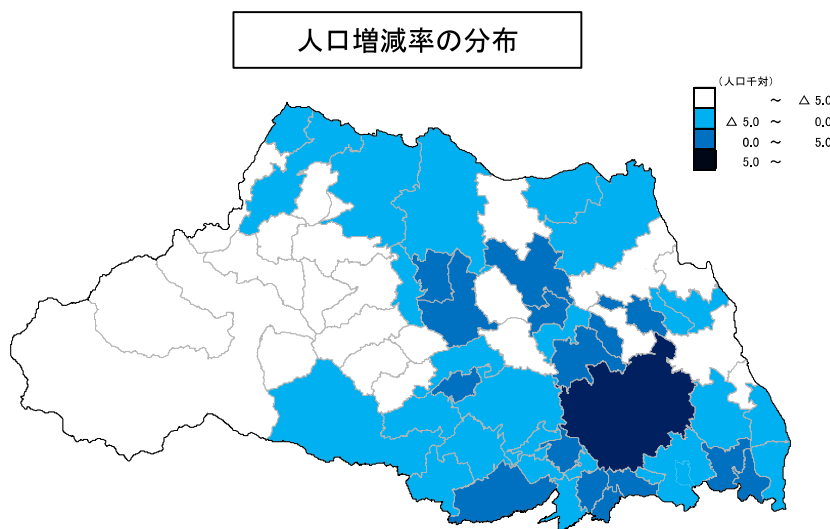
### ■埼玉県の人口増減率は、マイナスが続く

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和4年10月1日現在、前年同月と比較した人口増減率(人口千人当たり)は、△0.51でした。

総務省統計局「人口推計」及び県統計課「埼玉県推計人口」によると、近年の人口増減率は、全国はマイナスで推移しており、埼玉県も令和3年以降マイナスが続いています。



資料: 総務省統計局「人口推計」  
県統計課「埼玉県推計人口」



### ●人口増減率とは

一定期間における人口増減数の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における人口増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

# 13 社会増減率

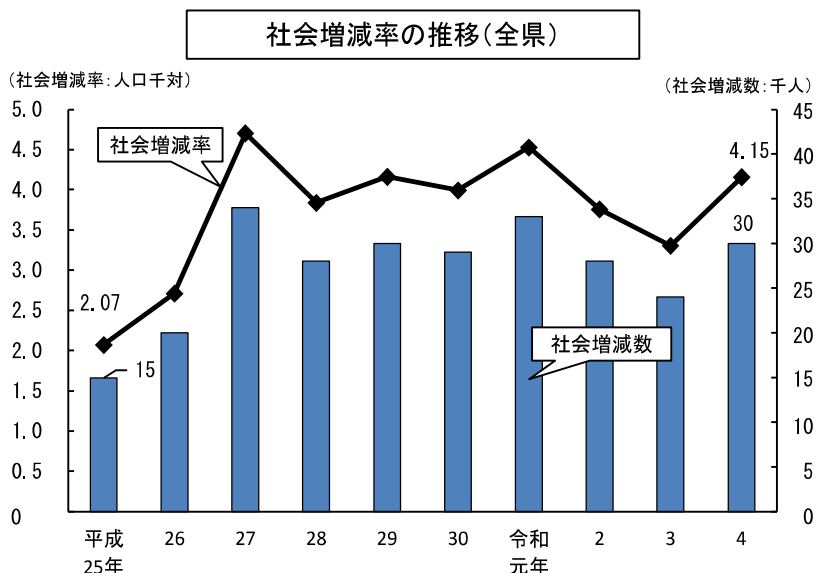
順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	4.15	30,496
1	東 松 山 市	9.44	866
2	神 川 町	8.43	111
3	北 本 市	8.42	547
4	羽 生 市	8.00	420
5	さいたま市	7.97	10,615
6	伊 奈 町	7.49	337
7	富 士 見 市	7.38	827
8	嵐 山 町	7.29	130
9	鴻 巣 市	7.00	815
10	美 里 町	6.66	73
11	鶴ヶ島市	6.50	457
12	白 岡 市	6.12	321
13	加 須 市	6.01	667
14	杉 戸 町	5.99	261
15	所 沢 市	5.94	2,033
16	飯 能 市	5.79	462
17	狭 山 市	5.75	853
18	滑 川 町	5.73	114
19	上 尾 市	5.69	1,296
20	草 加 市	5.44	1,354
21	本 庄 市	5.06	397
22	寄 居 町	4.68	149
23	川 越 市	4.43	1,573
24	長 瀬 町	4.33	29
25	上 里 町	4.28	129
26	宮 代 町	4.21	143
27	熊 谷 市	4.19	807
28	坂 戸 市	4.08	408
29	桶 川 市	3.41	254
30	朝 霞 市	3.29	467
31	ふじみ野市	3.22	365
32	戸 田 市	3.20	453
33	鳩 山 町	3.06	41
34	日 高 市	2.92	158
35	深 谷 市	2.76	388
36	幸 手 市	2.70	134
37	三 郷 市	2.57	365
38	入 間 市	2.49	361
39	八 潮 市	2.49	232
40	松 伏 町	2.19	61
41	新 座 市	1.90	316
42	三 芳 町	1.73	66
43	春 日 部 市	1.63	374
44	毛 呂 山 町	1.28	45
45	久 喜 市	1.19	178
46	川 口 市	1.12	667
47	行 田 市	1.12	87
48	皆 野 町	0.87	8
49	蓮 田 市	0.60	37
50	越 谷 市	△0.08	△29
51	吉 川 市	△0.17	△12
52	和 光 市	△0.27	△23
53	蕨 市	△0.40	△30
54	ときがわ町	△0.58	△6
55	志 木 市	△0.62	△47
56	川 島 町	△0.73	△14
57	吉 見 町	△1.73	△31
58	小 川 町	△2.81	△79
59	越 生 町	△3.85	△42
60	秩 父 市	△4.35	△256
61	横 瀬 町	△5.21	△41
62	東 秩 父 村	△7.27	△19
63	小 鹿 野 町	△11.85	△126

令和4年10月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

## ■埼玉県の社会増減率は、4.15

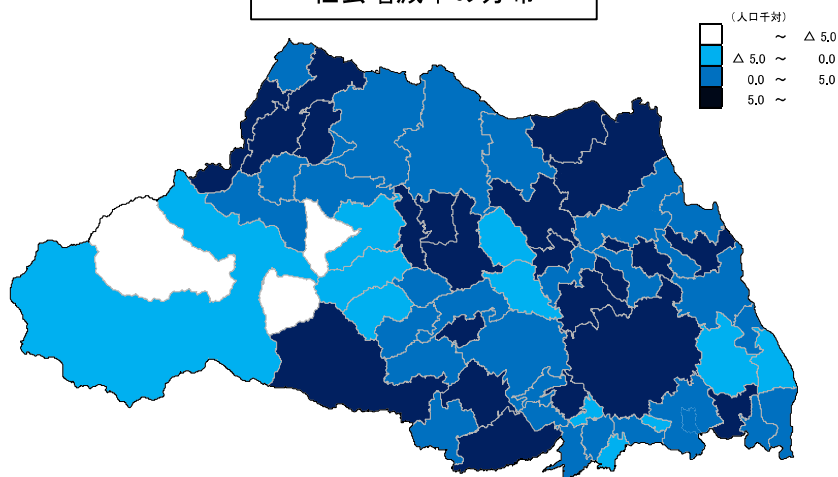
県統計課によると、令和4年10月1日現在、前年同月と比較した社会増減数は30,496人増で、社会増減率(人口千人当たり)は4.15でした。

平成25年からの推移をみると、平成27年までは上昇し、平成28年以降は増減を繰り返していました。その後、コロナ禍の令和2年から令和3年にかけて減少しましたが、令和4年には上昇に転じました。



注) 各年とも前年10月1日から当年9月末までの値。  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

## 社会増減率の分布



### ●社会増減率とは

一定期間における社会増減数(転入者数-転出者数)の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における社会増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

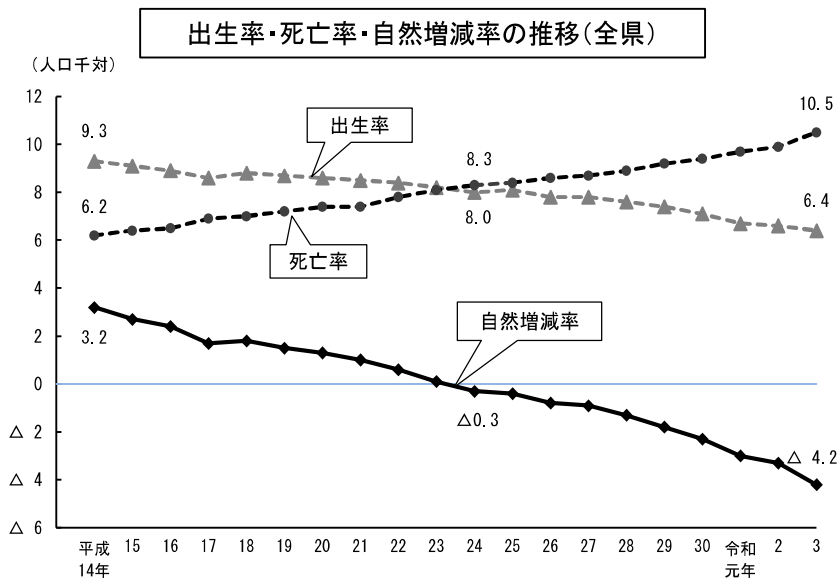
# 14 自然増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△4.2	△29,740
1	和 光 市	1.7	141
2	戸 田 市	0.8	112
3	朝 霞 市	0.4	57
4	八 潮 市	△0.1	△11
5	滑 川 町	△1.3	△25
6	さいたま市	△1.7	△2,267
7	吉 川 市	△1.9	△134
8	志 木 市	△2.2	△169
9	伊 奈 町	△2.4	△110
10	越 谷 市	△2.6	△874
11	三 郷 市	△2.8	△403
12	富 士 見 市	△2.9	△326
13	新 座 市	△3.3	△547
14	草 加 市	△3.6	△886
15	白 岡 市	△3.6	△189
16	川 口 市	△3.7	△2,192
17	上 尾 市	△3.9	△891
18	鶴ヶ島市	△3.9	△275
19	所 沢 市	△4.0	△1,366
20	川 越 市	△4.2	△1,480
21	藤 市	△4.4	△328
22	東 松 山 市	△4.5	△413
23	ふじみ野市	△4.5	△516
24	宮 代 町	△4.7	△159
25	鴻 巣 市	△5.2	△608
26	狭 山 市	△5.2	△778
27	入 間 市	△5.4	△782
28	春 日 部 市	△5.4	△1,240
29	蓮 田 市	△5.6	△342
30	坂 戸 市	△5.7	△565
31	久 喜 市	△5.7	△857
32	桶 川 市	△6.0	△448
33	深 谷 市	△6.1	△861
34	加 須 市	△6.2	△690
35	三 芳 町	△6.5	△248
36	熊 谷 市	△7.0	△1,345
37	羽 生 市	△7.0	△369
38	本 庄 市	△7.1	△559
39	松 伏 町	△7.2	△202
40	日 高 市	△7.3	△394
41	飯 能 市	△7.3	△581
42	北 本 市	△7.3	△474
43	杉 戸 町	△7.5	△326
44	上 里 町	△7.6	△229
45	行 田 市	△8.2	△638
46	毛 呂 山 町	△8.8	△309
47	越 生 町	△9.4	△103
48	幸 手 市	△9.8	△484
49	吉 見 町	△10.1	△182
50	嵐 山 町	△10.1	△181
51	秩 父 市	△10.2	△597
52	川 島 町	△10.2	△195
53	寄 居 町	△10.3	△328
54	鳩 山 町	△12.3	△165
55	小 川 町	△12.4	△348
56	横 瀬 町	△12.5	△98
57	皆 野 町	△13.8	△127
58	美 里 町	△13.9	△152
59	長 瀨 町	△14.2	△95
60	神 川 町	△14.9	△196
61	ときがわ町	△15.2	△158
62	小 鹿 野 町	△16.8	△179
63	東 秩 父 村	△21.4	△56

## ■ 埼玉県の自然増減率は、平成24年からマイナスに

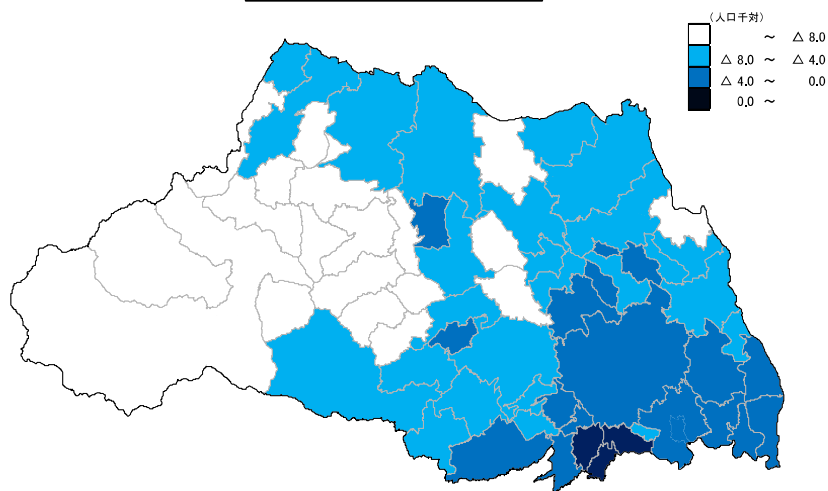
県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の自然増減率(人口千人あたり)は、△4.2でした。

平成14年からの推移をみると、自然増減率はプラスで推移してきましたが、平成24年に死亡率が出生率を上回ったためマイナスに転じ、以降、10年連続してマイナスで推移しています。



資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

## 自然増減率の分布



### ● 自然増減率とは

人口千人に対する年間自然増減数(出生数－死亡数)の割合。

令和3年  
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

# 15 出生率

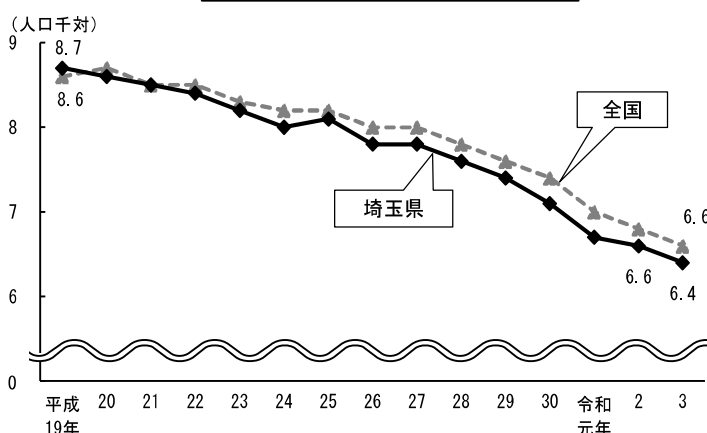
順位	市町村	出生率 (人口千対)	出生数 (人)
	全 県	6.4	45,424
1	朝 霞 市	8.2	1,168
2	和 光 市	8.2	684
3	八 潮 市	8.1	754
4	戸 田 市	8.0	1,135
5	滑 川 町	7.7	154
6	さいたま市	7.3	9,720
7	白 岡 市	7.0	368
8	越 谷 市	7.0	2,385
9	吉 川 市	6.8	491
10	三 郷 市	6.8	968
11	志 木 市	6.8	512
12	富 士 見 市	6.7	748
13	宮 代 町	6.4	218
14	新 座 市	6.3	1,054
15	上 尾 市	6.3	1,447
16	所 沢 市	6.2	2,127
17	伊 奈 町	6.2	279
18	川 口 市	6.1	3,640
19	深 谷 市	6.1	857
20	東 松 山 市	6.1	555
21	川 越 市	6.0	2,130
22	草 加 市	6.0	1,489
23	横 瀬 町	6.0	47
24	本 庄 市	5.9	462
25	鶴 ヶ 島 市	5.8	408
26	ふ じ み 野 市	5.7	646
27	熊 谷 市	5.6	1,085
28	鴻 巣 市	5.6	651
29	桶 川 市	5.6	415
30	狭 山 市	5.5	822
31	蓮 田 市	5.4	332
32	入 間 市	5.3	768
33	蕨 市	5.3	392
34	日 部 市	5.3	1,207
35	久 喜 市	5.2	782
36	加 須 市	5.2	578
37	上 里 町	5.1	154
38	北 本 市	5.0	326
39	秩 父 市	5.0	292
40	三 芳 町	4.9	188
41	羽 生 市	4.9	258
42	日 高 市	4.8	261
43	坂 戸 市	4.8	475
44	行 田 市	4.6	355
45	吉 見 町	4.5	80
46	飯 能 市	4.4	354
47	長 瀨 町	4.3	29
48	美 里 町	4.3	47
49	寄 居 町	4.0	129
50	杉 戸 町	4.0	174
51	松 伏 町	3.8	107
52	皆 野 町	3.8	35
53	嵐 山 町	3.8	68
54	越 生 町	3.7	40
55	鳩 山 町	3.7	49
56	幸 手 市	3.6	180
57	神 川 町	3.6	47
58	毛 呂 山 町	3.0	106
59	ときがわ町	2.9	30
60	小 川 町	2.8	79
61	川 島 町	2.7	51
62	小 鹿 野 町	2.4	26
63	東 秩 父 村	2.3	6

## ■ 埼玉県の出生率は、6.4

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の出生数は45,424人で、前年と比べ1,904人減少しました。また、出生率（人口千人あたり）は、前年の6.6から6.4に低下しました。

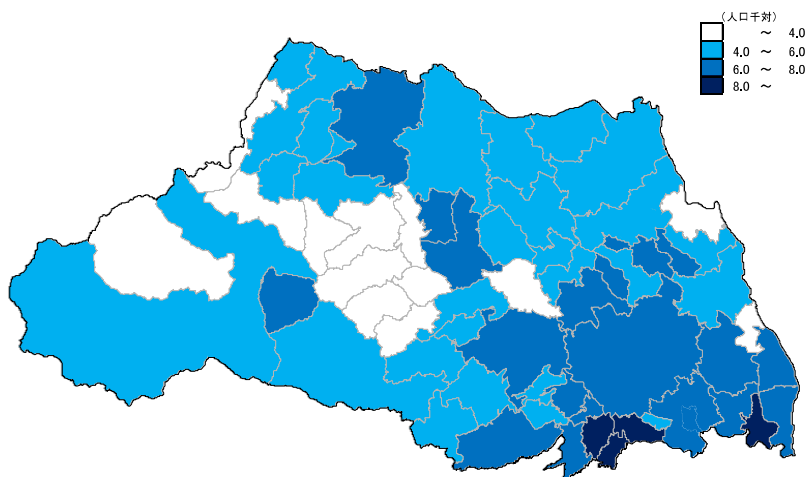
平成19年からの推移をみると、埼玉県の出生率は、平成19年はわずかながら全国を上回っていましたが、平成20年以降は全国を下回って推移しています。

出生率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

出生率の分布



## ● 出生率とは

人口千人に対する年間出生数の割合。

令和3年

資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

# 16 死亡率

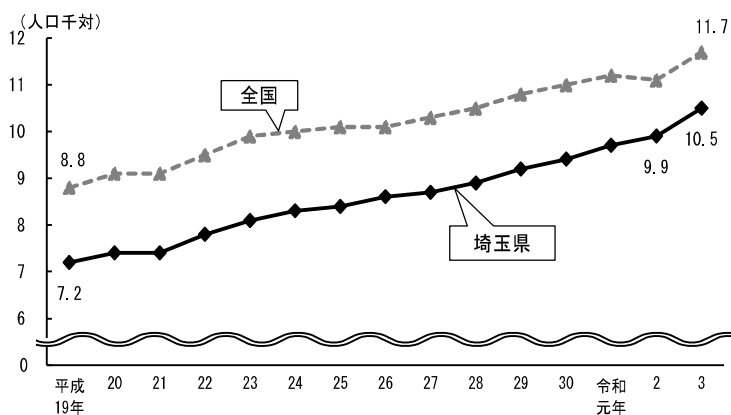
順位	市町村	死亡率 (人口千対)	死亡数 (人)
	全 県	10.5	75,164
1	東 秩 父 村	23.7	62
2	小 鹿 野 町	19.3	205
3	長 瀬 町	18.5	124
4	神 川 町	18.5	243
5	横 瀬 町	18.4	145
6	美 里 町	18.2	199
7	ときがわ町	18.1	188
8	皆 野 町	17.7	162
9	鳩 山 町	16.0	214
10	小 川 町	15.2	427
11	秩 父 市	15.1	889
12	吉 見 町	14.6	262
13	寄 居 町	14.3	457
14	嵐 山 町	14.0	249
15	幸 手 市	13.4	664
16	越 生 町	13.1	143
17	本 庄 市	13.0	1,021
18	川 島 町	12.9	246
19	行 田 市	12.8	993
20	上 里 町	12.7	383
21	熊 谷 市	12.6	2,430
22	北 本 市	12.3	800
23	深 谷 市	12.2	1,718
24	日 高 市	12.1	655
25	羽 生 市	11.9	627
26	毛 呂 山 町	11.8	415
27	飯 能 市	11.7	935
28	桶 川 市	11.6	863
29	杉 戸 町	11.5	500
30	加 須 市	11.4	1,268
31	三 芳 町	11.4	436
32	宮 代 町	11.1	377
33	松 伏 町	11.1	309
34	蓮 田 市	10.9	674
35	久 喜 市	10.9	1,639
36	鴻 巣 市	10.8	1,259
37	狭 山 市	10.8	1,600
38	入 間 市	10.7	1,550
39	春 日 部 市	10.7	2,447
40	白 岡 市	10.6	557
41	東 松 山 市	10.6	968
42	坂 戸 市	10.4	1,040
43	上 尾 市	10.3	2,338
44	ふじみ野市	10.2	1,162
45	所 沢 市	10.2	3,493
46	川 越 市	10.2	3,610
47	川 口 市	9.8	5,832
48	鶴ヶ島市	9.7	683
49	蕨 市	9.7	720
50	三 郷 市	9.6	1,371
51	新 座 市	9.6	1,601
52	富 士 見 市	9.6	1,074
53	草 加 市	9.5	2,375
54	越 谷 市	9.5	3,259
55	志 木 市	9.0	681
56	さいたま市	9.0	11,987
57	滑 川 町	9.0	179
58	吉 川 市	8.7	625
59	伊 奈 町	8.6	389
60	八 潮 市	8.2	765
61	朝 霞 市	7.8	1,111
62	戸 田 市	7.2	1,023
63	和 光 市	6.5	543

## ■ 埼玉県は、10.5

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の死亡数は75,164人でした。また、死亡率(人口千人あたり)は、前年の9.9から10.5に上昇しました。

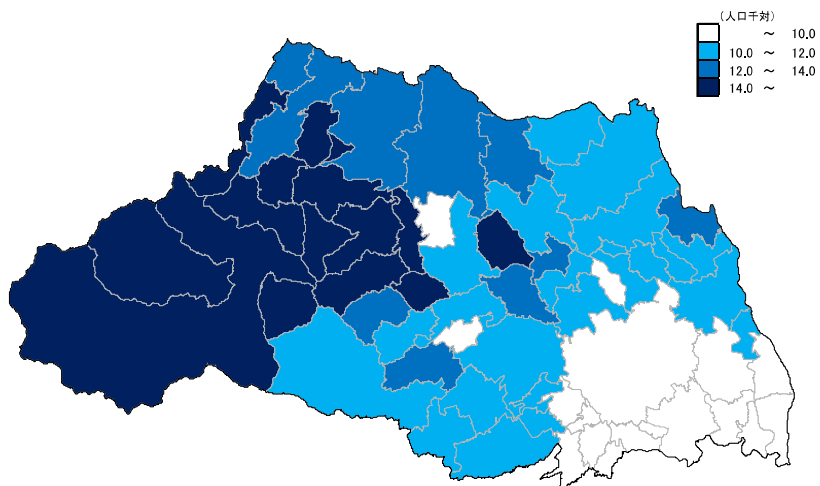
埼玉県の死亡率は、全国よりも低く推移しており、令和3年は全国で6番目に低い率となっていますが、全国と同様に上昇傾向にあります。

死亡率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

死亡率の分布



## ● 死亡率とは

人口千人に対する年間死亡数の割合。

令和3年

資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

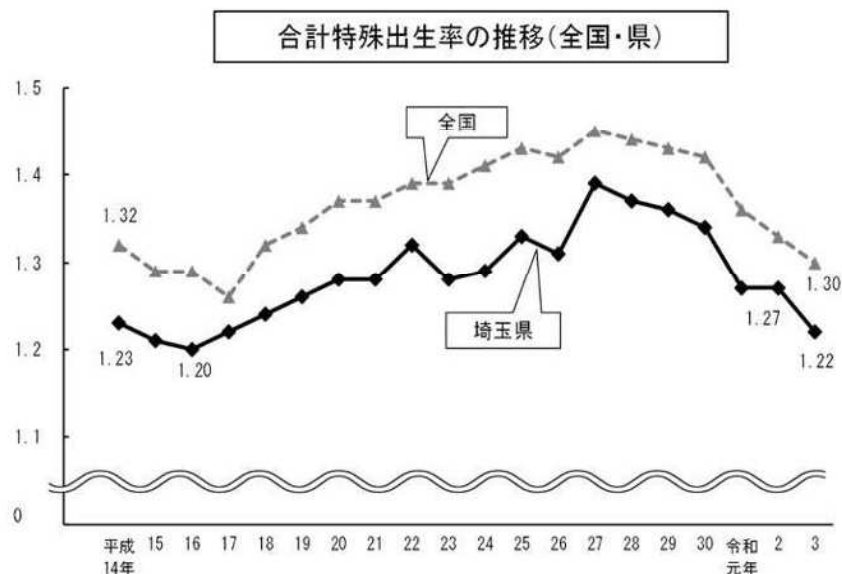
# 17 合計特殊出生率

順位	市町村	合計特殊出生率
	全 県	1.22
1	滑 川 町	1.48
2	横 瀬 町	1.47
3	宮 代 町	1.33
4	白 岡 市	1.30
5	長 瀬 町	1.29
6	八 潮 市	1.28
7	伊 奈 市	1.28
8	深 谷 市	1.25
9	朝 霞 市	1.24
10	越 谷 市	1.22
11	本 庄 市	1.22
12	東 松 山 市	1.21
13	さい たま 市	1.21
14	三 郷 市	1.20
15	上 尾 市	1.20
16	吉 川 市	1.19
17	新 座 市	1.18
18	狭 山 市	1.18
19	熊 谷 市	1.16
20	秩 父 市	1.15
21	鶴 ヶ 島 市	1.15
22	志 木 市	1.14
23	戸 田 市	1.13
24	所 沢 市	1.13
25	川 越 市	1.13
26	日 高 市	1.12
27	桶 川 市	1.11
28	蓮 田 市	1.11
29	鴻 巣 市	1.10
30	和 光 市	1.10
31	鳩 山 町	1.10
32	草 加 市	1.09
33	北 本 市	1.09
34	春 日 部 市	1.09
35	三 芳 町	1.09
36	富 士 見 市	1.08
37	入 間 市	1.08
38	ふ じ み 野 市	1.08
39	加 須 市	1.07
40	上 里 町	1.06
41	久 喜 市	1.05
42	皆 野 町	1.04
43	坂 戸 市	1.01
44	吉 見 町	1.00
45	川 口 市	0.98
46	美 里 町	0.98
47	美 羽 市	0.98
48	飯 能 市	0.96
49	行 田 市	0.96
50	杉 戸 町	0.93
51	寄 居 町	0.91
52	越 生 町	0.90
53	松 伏 町	0.89
54	嵐 山 町	0.85
55	幸 手 市	0.84
56	神 川 町	0.79
57	とき が わ 町	0.76
58	蕨 市	0.75
59	毛 呂 山 町	0.75
60	小 川 町	0.74
61	東 秩 父 村	0.67
62	小 鹿 野 町	0.64
63	川 島 町	0.64

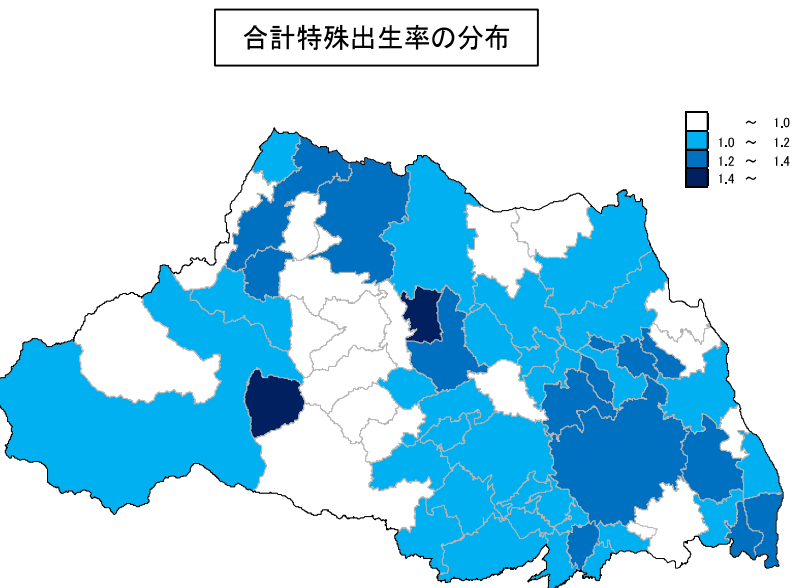
## ■ 埼玉県の合計特殊出生率は、1.22

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の合計特殊出生率は、1.22で、前年(1.27)と比べ0.05ポイント低下しました。

合計特殊出生率は、平成16年には過去最低の1.20を記録し、その後はおおむね上昇傾向で推移していましたが、平成28年以降は低下傾向となっています。



資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」



● 合計特殊出生率とは  
15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値で、一人の女性とその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。

令和3年  
資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

# 18 婚姻率

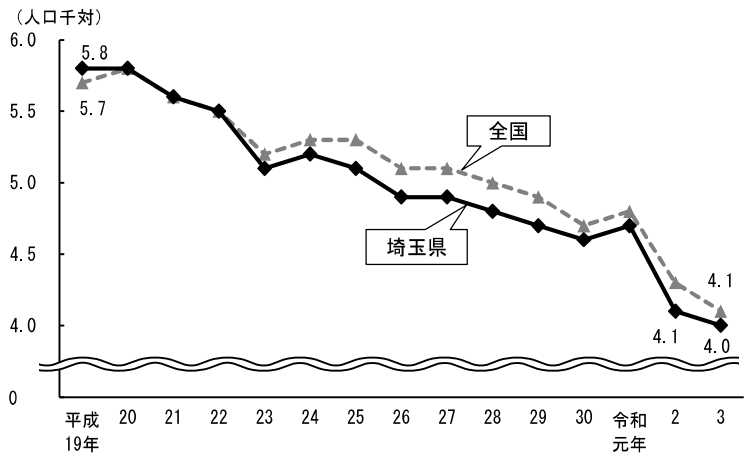
順位	市町村	婚姻率 (人口千対)	婚姻件数 (組)
	全 県	4.0	28,345
1	和 光 市	6.0	502
2	八 潮 市	5.6	524
3	戸 田 市	5.4	763
4	朝 霞 市	5.2	732
5	蕨 市	5.0	374
6	さいたま市	4.5	6,009
7	川 口 市	4.5	2,669
8	越 谷 市	4.2	1,435
9	草 加 市	4.1	1,026
10	伊 奈 町	4.1	184
11	吉 川 市	4.1	292
12	三 郷 市	4.0	572
13	富 士 見 市	3.8	428
14	志 木 市	3.8	288
15	狭 山 市	3.8	563
16	白 岡 市	3.8	199
17	鶴ヶ島市	3.8	266
18	所 沢 市	3.7	1,274
19	川 越 市	3.7	1,317
20	上 尾 市	3.7	840
21	蓮 田 市	3.7	226
22	桶 川 市	3.6	271
23	春日部市	3.6	830
24	熊 谷 市	3.5	682
25	東 松 山 市	3.5	321
26	深 谷 市	3.3	471
27	鴻 巣 市	3.3	389
28	新 本 市	3.3	554
29	本 庄 市	3.3	260
30	ふじみ野市	3.3	374
31	美 里 町	3.3	36
32	行 田 市	3.2	251
33	宮 代 町	3.2	109
34	嵐 山 町	3.2	57
35	北 本 市	3.1	199
36	坂 戸 市	3.0	298
37	加 須 市	2.9	326
38	入 間 市	2.9	424
39	羽 生 市	2.9	151
40	上 里 町	2.8	84
41	越 生 町	2.8	30
42	三 芳 町	2.7	103
43	杉 戸 町	2.6	115
44	飯 能 市	2.6	209
45	久 喜 市	2.6	388
46	秩 父 市	2.6	152
47	松 伏 町	2.5	70
48	寄 居 町	2.5	79
49	日 高 市	2.4	132
50	幸 手 市	2.3	115
51	神 川 町	2.3	30
52	滑 川 町	2.3	45
53	毛 呂 山 町	2.2	77
54	吉 見 町	2.1	37
55	横 瀬 町	2.0	16
56	川 島 町	2.0	38
57	小 川 町	1.9	54
58	小 鹿 野 町	1.8	19
59	皆 野 町	1.7	16
60	ときがわ町	1.6	17
61	鳩 山 町	1.6	21
62	長 瀨 町	1.3	9
63	東 秩 父 村	1.1	3

## ■ 埼玉県の婚姻率は、4.0

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の婚姻件数は28,345組、婚姻率(人口千人あたり)は、前年の4.1から4.0に低下しました。

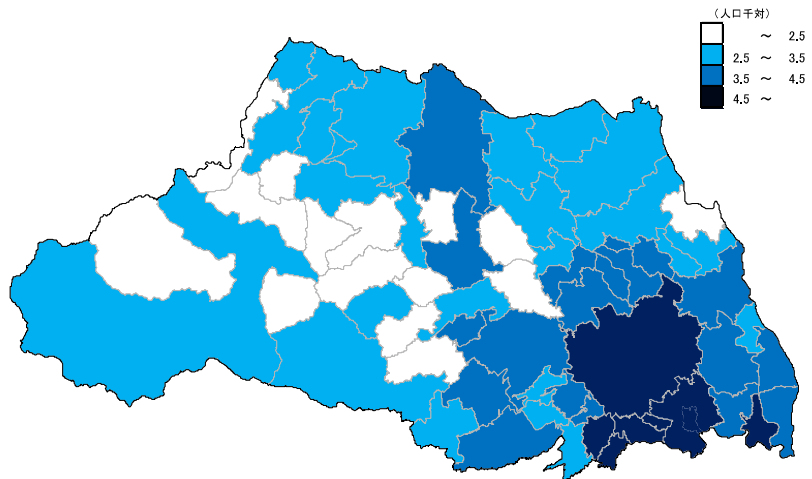
平成19年からの推移をみると、埼玉県の婚姻率はわずかながら全国を上回っていましたが、平成20～22年は同率となり、平成23年以降は全国を下回って推移しています。

婚姻率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

婚姻率の分布



## ● 婚姻率とは

人口千人に対する年間婚姻件数の割合。

令和3年

資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

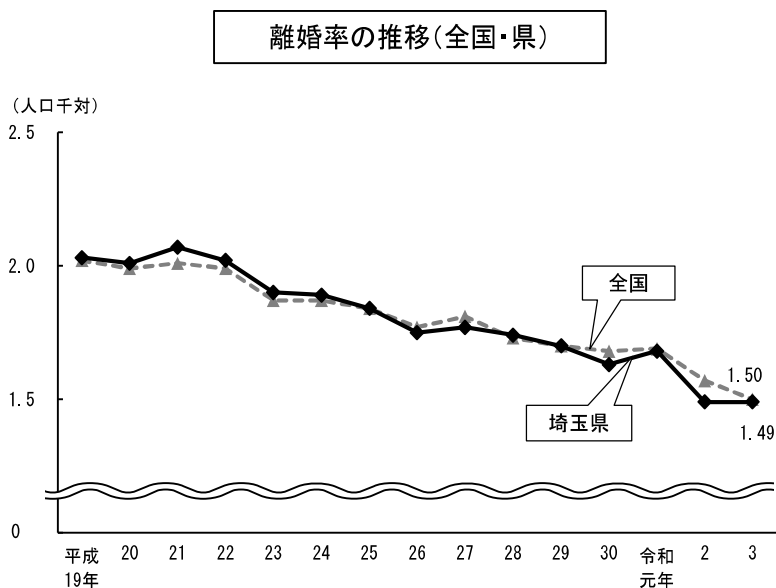
# 19 離婚率

順位	市町村	離婚率 (人口千対)	離婚件数 (組)
	全 県	1.49	10,626
1	越 生 町	1.83	20
2	八 潮 市	1.78	166
3	吉 川 市	1.75	126
4	川 口 市	1.74	1,033
5	伊 奈 町	1.73	78
6	行 田 市	1.71	133
7	三 郷 市	1.70	241
8	戸 田 市	1.66	234
9	横 瀬 町	1.65	13
10	松 伏 町	1.65	46
11	日 高 市	1.64	89
12	ときがわ 町	1.63	17
13	嵐 山 町	1.63	29
14	坂 戸 市	1.62	162
15	滑 川 市	1.56	31
16	越 谷 市	1.56	532
17	春 日 部 市	1.53	352
18	本 庄 市	1.53	120
19	志 木 市	1.52	115
20	草 加 市	1.51	377
21	杉 戸 町	1.51	66
22	幸 手 市	1.51	75
23	朝 霞 市	1.50	213
24	寄 居 町	1.48	47
25	川 越 市	1.47	522
26	所 沢 市	1.46	499
27	北 本 市	1.45	94
28	神 川 町	1.44	19
29	加 須 市	1.44	160
30	和 光 市	1.43	120
31	毛 呂 山 町	1.42	50
32	皆 野 町	1.42	13
33	上 尾 市	1.41	322
34	狭 山 市	1.41	209
35	鶴 ヶ 島 市	1.41	99
36	深 谷 市	1.41	198
37	入 間 市	1.40	202
38	上 里 町	1.39	42
39	新 座 市	1.39	230
40	宮 代 町	1.38	47
41	富 士 見 市	1.38	155
42	蕨 市	1.36	101
43	さいたま 市	1.35	1,792
44	吉 見 町	1.34	24
45	熊 谷 市	1.32	255
46	羽 生 市	1.31	69
47	桶 川 市	1.30	97
48	久 喜 市	1.30	194
49	飯 能 市	1.25	100
50	ふじみ野 市	1.25	142
51	三 芳 町	1.23	47
52	鴻 巣 市	1.23	143
53	秩 父 市	1.16	68
54	川 島 町	1.15	22
55	東 松 山 市	1.14	105
56	美 里 町	1.09	12
57	蓮 田 市	1.02	63
58	白 岡 市	0.99	52
59	小 鹿 野 町	0.85	9
60	東 秩 父 村	0.76	2
61	小 川 町	0.71	20
62	鳩 山 町	0.67	9
63	長 瀨 町	0.60	4

## ■ 埼玉県の離婚率は、1.49

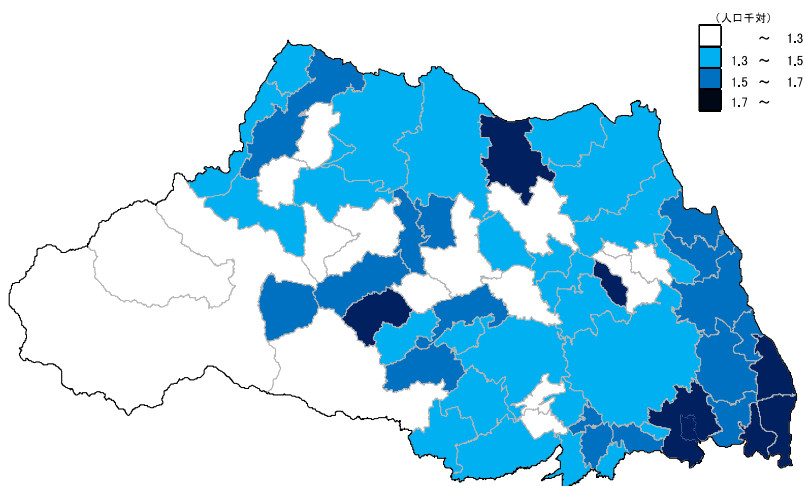
県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和3年の離婚件数は10,626組、離婚率は人口千人に対し1.49でした。

平成19年からの推移を全国と比較してみると、埼玉県の離婚率は、全国とほぼ同率で推移しており、おおむね低下傾向にあります。



資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」

## 離婚率の分布



### ● 離婚率とは

人口千人に対する年間離婚件数の割合。

令和3年

資料：県保健医療政策課「令和3年埼玉県の人口動態概況」



## 20 平均年齢

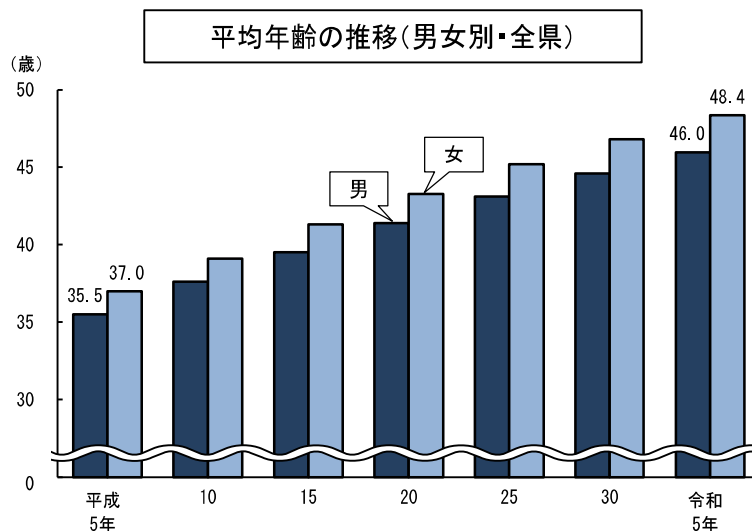
順位	市町村	平均年齢 (歳)
	全 県	47.2
1	東 秩 父 村	57.5
2	鳩 山 町	56.4
3	小 川 町	54.6
4	小 鹿 野 町	54.6
5	と き が わ 町	54.5
6	長 瀬 町	54.2
7	越 生 町	53.4
8	皆 野 町	53.1
9	吉 見 町	52.6
10	川 島 町	52.2
11	毛 呂 山 町	51.7
12	幸 手 市	51.5
13	横 瀬 町	51.4
14	秩 父 市	51.3
15	寄 居 町	51.3
16	嵐 山 町	51.1
17	杉 戸 町	50.6
18	美 里 町	50.6
19	北 本 市	50.4
20	神 川 町	50.3
21	日 高 町	50.1
22	行 飯 市	50.1
23	飯 能 市	50.0
24	宮 代 町	49.8
25	狭 山 市	49.7
26	蓮 田 市	49.6
27	春 日 部 市	49.6
28	久 喜 市	49.4
29	松 伏 市	49.2
30	羽 生 市	49.0
31	加 須 市	49.0
32	入 間 市	49.0
33	熊 谷 市	48.9
34	鴻 巣 市	48.9
35	桶 川 市	48.8
36	坂 戸 市	48.4
37	本 庄 市	48.4
38	深 谷 市	48.4
39	三 芳 町	48.3
40	東 松 山 市	48.2
41	鶴 ヶ 島 市	48.1
42	上 里 町	48.1
43	所 沢 市	47.7
44	上 尾 市	47.6
45	白 岡 市	47.6
46	川 越 市	47.1
47	三 郷 市	46.8
48	新 座 市	46.8
49	ふ じ 野 市	46.7
50	草 加 市	46.5
51	越 谷 市	46.5
52	志 木 市	46.1
53	富 士 見 市	45.8
54	蕨 市	45.7
55	川 口 市	45.6
56	伊 奈 市	45.4
57	さ い た ま 市	45.3
58	吉 川 市	45.1
59	八 潮 市	45.0
60	滑 川 町	43.9
61	朝 霞 市	43.7
62	和 光 市	42.6
63	戸 田 市	42.0

令和5年1月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

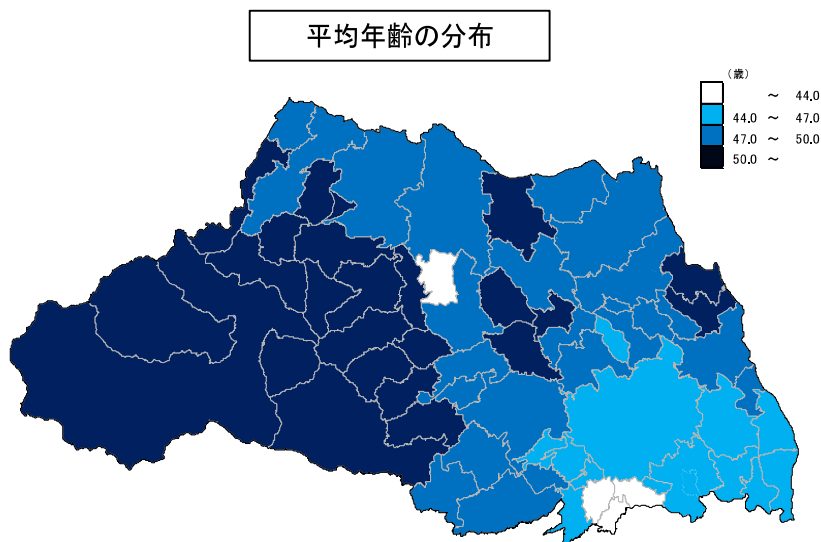
### ■埼玉県の平均年齢は、男女共に上昇が続く

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和5年1月1日現在、平均年齢は47.2歳でした。男女別では、男性が46.0歳、女性が48.4歳で、女性が男性より2.4歳高くなっています。

5年ごとの推移をみると、昭和54年の調査開始以来、一貫して上昇を続けており、令和5年は前年(46.9歳)に比べて0.3歳上昇しています。



資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」



### ●平均年齢とは

(年齢(各歳) + 0.5) × 各歳別人口 ÷ 総人口の式で求められる。

※年齢に0.5を加える理由: X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分(0.5歳)を加えている。

## 21-1 平均寿命（男）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	81.4
1	上尾市	82.1
1	尾光市	82.1
1	鳩山町	82.1
4	さいたま市	82.0
4	伊奈町	82.0
6	所沢市	81.9
6	狭山市	81.9
6	鴻巣市	81.9
6	入間市	81.9
10	川越市	81.8
10	東松山市	81.8
10	新座市	81.8
10	久喜市	81.8
14	飯能市	81.7
14	志木市	81.7
14	白岡市	81.7
14	越生町	81.7
14	川島町	81.7
19	朝霞市	81.6
19	蓮田市	81.6
19	鶴ヶ島市	81.6
22	春日部市	81.5
22	北本市	81.5
22	吉川市	81.5
22	小川町	81.5
22	小宮町	81.5
22	杉戸町	81.5
22	桶川市	81.4
29	八潮市	81.4
29	ふじみ野市	81.4
29	毛呂山町	81.4
29	滑川町	81.4
29	嵐山町	81.4
29	ときがわ町	81.4
29	皆野町	81.4
29	長瀬町	81.4
29	東秩父村	81.4
39	草加市	81.3
39	富土見市	81.3
39	小鹿野町	81.3
39	寄居町	81.3
43	加越市	81.2
43	三郷市	81.2
43	幸手市	81.2
43	日高市	81.2
43	吉見町	81.2
43	吉松町	81.2
50	三芳町	81.1
50	上里町	81.1
52	熊谷市	80.9
52	秩父市	80.9
52	羽生市	80.9
52	蕨市	80.9
52	戸田市	80.9
57	行田市	80.7
57	横瀬町	80.7
59	美里町	80.6
60	深谷市	80.5
61	川口市	80.4
61	本庄市	80.4
63	本神川町	80.3

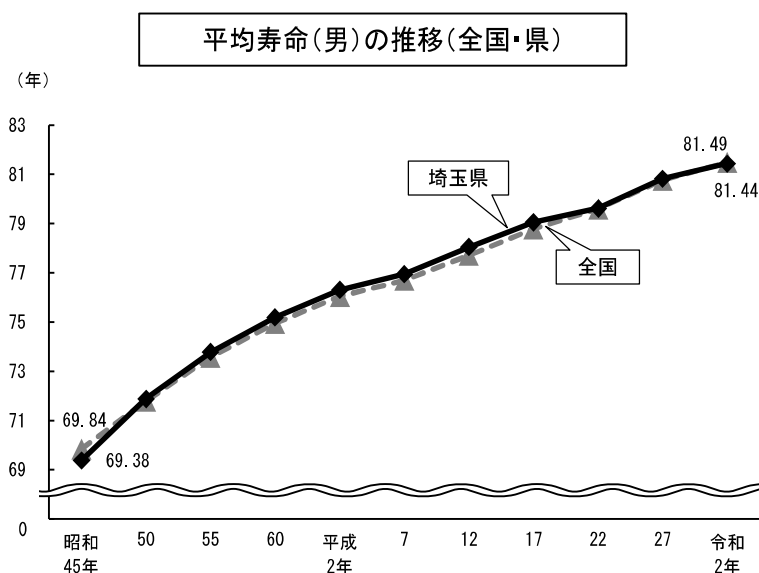
令和2年

資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

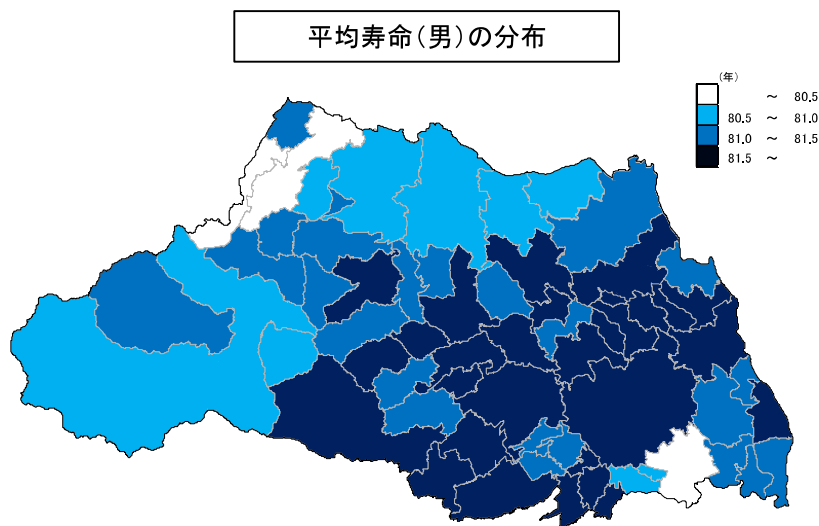
### ■ 埼玉県男性の平均寿命は、50年間で12.06年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の男性の平均寿命は81.44年でした。

昭和45年からの推移をみると、昭和50年以降は全国を上回っており、令和2年は若干下回ったものの、昭和45年から令和2年の50年間で比べると全国を0.41年上回る12.06年の伸びを示しています。



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」



### ● 平均寿命とは

0歳の平均余命。

※平均余命とは、ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が平均してあと何年生きられるかという期待値。

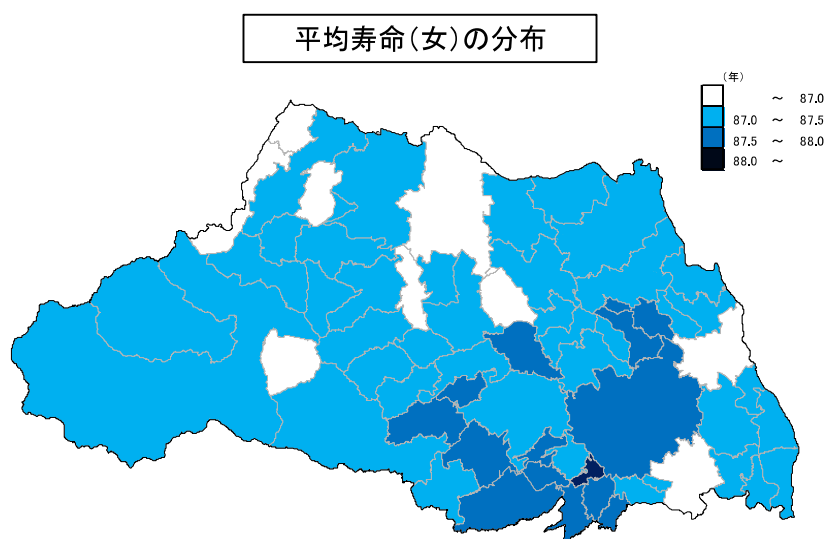
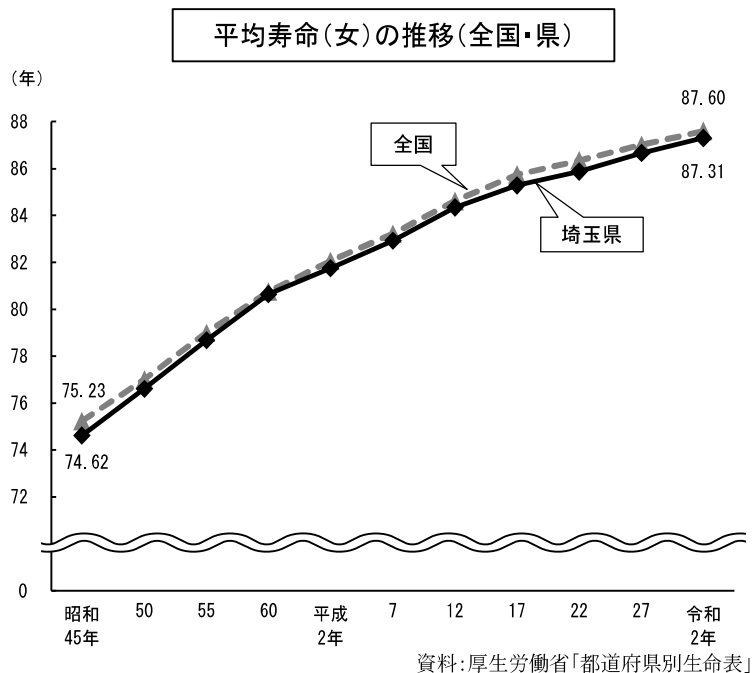
## 21-2 平均寿命（女）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	87.3
1	志木 市	88.0
2	さいたま 市	87.9
2	所沢 市	87.9
2	和光 市	87.9
2	ふじみ野 市	87.9
6	蓮田 市	87.8
6	三芳 町	87.8
8	狭山 市	87.7
8	白岡 市	87.7
10	朝霞 市	87.5
10	新座 市	87.5
10	鶴ヶ島 市	87.5
10	日高 市	87.5
10	川島 市	87.5
15	蕨 市	87.4
15	桶川 市	87.4
15	久喜 市	87.4
15	八潮 市	87.4
15	坂戸 市	87.4
15	滑川 町	87.4
15	東秩父 村	87.4
15	宮代 町	87.4
23	秩父 市	87.3
23	加須 市	87.3
23	越谷 市	87.3
23	戸田 市	87.3
23	入間 市	87.3
23	伊奈 町	87.3
23	小鹿野 町	87.3
30	飯能 市	87.2
30	本庄 市	87.2
30	鴻巣 市	87.2
30	深谷 市	87.2
30	北本 市	87.2
30	越生 町	87.2
30	小川 町	87.2
30	鳩山 町	87.2
30	皆野 町	87.2
30	長瀬 町	87.2
30	杉戸 町	87.2
41	川越 市	87.1
41	羽生 市	87.1
41	上尾 市	87.1
41	草加 市	87.1
41	富士見 市	87.1
41	三郷 市	87.1
41	幸手 市	87.1
41	吉川 市	87.1
41	寄居 市	87.1
50	行田 市	87.0
50	東松山 市	87.0
50	毛呂山 町	87.0
50	ときがわ 町	87.0
50	松伏 町	87.0
55	春日 部 町	86.8
55	横瀬 町	86.8
55	神川 町	86.8
55	上里 町	86.8
59	吉見 町	86.7
59	美里 町	86.7
61	熊谷 市	86.6
61	川口 市	86.6
61	嵐山 町	86.6

### ■埼玉県の女性の平均寿命は、50年間で12.69年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の女性の平均寿命は87.31年でした。

各調査年では全国を下回っていますが、昭和45年から令和2年の50年間を比べると、全国を0.32年上回る12.69年の伸びを示しています。



令和2年

資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

## 22-1 健康寿命（男）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	17.87	19.64
1	鳩 山 町	19.17	20.48
2	北 本 市	18.67	20.31
3	和 光 市	18.58	19.98
4	入 間 市	18.53	20.15
5	長 瀬 町	18.53	20.03
6	狭 山 市	18.48	20.07
7	桶 川 市	18.45	20.11
8	東 秩 父 村	18.41	20.06
9	所 沢 市	18.36	20.12
10	白 岡 市	18.36	20.08
11	毛 呂 山 町	18.32	19.93
12	鴻 巣 市	18.30	19.91
13	志 木 市	18.25	19.76
14	飯 能 市	18.24	19.91
15	上 尾 市	18.22	20.03
16	東 松 山 市	18.21	19.89
17	蓮 田 市	18.20	20.18
18	久 喜 市	18.19	19.95
19	ときがわ町	18.15	20.02
20	朝 霞 市	18.14	19.69
21	伊 奈 町	18.14	20.17
22	杉 戸 町	18.12	19.92
23	小 川 町	18.03	19.47
24	越 谷 市	17.98	19.73
25	滑 川 町	17.97	19.75
26	新 座 市	17.97	19.69
27	三 芳 町	17.95	19.71
28	秩 父 市	17.95	19.66
29	横 瀬 市	17.95	19.23
30	さいたま市	17.92	19.75
31	皆 野 町	17.89	19.60
32	嵐 山 町	17.88	19.70
33	松 伏 町	17.88	19.39
34	坂 戸 市	17.87	19.82
35	鶴ヶ島市	17.87	19.66
36	川 島 町	17.86	19.57
37	川 越 市	17.85	19.82
38	幸 手 市	17.84	19.57
39	宮 代 町	17.84	19.83
40	上 里 町	17.80	18.89
41	行 田 市	17.78	19.20
42	日 高 市	17.77	19.68
43	吉 見 町	17.77	19.55
44	吉 川 市	17.71	19.32
45	草 加 市	17.66	19.58
46	越 生 町	17.64	19.80
47	春 日 部 市	17.64	19.68
48	富 士 見 市	17.63	19.62
49	ふじみ野市	17.62	19.21
50	羽 生 市	17.61	19.38
51	小 鹿 野 町	17.59	19.56
52	加 須 市	17.58	19.34
53	寄 居 町	17.54	19.17
54	蕨 市	17.54	18.96
55	熊 谷 市	17.51	19.25
56	本 庄 市	17.47	18.87
57	深 谷 市	17.40	19.15
58	三 郷 市	17.34	19.49
59	八 潮 市	17.26	18.97
60	川 口 市	17.05	18.99
61	戸 田 市	16.94	18.79
62	神 川 町	16.36	17.59
63	美 里 町	16.00	17.60

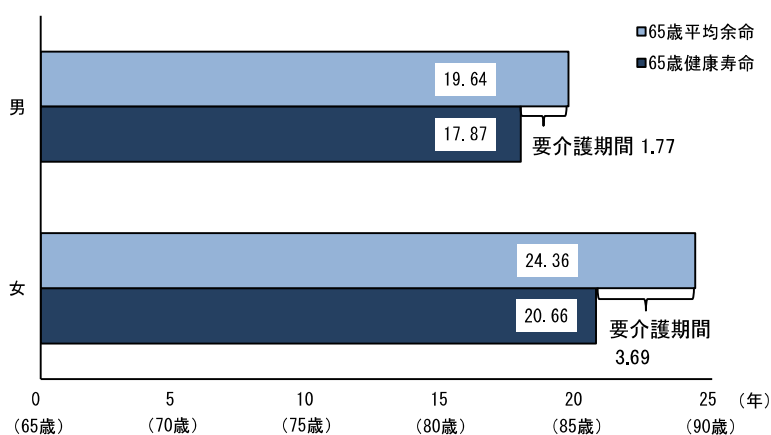
令和2年  
資料：県衛生研究所

### ■ 埼玉県の男性の65歳健康寿命は、17.87年

県衛生研究所によると、令和2年の男性の65歳健康寿命は17.87年でした。

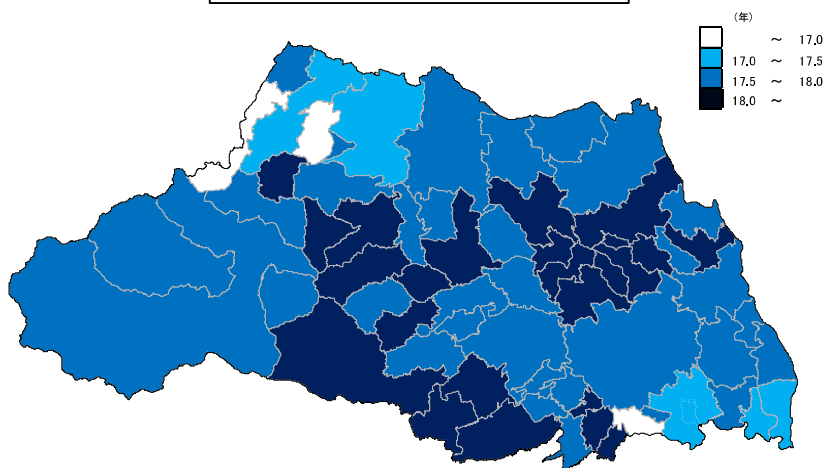
65歳平均余命(65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値)から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、男性は1.77年、女性は3.69年となります。

65歳平均余命と65歳健康寿命(男女別・全県)



資料：県衛生研究所(令和2年)

65歳健康寿命(男)の分布



### ● 健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。埼玉県では、65歳に達した人が、健康で自立した生活を送ることができる期間とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出している。

※厚生労働省による都道府県別健康寿命とは算出方法が異なる。

## 22-2 健康寿命（女）

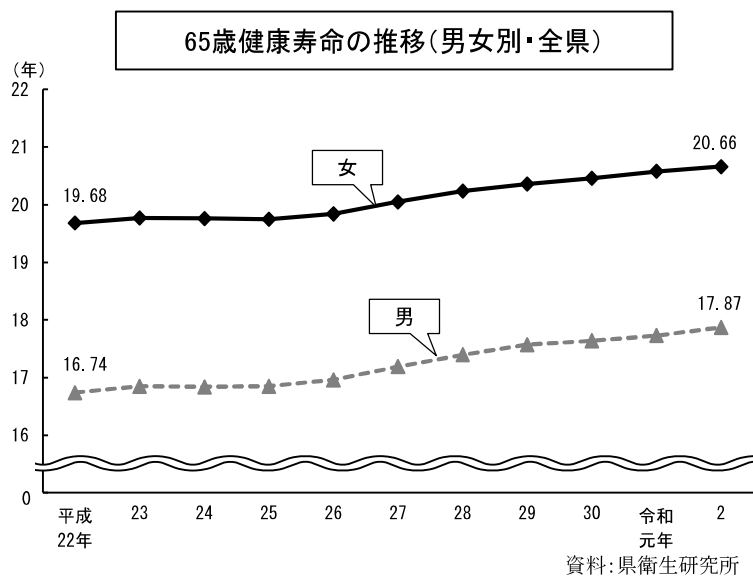
順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	20.66	24.36
1	鳩 山 町	21.50	24.33
2	和 光 市	21.41	24.56
3	藤 市 市	21.28	24.49
4	志 木 市	21.23	24.67
5	東 秩 父 村	21.22	25.39
6	入 間 市	21.17	24.59
7	上 里 町	21.16	23.80
8	小 川 町	21.16	24.52
9	狭 山 市	21.12	24.43
10	滑 川 町	21.10	23.92
11	越 生 町	21.03	24.26
12	毛 呂 山 町	21.01	24.29
13	鴻 巣 市	20.97	24.61
14	吉 川 市	20.97	24.32
15	行 田 市	20.94	24.15
16	新 座 市	20.92	24.68
17	所 沢 市	20.92	24.64
18	横 瀬 町	20.90	24.07
19	ふ じ 野 市	20.90	24.48
20	桶 川 市	20.89	24.56
21	飯 能 市	20.88	24.42
22	白 岡 市	20.87	24.62
23	秩 父 市	20.87	24.21
24	北 本 市	20.87	24.33
25	越 谷 市	20.84	24.39
26	鶴 ヶ 島 市	20.83	24.44
27	東 松 山 市	20.77	24.63
28	朝 霞 市	20.76	24.43
29	日 高 市	20.75	24.39
30	八 潮 市	20.73	24.23
31	長 瀬 町	20.68	23.71
32	さい たま 市	20.67	24.43
33	坂 戸 市	20.67	24.37
34	神 川 町	20.66	23.51
35	久 喜 市	20.66	24.41
36	宮 代 町	20.63	24.53
37	幸 手 市	20.63	21.08
38	松 伏 町	20.62	23.83
39	三 芳 町	20.62	24.27
40	深 谷 市	20.61	24.27
41	杉 野 町	20.60	24.34
42	皆 野 町	20.60	24.35
43	吉 見 町	20.58	24.16
44	草 加 市	20.54	24.26
45	とき が わ 町	20.54	23.88
46	本 庄 市	20.53	23.76
47	加 須 市	20.52	24.34
48	上 尾 市	20.52	24.48
49	川 越 市	20.48	24.41
50	羽 生 市	20.44	24.08
51	蓮 田 市	20.43	24.74
52	川 島 町	20.42	24.07
53	伊 奈 町	20.34	24.12
54	熊 谷 市	20.34	23.97
55	春 日 部 市	20.30	24.33
56	小 鹿 野 町	20.30	24.15
57	美 里 町	20.30	23.40
58	川 口 市	20.20	24.12
59	嵐 山 町	20.17	24.42
60	戸 田 市	20.14	24.14
61	富 士 見 市	20.07	24.23
62	三 郷 市	20.05	24.11
63	寄 居 町	20.03	24.02

令和2年  
資料: 県衛生研究所

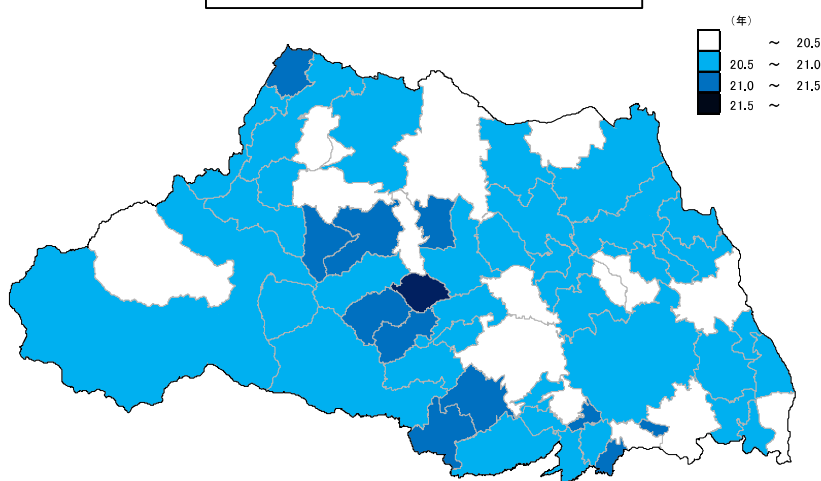
### ■ 埼玉県の女性の65歳健康寿命は、20.66年

県衛生研究所によると、令和2年の女性の65歳健康寿命は20.66年でした。

65歳健康寿命は男女とも延伸傾向にあり、平成22年に比べ令和2年は男性が1.13年、女性が0.98年延伸しています。



### 65歳健康寿命(女)の分布



### ● 平均余命とは

ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人があと何年生きられるかという期待値。

0歳の平均余命を平均寿命という。

## 23 総農家数

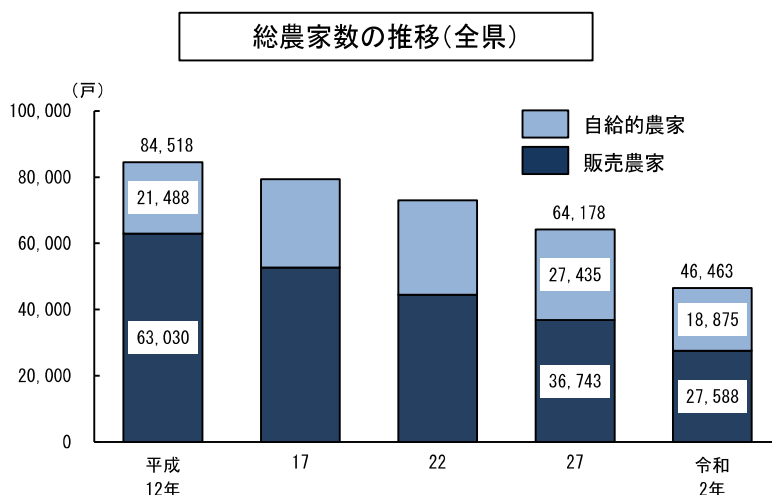
順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀬町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	戸田市	129	△25.0
62	和光市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

令和2年2月1日現在  
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

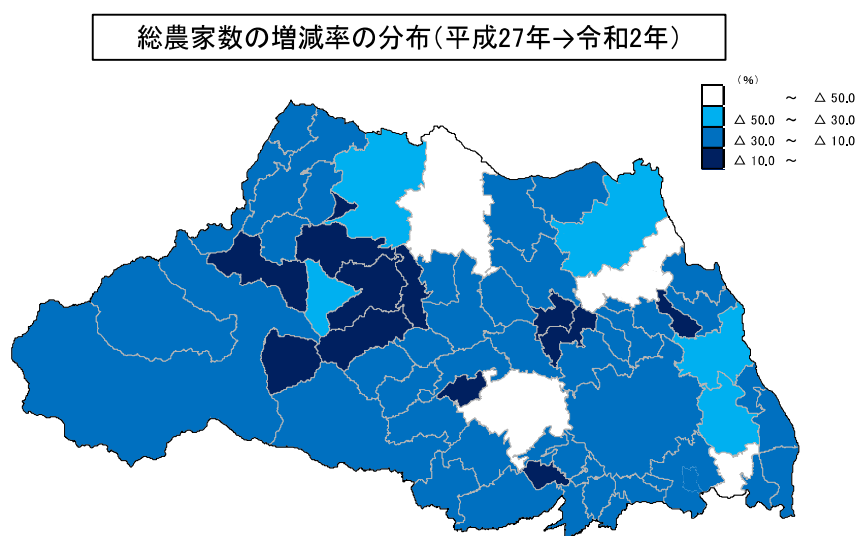
### ■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,715戸減少しています。



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」



### ●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

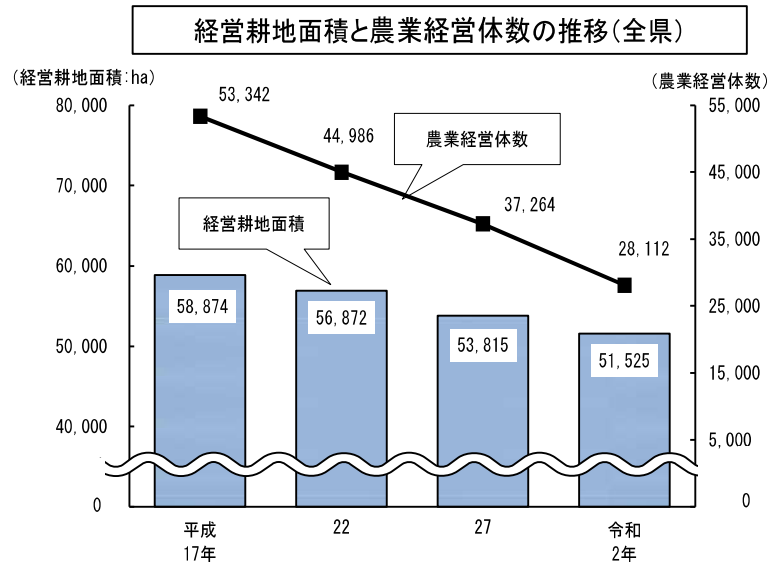
## 24 経営耕地面積

順位	市町村	面積	
		(ha)	(ha/経営体)
	全 県	51,525	1.83
1	加 須 市	4,840	2.08
2	熊 谷 市	4,462	2.70
3	深 谷 市	3,827	1.76
4	行 田 市	2,893	3.23
5	鴻 巣 市	2,488	2.28
6	羽 生 市	2,351	3.11
7	さいたま市	2,105	1.30
8	川 越 市	1,976	1.59
9	久 喜 市	1,902	1.52
10	春日部市	1,889	1.97
11	本 庄 市	1,874	2.90
12	川 島 町	1,396	2.48
13	吉 見 町	1,269	2.71
14	寄 居 町	1,221	3.73
15	杉 戸 町	1,063	2.12
16	吉 川 市	1,030	2.51
17	所 沢 市	992	1.34
18	東 松 山 市	921	2.14
19	幸 手 市	918	1.32
20	上 里 町	770	1.88
21	越 谷 市	674	1.72
22	狭 山 市	651	1.50
23	美 里 町	552	1.55
24	富 士 見 市	490	1.06
25	坂 戸 市	486	1.53
26	白 岡 市	468	1.35
27	入 間 市	451	1.33
27	蓮 田 市	451	1.38
29	嵐 山 町	434	2.80
30	三 芳 町	407	1.72
31	滑 川 町	397	1.54
32	桶 川 市	393	1.80
33	川 口 市	389	1.03
34	宮 代 町	384	1.16
35	神 川 町	366	1.38
36	日 高 市	365	1.24
37	松 伏 町	356	2.47
38	上 尾 市	350	1.14
39	三 郷 市	325	0.99
40	新 座 市	306	1.05
41	秩 父 市	304	1.00
42	小 川 町	302	1.14
43	北 本 市	300	1.28
44	鳩 山 町	219	1.27
45	伊 奈 町	190	1.15
46	ふじみ野市	154	0.85
47	飯 能 市	140	0.98
48	朝 霞 市	136	1.13
49	ときがわ町	128	1.14
50	毛 呂 山 町	126	1.04
51	越 生 町	98	0.66
52	鶴 ヶ 島 市	95	0.81
53	八 潮 市	82	0.64
54	志 木 市	77	0.87
55	小 鹿 野 町	75	0.62
56	和 光 市	58	0.77
57	横 瀬 町	39	0.64
58	皆 野 町	32	0.51
59	草 加 市	29	0.51
60	東 秩 父 村	26	1.08
61	長 瀬 町	21	0.51
62	戸 田 市	6	0.67
63	蕨 市	5	0.63

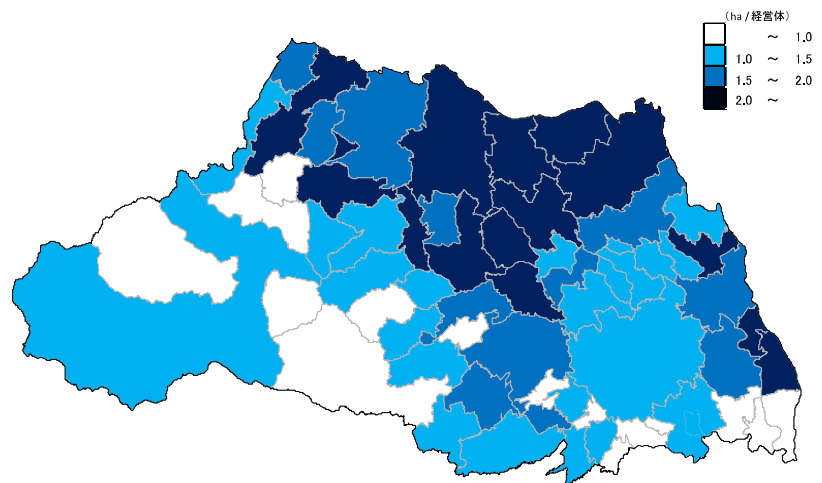
### ■ 埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は、51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



### 1 農業経営体当たり経営耕地面積の分布



#### ● 経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。  
 ※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

令和2年2月1日現在  
 資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

注) 経営耕地のない農業経営体は含まない。

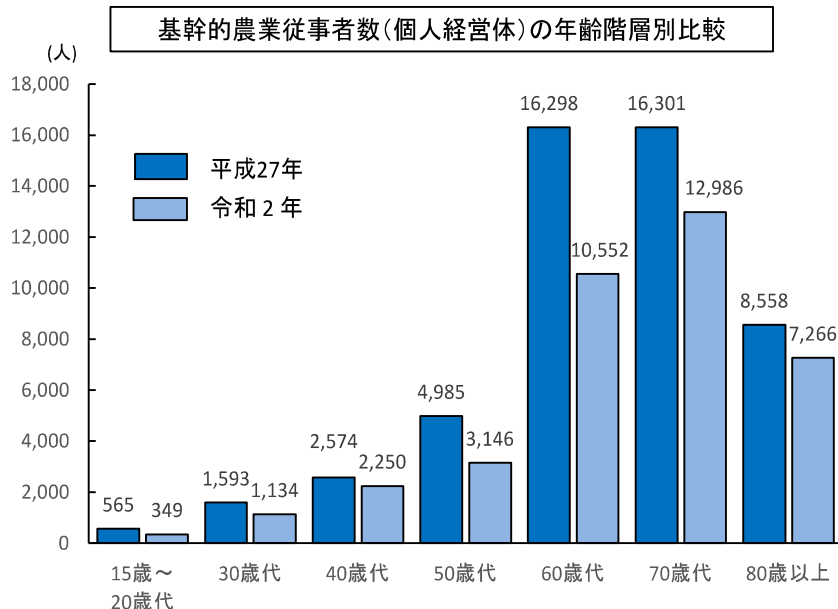
## 25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島市	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川市	348
38	北本市	322
39	桶川市	318
40	滑川市	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田市	9
63	蕨市	8

### ■個人経営体の基幹的農業従事者数は減少

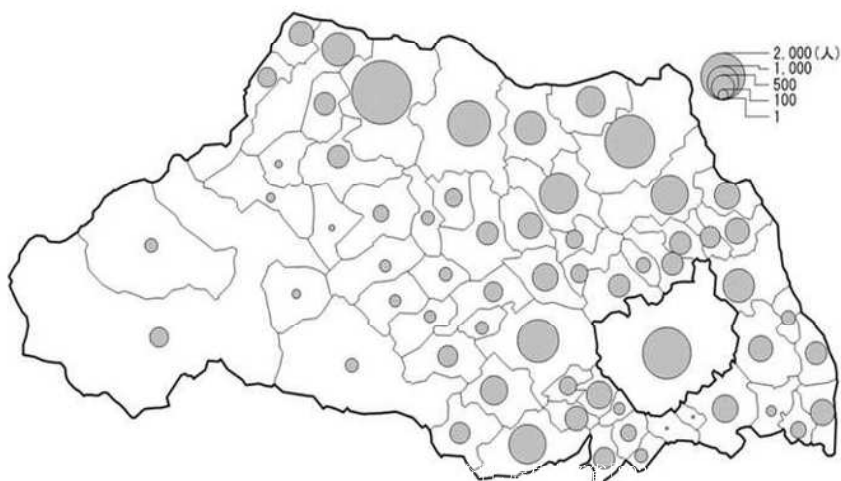
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、すべての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

### 基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



#### ●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体：個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。

令和2年2月1日現在

資料：農林水産省「2020年農林業センサス」



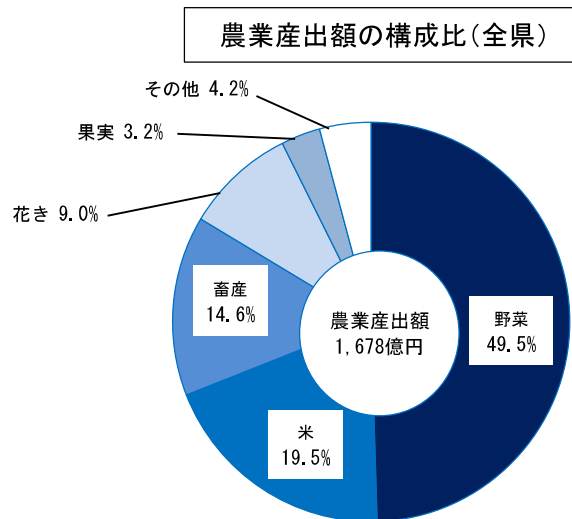
## 26 農業産出額

順位	市町村	農業産出額 (千円)	うち野菜の産出額 (千円)
	全 県	16,770	8,311
1	深 谷 市	3,090	1,987
2	羽 生 市	1,110	17
3	本 庄 市	1,097	588
4	さいたま市	1,048	758
5	加 須 市	853	180
6	熊 谷 市	768	438
7	川 越 市	702	467
8	所 沢 市	586	464
9	上 里 市	474	335
10	鴻 巣 市	429	57
11	寄 居 市	422	134
12	狭 山 市	413	335
13	久 喜 市	378	125
14	行 田 市	298	48
15	春日部市	282	93
16	三 芳 市	266	218
17	越 谷 市	223	151
18	川 島 市	206	49
19	日 高 市	199	100
20	東 松 山 市	190	18
21	入 間 市	179	56
22	杉 戸 市	178	45
23	秩 父 市	166	69
24	神 川 市	165	56
25	吉 川 市	163	68
26	鶴ヶ島市	160	141
27	白 岡 市	158	71
28	川 口 市	147	25
29	吉 見 市	145	48
30	新 座 市	140	113
31	幸 手 市	139	10
32	美 里 市	135	61
33	富 士 見 市	126	81
34	上 尾 市	125	74
35	ふじみ野市	124	82
36	滑 川 市	122	89
37	桶 川 市	105	37
38	坂 戸 市	99	30
39	三 郷 市	92	74
40	北 本 市	89	48
41	嵐 山 市	80	23
42	小 川 市	75	45
43	蓮 田 市	74	14
43	宮 代 市	74	26
45	八 潮 市	67	65
46	小 鹿 野 市	58	34
47	朝 霞 市	57	41
47	鳩 山 市	57	14
49	和 光 市	56	41
49	松 伏 市	56	15
51	伊 奈 市	54	21
52	飯 能 市	51	29
53	志 木 市	45	10
54	毛 呂 山 市	37	19
55	越 生 市	26	8
56	草 加 市	25	17
56	ときがわ市	25	18
58	横 瀬 市	22	15
59	皆 野 市	17	9
60	東 秩 父 村	12	1
61	長 瀨 市	9	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

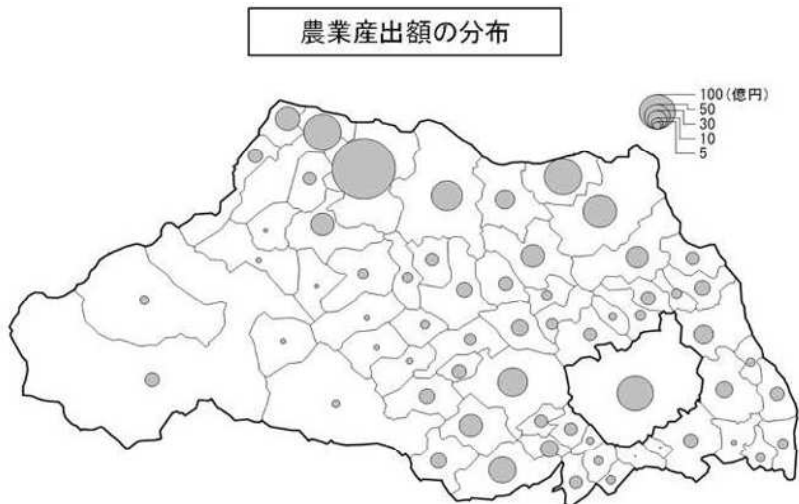
### ■埼玉県の農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

農林水産省「令和2年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,678億円でした。このうち、さといもの産出額は47億円、ねぎの産出額は188億円で、いずれも全国第1位でした。

また、農業産出額に占める野菜の産出額の割合はおおむね半分の49.5%、花きは9.0%でともに全国第4位の構成比となっています。



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。  
資料:農林水産省「令和2年生産農業所得統計」



### ●農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産数量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたもの。

※市町村別農業産出額(推計)は、生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計を用いて市町村別に按分して作成したもの。

令和2年

資料:農林水産省「令和2年市町村別農業産出額(推計)」

注) 全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

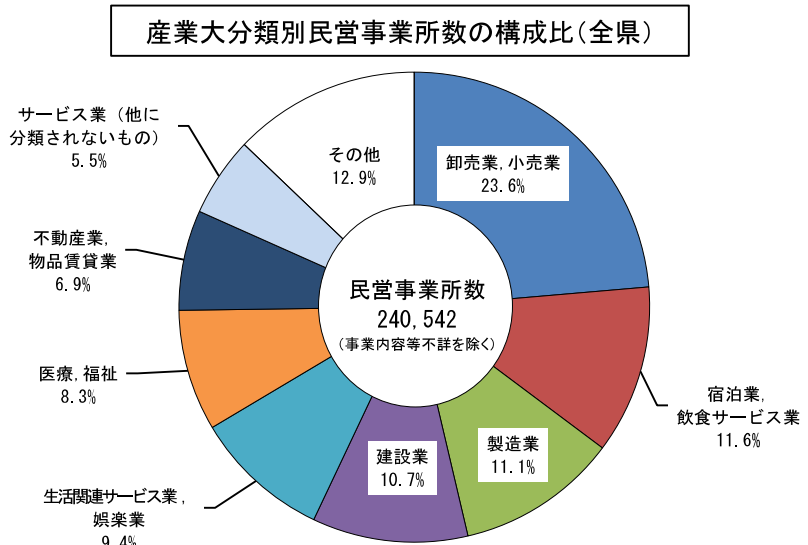
## 27 民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全 県	250,834
1	さいたま市	43,990
2	川口市	22,019
3	越谷市	11,645
4	川越市	11,131
5	所沢市	10,150
6	熊谷市	8,369
7	春日部市	7,803
8	草加市	7,692
9	上尾市	6,530
10	三郷市	5,610
11	深谷市	5,491
12	戸田市	5,446
13	久喜市	5,134
14	新入市	4,969
15	狭間市	4,934
16	八潮市	4,751
17	加須市	4,508
18	朝霞市	4,159
19	鴻巣市	3,762
20	本庄市	3,632
21	東松山市	3,588
22	秩父市	3,529
23	行田市	3,362
24	ふじみ野市	3,338
25	富士見市	3,128
26	坂戸市	3,110
27	飯能市	3,096
28	蕨市	2,973
29	藤岡市	2,755
30	桶川市	2,308
31	羽生市	2,233
32	鶴ヶ島市	2,156
33	吉川市	2,135
34	幸手市	2,132
35	志木市	2,076
36	北本市	2,008
37	日高市	1,872
38	和光市	1,814
39	蓮田市	1,692
40	三芳町	1,653
41	杉戸町	1,465
42	白岡市	1,430
43	伊奈町	1,334
44	小川町	1,203
45	寄居町	1,196
46	毛呂山町	1,141
47	松伏町	1,063
48	上宮町	1,055
49	川島町	1,024
50	嵐山町	914
51	吉見町	711
52	小鹿野町	651
53	小川町	628
54	滑川町	563
55	ときがわ町	555
56	神川町	548
57	越生町	496
58	鳩山町	463
59	美里町	424
60	長瀬町	416
61	横瀬町	410
62	東秩父村	329
63	秩父村	132

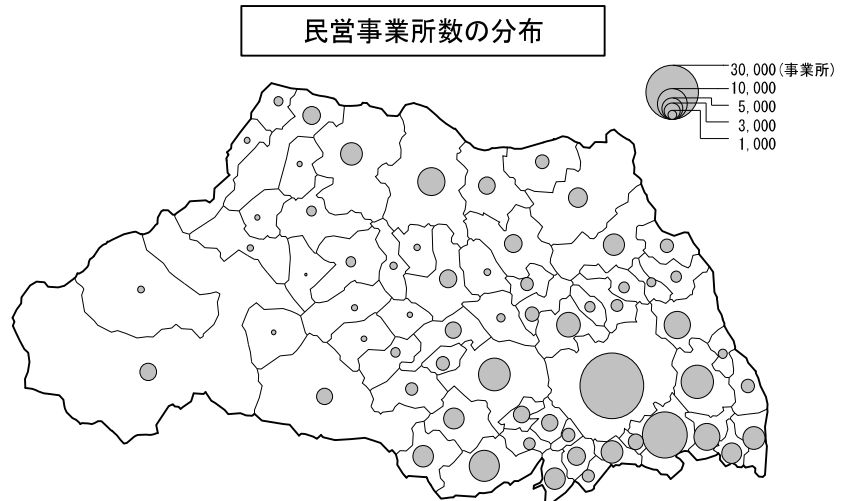
### ■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所数は250,834事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,578,975事業所)の4.5%に当たります。

産業大分類別で見ると、「卸売業,小売業」が23.6%を占め、次いで「宿泊業,飲食サービス業」11.6%、「製造業」11.1%と続いています。



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」



### ● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として、次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

平成28年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

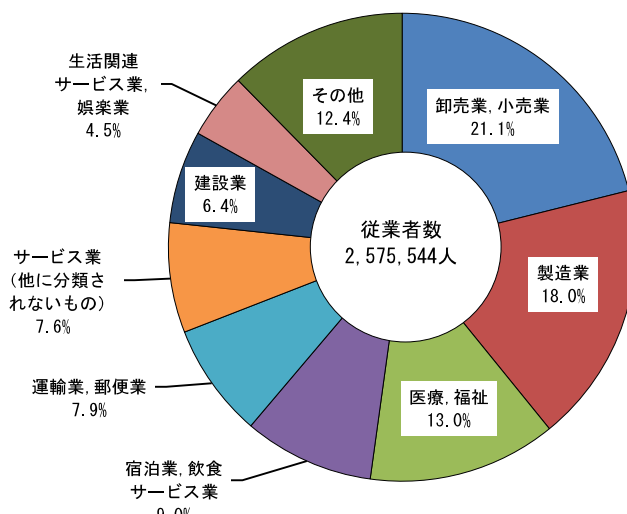
## 28 従業者数

順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,575,544
1	さいたま市	509,450
2	川口市	179,695
3	川越市	141,082
4	越谷市	110,758
5	所沢市	104,000
6	熊谷市	82,550
7	草加市	70,731
8	上尾市	67,915
9	狭山市	66,341
10	春日部市	66,102
11	戸田市	64,913
12	久喜市	57,027
13	深谷市	55,344
14	三郷市	52,919
15	入間市	50,018
16	新座市	49,715
17	加須市	44,969
18	八潮市	43,216
19	朝霞市	40,923
20	東松山市	38,525
21	本庄市	34,435
22	鴻巣市	32,058
23	行田市	31,981
24	ふじみ野市	30,402
25	坂戸市	30,240
26	三芳町	28,042
27	和光市	27,216
28	飯能市	26,928
29	秩父市	25,766
30	富士見市	24,668
31	桶川市	24,328
32	羽生市	23,303
33	蕨市	23,290
34	日高市	23,155
35	鶴ヶ島市	22,387
36	吉川市	21,345
37	北本市	19,609
38	幸手市	18,278
39	蓮田市	17,676
40	志木市	15,642
41	杉戸町	14,375
42	伊奈町	14,196
43	白岡市	13,606
44	寄居町	13,323
45	上里町	12,071
46	毛呂山町	11,649
47	川島町	11,065
48	滑川町	10,360
49	小嵐山町	9,424
50	嵐山町	8,494
51	松伏町	8,067
52	吉見町	7,536
53	宮代町	7,141
54	美里町	5,764
55	神川町	5,079
56	ときがわ町	5,048
57	小鹿野町	4,688
58	皆野町	4,193
59	鳩山町	3,500
60	越生町	2,993
61	長瀬町	2,702
62	横瀬町	2,629
63	東秩父村	699

■ 埼玉県の従業者数は「卸売業、小売業」が最も多く、全体の2割以上  
総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,575,544人で、全国第5位でした。

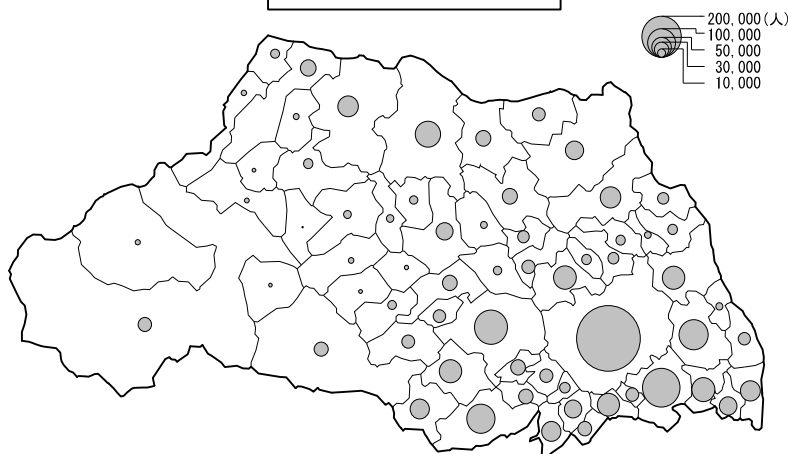
産業大分類別で見ると、「卸売業、小売業」が最も多く、21.1%を占め、次いで「製造業」18.0%、「医療、福祉」が13.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

従業者数の分布



### ● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、有給役員、臨時雇用者、出向・派遣従業者などを含む。

平成28年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

## 29 製造品出荷額等

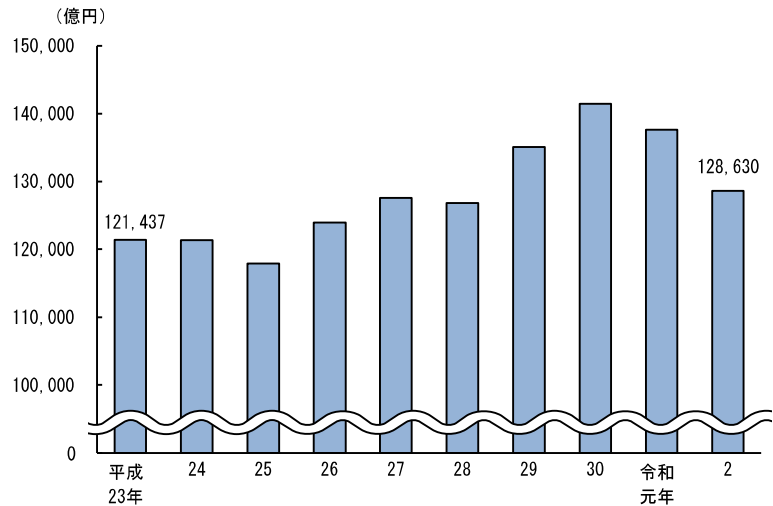
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/k㎡)
	全 県	12,862,957	3,387
1	狭山市	956,756	19,530
2	熊谷市	913,333	5,715
3	川越市	830,290	7,608
4	さいたま市	827,666	3,807
5	加須市	482,072	3,616
6	深谷市	480,445	3,472
7	久喜市	468,281	5,682
8	草加市	468,203	17,050
9	川口市	465,740	7,518
10	入間市	422,212	9,448
11	八潮市	365,782	20,299
12	本庄市	361,891	4,035
13	上尾市	337,910	7,425
14	寄居町	326,906	5,088
15	羽生市	291,553	4,972
16	東松山市	265,309	4,060
17	行田市	253,195	3,752
18	三芳町	250,815	16,361
19	戸田市	243,002	13,359
20	越谷市	225,037	3,736
21	春日部市	210,076	3,183
22	鴻巣市	191,756	2,843
23	日高市	190,472	4,012
24	所沢市	174,131	2,415
25	飯能市	154,142	798
26	蓮田市	148,061	5,427
27	坂戸市	147,313	3,591
28	嵐山市	139,239	4,654
29	蕨市	132,197	25,870
30	上里町	130,292	4,465
31	吉見町	127,082	3,289
32	秩父市	125,762	218
33	桶川市	117,501	4,635
34	新座市	116,180	5,100
35	三郷市	115,573	3,836
36	幸手市	111,431	3,284
37	川島町	111,319	2,674
38	ふじみ野市	107,458	7,340
39	美里町	103,798	3,107
40	小川町	90,790	1,504
41	伊奈町	88,101	5,957
42	朝霞市	82,613	4,505
43	滑川町	80,336	2,707
44	吉川市	70,839	2,238
45	神川町	70,078	1,478
46	鶴ヶ島市	61,135	3,464
47	白岡市	58,007	2,328
48	ときがわ町	55,876	1,000
49	杉戸町	48,088	1,601
50	北本市	47,844	2,414
51	和光市	30,931	2,802
52	松伏町	30,365	1,874
53	横瀬町	29,742	603
54	毛呂山町	29,104	854
55	小鹿野町	23,097	135
56	富士見市	21,920	1,109
57	志木市	21,914	2,421
58	長瀬町	8,089	266
59	皆野町	6,914	108
60	宮代町	6,491	407
61	越生町	5,520	137
62	鳩山町	3,823	149
63	東秩父村	1,160	31

### ■ 埼玉県の製造品出荷額等は、全国第6位

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年の製造品出荷額等は12兆8,630億円で、全国第6位でした。

平成23年からの推移をみると、増減を繰り返しており、令和2年は前年に続き2年連続の減少となっています。

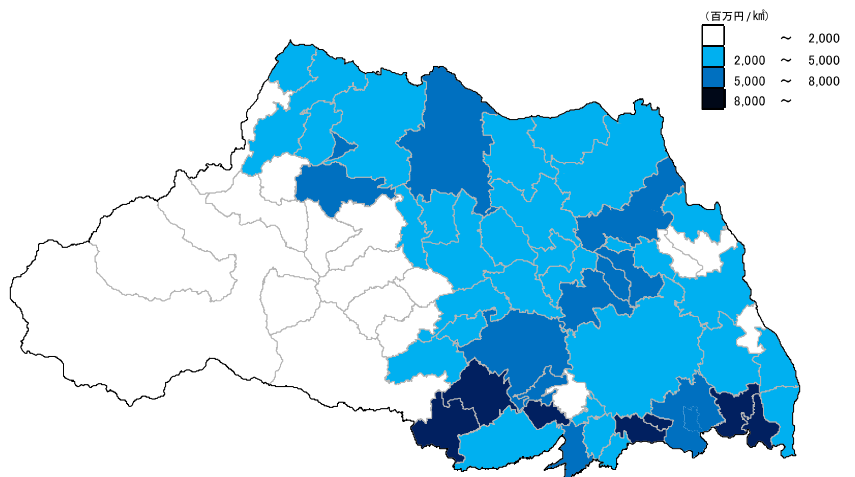
製造品出荷額等の推移(全県)



注) 平成27年、令和2年は個人経営調査票による調査分を含まない。

資料: 経済産業省「工業統計調査」(平成23年、27年、令和2年は「経済センサス-活動調査」)

1km<sup>2</sup>当たり製造品出荷額等の分布



### ● 製造品出荷額等とは

従業者4人以上の事業所における1年間(1~12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和2年

資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注) 面積は国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年10月1日時点)による。

## 30 卸売業、小売業年間商品販売額

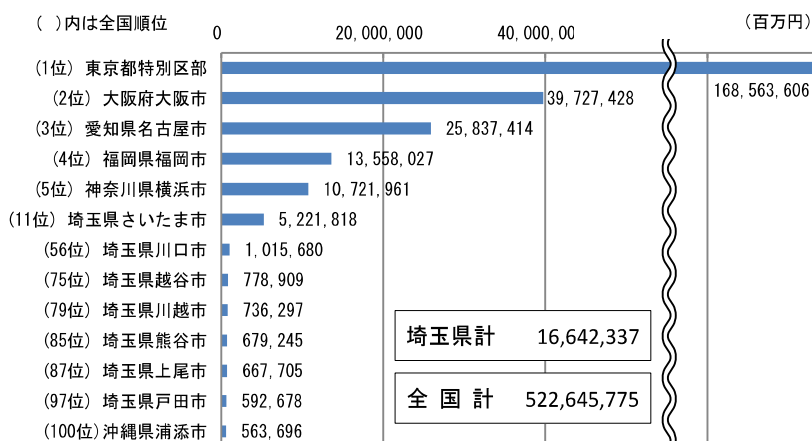
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km <sup>2</sup> )
	全 県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川口市	1,015,680	16,395
3	越谷市	778,909	12,930
4	川越市	736,297	6,747
5	熊谷市	679,245	4,250
6	上尾市	667,705	14,672
7	戸田市	592,678	32,583
8	所沢市	523,043	7,253
9	草加市	458,808	16,708
10	三郷市	365,258	12,123
11	久喜市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新座市	323,315	14,193
14	八潮市	304,262	16,885
15	深谷市	294,293	2,127
16	和光市	278,762	25,250
17	入間市	242,234	5,420
18	朝霞市	240,238	13,099
19	狭山市	230,973	4,715
20	加須市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻巣市	143,383	2,126
23	三芳町	139,070	9,072
24	本庄市	137,595	1,534
25	行田市	136,526	2,023
26	桶川市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北本市	123,004	6,206
29	伊奈町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂戸市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽生市	102,980	1,756
34	杉戸町	94,160	3,136
35	日高市	90,318	1,902
36	吉川市	88,223	2,787
37	蕨市	87,042	17,034
38	秩父市	77,035	133
39	蓮田市	74,831	2,743
40	飯能市	74,438	386
41	幸手市	70,537	2,079
42	白岡市	64,515	2,589
43	志木市	63,658	7,034
44	川島町	55,829	1,341
45	上里町	45,718	1,567
46	松伏町	39,915	2,464
47	滑川町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄居町	27,048	421
50	嵐山町	19,903	665
51	小川町	18,459	306
52	美里町	15,517	464
53	神川町	14,618	308
54	宮代町	13,865	869
55	鳩山町	9,792	381
56	皆野町	9,429	148
57	吉見町	8,332	216
58	越生町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長瀬町	3,986	131
62	横瀬町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

### ■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業、小売業の年間商品販売額は、16兆6,423億3,700万円でした。

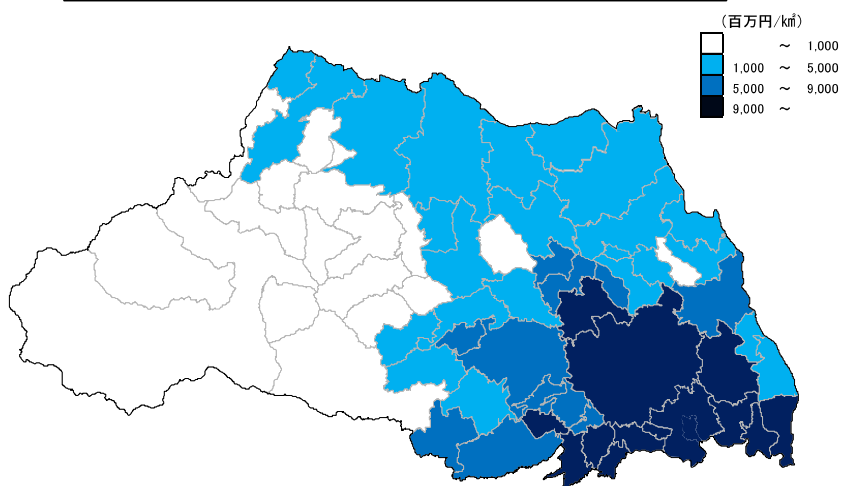
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,218億1,800万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市(さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市)の合計額は県全体の50.7%を占めています。

### 卸売業、小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

### 1km<sup>2</sup>当たり卸売業、小売業年間商品販売額の分布



### ●卸売業、小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。  
小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

令和2年

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注)面積は国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年10月1日時点)による。

## 31-1 労働力率（男）

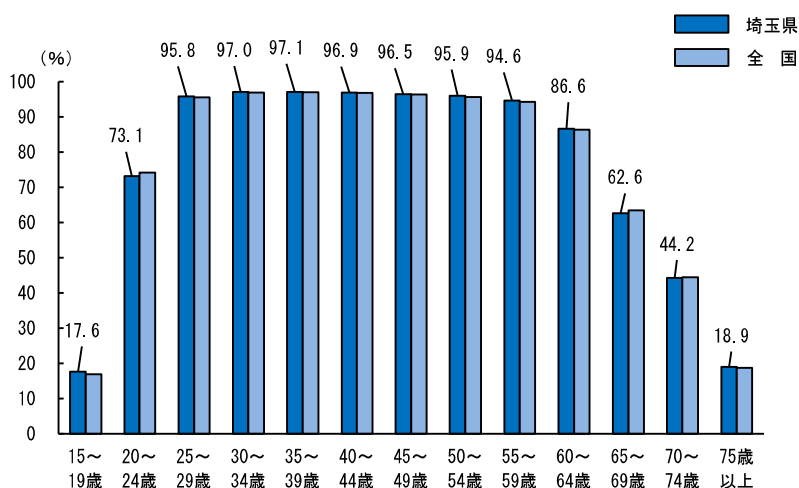
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	73.30	2,270,274
1	和 光 市	81.56	30,368
2	戸 田 市	80.63	47,466
3	八 潮 市	79.92	33,014
4	朝 霞 市	79.77	48,341
5	蕨 市	77.66	25,639
6	川 口 市	77.63	198,426
7	草 加 市	76.74	84,567
8	三 郷 市	76.27	46,761
9	吉 川 市	76.27	23,170
10	富 士 見 市	75.37	34,972
11	新 座 市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越 谷 市	74.33	108,598
14	志 木 市	74.27	23,484
15	滑 川 市	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松 伏 町	72.67	9,154
18	加 須 市	72.64	35,620
19	伊 奈 町	72.63	13,850
20	本 庄 市	72.22	24,525
21	深 谷 市	71.96	43,674
22	白 岡 市	71.93	16,037
23	上 里 町	71.75	8,867
24	上 尾 市	71.70	65,972
25	川 島 町	71.32	6,298
26	神 川 町	71.21	4,254
27	吉 見 町	71.20	5,914
28	所 沢 市	71.12	89,436
29	久 喜 市	70.98	46,418
30	入 間 市	70.94	44,527
31	川 越 市	70.86	94,117
32	鶴 ヶ 島 市	70.68	21,397
33	熊 谷 市	70.66	60,122
34	鴻 巣 市	70.60	35,640
35	三 芳 町	70.57	11,660
36	行 田 市	70.43	24,166
37	桶 川 市	70.33	22,668
38	狭 山 市	70.13	45,802
39	東 松 山 市	70.09	27,720
40	春 日 部 市	69.87	62,745
41	羽 生 市	69.80	15,576
42	寄 居 町	69.47	9,965
43	嵐 山 町	69.39	5,575
44	坂 戸 市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北 本 市	68.47	19,604
47	杉 戸 町	68.39	13,284
48	飯 能 市	68.25	24,060
49	宮 代 町	68.23	10,223
50	蓮 田 市	68.10	18,389
51	日 高 市	68.10	16,110
52	越 生 町	67.87	3,384
53	幸 手 市	67.84	15,086
54	小 鹿 野 町	67.38	3,263
55	秩 父 市	66.94	17,103
56	横 瀬 町	66.57	2,354
57	美 里 町	66.48	3,270
58	小 川 町	65.84	8,540
59	長 瀨 町	65.57	1,967
60	皆 野 町	65.22	2,653
61	東 秩 父 村	63.49	805
62	鳩 山 町	60.25	3,676
63	毛 呂 山 町	60.05	9,372

### ■ 埼玉県の男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

年齢階級別にみると、いずれの階級も全国とほぼ同じ状況となっています。

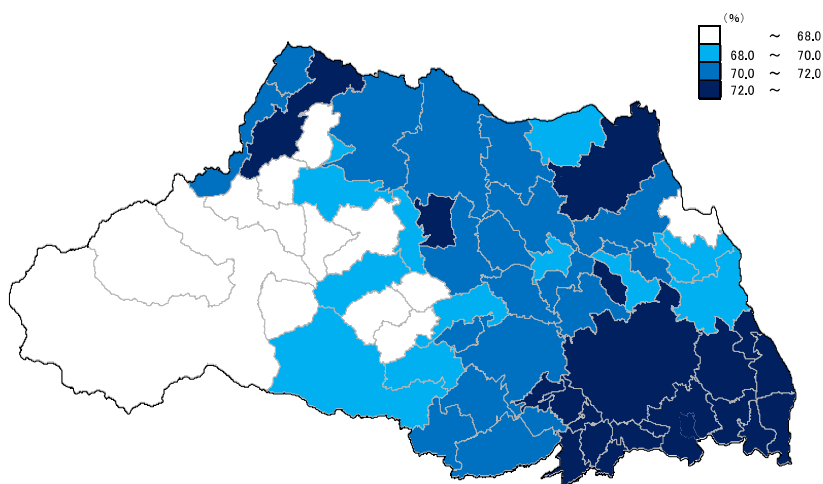
年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(男)の分布



### ● 労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

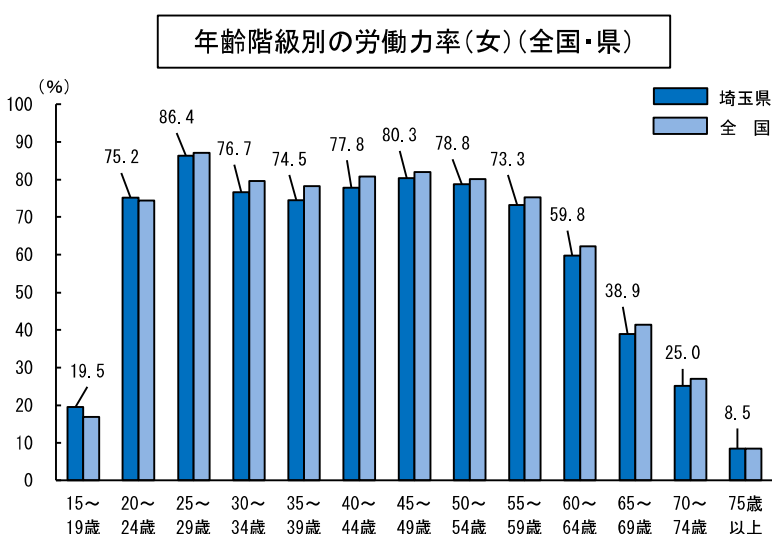
## 31-2 労働力率（女）

順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	54.22	1,720,554
1	戸 田 市	63.08	36,104
2	和 光 市	62.65	22,068
3	朝 霞 市	60.53	36,771
4	八 潮 市	59.82	23,159
5	蕨 市	59.30	19,428
6	川 口 市	57.83	147,842
7	草 加 市	57.05	62,163
8	吉 川 市	56.93	17,699
9	富 士 見 市	56.84	27,977
10	三 郷 市	56.23	34,384
11	新 座 市	55.44	39,671
12	滑 川 町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上 里 町	54.89	7,122
15	越 谷 市	54.77	82,954
16	伊 奈 市	54.51	10,397
17	深 谷 市	54.50	33,563
18	本 庄 市	54.39	18,709
19	志 木 市	54.22	18,048
20	神 川 町	53.81	3,168
21	松 伏 町	53.80	6,775
22	吉 見 町	53.67	4,470
23	加 須 市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川 越 市	52.78	72,785
27	上 尾 市	52.65	51,043
28	所 沢 市	52.42	71,065
29	嵐 山 町	52.35	4,231
30	白 岡 市	52.24	12,028
31	東 松 山 市	52.23	20,534
32	羽 生 市	52.17	11,947
33	熊 谷 市	52.06	44,730
34	久 喜 市	52.06	34,772
35	行 田 市	52.05	18,464
36	寄 居 町	52.00	7,658
37	入 間 市	51.93	33,925
38	鴻 巣 市	51.86	27,209
39	川 島 町	51.74	4,493
40	三 芳 町	51.56	8,864
41	越 生 町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶 川 市	51.30	17,176
44	春 日 部 市	50.95	48,689
45	美 里 町	50.89	2,505
46	坂 戸 市	50.52	22,129
47	北 本 市	50.47	14,970
48	飯 能 市	50.44	17,927
49	日 高 市	50.43	12,279
50	長 瀨 町	50.28	1,598
51	小 鹿 野 町	50.11	2,520
52	狭 山 市	49.95	33,174
53	杉 戸 町	49.59	9,695
54	宮 代 町	49.40	7,355
55	小 川 町	49.02	6,455
56	秩 父 市	48.77	13,291
57	蓮 田 市	48.76	13,519
58	幸 手 市	48.63	10,955
59	皆 野 町	48.22	2,057
60	横 瀬 町	47.79	1,711
61	毛 呂 山 町	46.94	7,483
62	東 秩 父 村	45.82	581
63	鳩 山 町	42.72	2,780

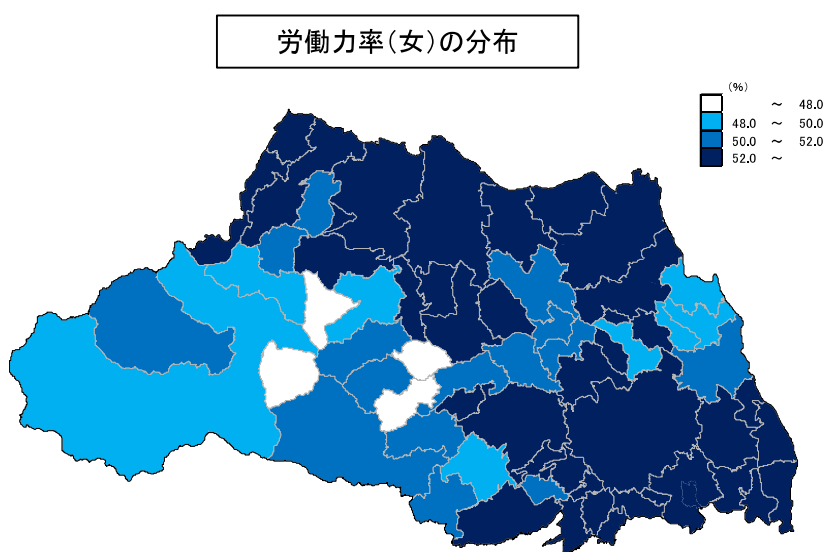
### ■ 埼玉県女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

年齢階級別にみると、女性の労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国(78.2%)を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国(80.8%)を3ポイント、それぞれ下回っています。



注) 不詳補充値による。  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」



令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補充した「不詳補充値」を使用。

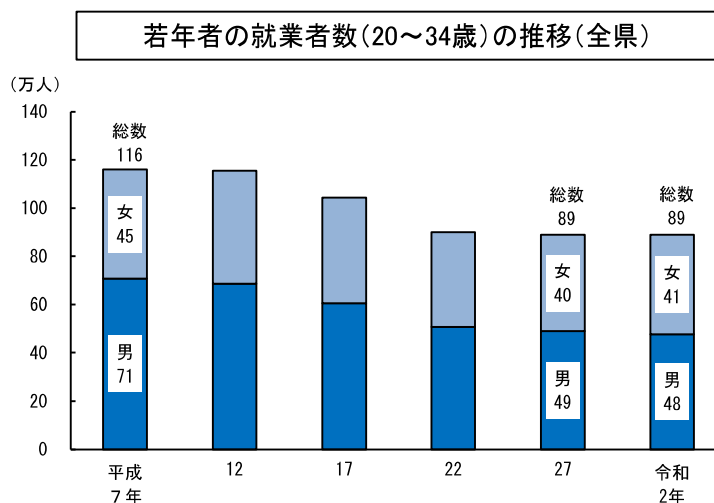
## 32 若年者の就業率（20～34歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	79.8	888,681
1	八 潮 市	85.2	14,817
2	三 光 市	84.7	15,577
3	藤 霞 市	82.7	12,900
4	朝 霞 市	82.6	22,279
5	小 鹿 野 町	82.4	869
6	神 川 町	82.1	1,418
7	戸 田 市	82.0	22,461
8	東 秩 父 村	81.7	196
9	三 郷 市	81.4	17,687
10	川 口 市	81.2	83,151
11	本 庄 市	81.1	8,781
12	吉 川 市	80.9	9,181
13	草 加 市	80.9	33,706
14	嵐 山 町	80.8	1,963
15	滑 川 町	80.7	2,343
16	富 士 見 市	80.5	15,260
17	横 瀬 町	80.4	777
18	狭 山 市	80.3	16,638
19	越 谷 市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽 生 市	80.2	5,668
22	秩 父 市	80.1	5,588
23	皆 野 町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川 島 町	79.6	1,847
26	桶 川 市	79.6	8,345
27	新 座 市	79.6	19,205
28	加 須 市	79.6	12,435
29	久 喜 市	79.5	16,162
30	吉 見 町	79.4	1,854
31	寄 居 町	79.3	3,449
32	深 谷 市	79.3	15,233
33	行 田 市	79.3	8,190
34	熊 谷 市	79.0	21,892
35	日 高 市	79.0	5,083
36	所 沢 市	79.0	33,908
37	上 尾 市	79.0	24,676
38	白 岡 市	78.9	6,066
39	志 木 市	78.9	9,520
40	松 伏 町	78.9	2,940
41	長 瀬 町	78.7	499
42	春日部市	78.7	21,181
43	伊 奈 町	78.5	4,992
44	美 里 町	78.4	1,048
45	入 間 市	78.4	15,843
46	三 芳 町	78.4	3,786
47	鴻 巣 市	78.3	12,807
48	上 里 町	78.3	2,967
49	小 川 市	78.3	2,475
50	幸 手 市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮 田 市	77.9	6,619
53	北 本 市	77.5	6,636
54	越 生 町	77.4	978
55	杉 戸 町	77.4	4,174
56	川 越 市	77.3	34,992
57	宮 代 町	77.3	3,750
58	飯 能 市	77.2	8,382
59	東 松 山 市	77.0	10,506
60	鶴 ヶ 島 市	76.7	8,098
61	鳩 山 町	76.6	931
62	坂 戸 市	72.6	10,376
63	毛 呂 山 町	65.3	3,440

### ■ 埼玉県若年者の就業率(20～34歳)は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者(20～34歳)の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

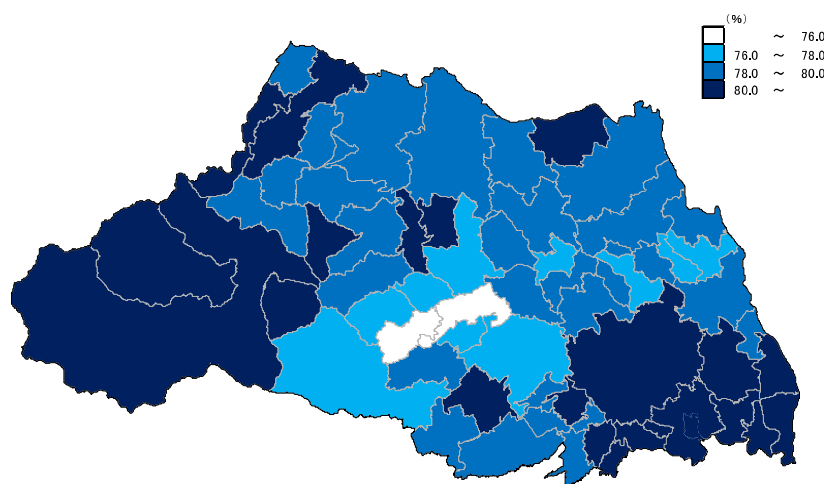
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。

資料: 総務省統計局「国勢調査」

### 若年者の就業率(20～34歳)の分布



#### ● 若年者の就業率(20～34歳)とは

若年者(本項では20～34歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。



### 33 女性の就業率（30～39歳）

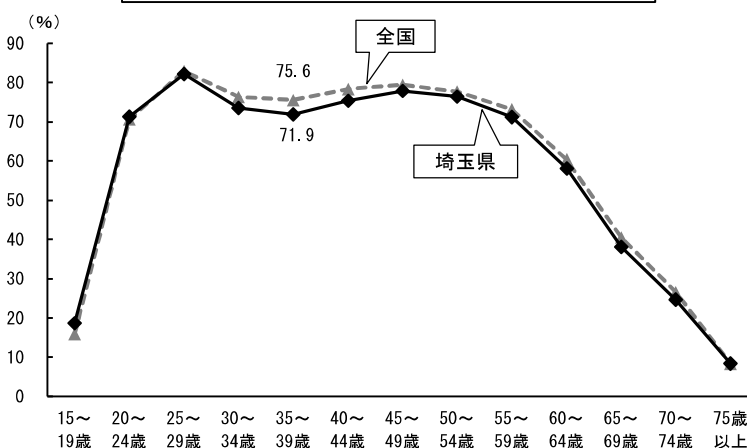
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	72.7	287,780
1	小鹿野町	83.1	360
2	長瀬町	83.0	190
3	越生町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美里町	81.9	417
6	皆野町	81.3	282
7	東秩父村	80.7	67
8	小川町	79.0	881
9	神川町	78.3	447
10	秩父市	77.9	2,081
11	嵐山町	76.9	620
12	鳩山町	76.6	344
13	本庄市	76.5	2,979
14	羽生市	76.4	1,835
15	寄居町	76.2	1,092
16	深谷市	76.1	5,461
17	日高市	75.9	1,833
18	藤光市	75.9	3,772
19	和光市	75.7	4,695
20	行田市	75.7	2,760
21	吉見町	75.5	589
22	上里町	75.4	1,056
23	戸田市	74.9	7,216
24	加須市	74.9	4,241
25	八潮市	74.5	4,323
26	熊谷市	74.1	7,246
27	鶴ヶ島市	74.0	2,635
28	朝霞市	73.9	6,936
29	毛呂山町	73.6	1,016
30	川島町	73.5	595
31	川口市	73.2	26,192
32	久喜市	73.1	5,578
33	飯能市	72.9	2,751
34	鴻巣市	72.8	4,519
35	草加市	72.7	9,733
36	所沢市	72.6	11,284
37	新座市	72.4	6,568
38	松伏町	72.4	838
39	志木市	72.3	3,317
40	滑川町	72.3	896
41	幸手市	72.3	1,584
42	宮代町	72.2	1,219
43	東松山市	71.9	3,399
44	北本市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊奈町	71.9	1,632
47	三芳町	71.8	1,291
48	富士見市	71.7	4,731
49	春日部市	71.6	6,879
50	吉川市	71.5	3,046
51	川越市	71.5	11,465
52	三郷市	71.4	6,232
53	越谷市	71.4	14,323
54	入間市	71.3	5,156
55	桶川市	71.3	2,724
56	横瀬町	71.1	229
57	坂戸市	71.0	3,344
58	蓮田市	70.7	2,179
59	狭山市	70.6	4,916
60	杉戸町	70.6	1,375
61	上尾市	69.7	7,753
62	ふじみ野市	69.5	4,166
63	白岡市	69.3	2,038

#### ■埼玉県の女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

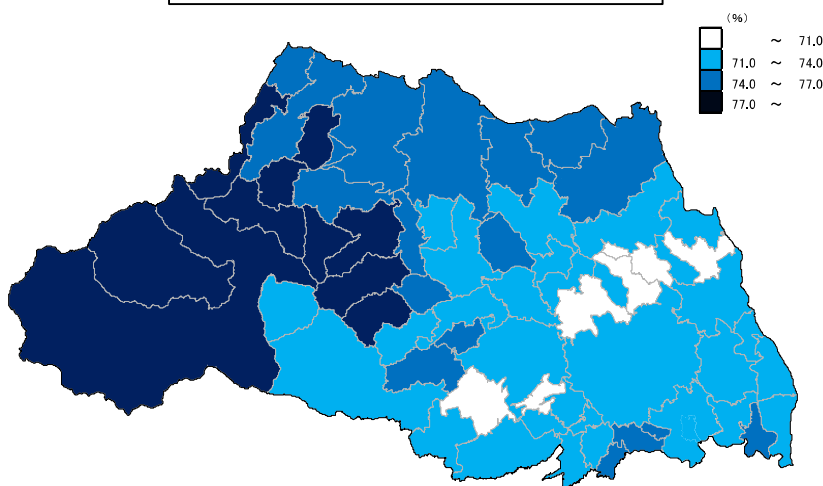
年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国(75.6%)より3.7ポイント低くなっています。

年齢階級別女性の就業率(全国・県)



注) 不詳補完値による。  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

女性の就業率(30～39歳)の分布



#### ●女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では30～39歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

## 34 高齢者の就業率（65歳以上）

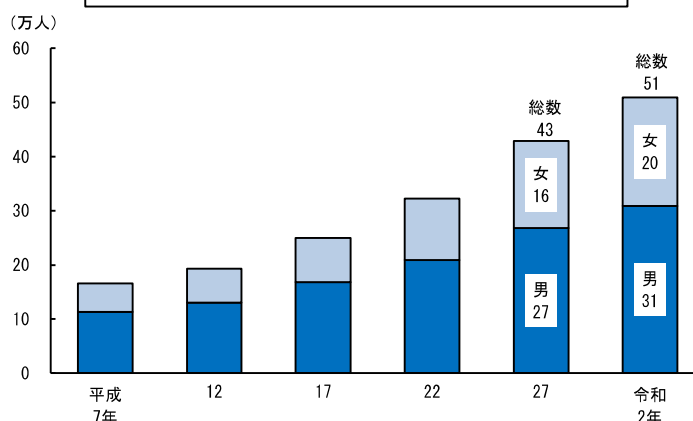
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	26.4	510,244
1	川 島 町	32.8	2,286
2	八 潮 市	32.2	6,853
3	三 郷 市	32.2	12,416
4	戸 田 市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉 川 市	30.2	5,223
7	吉 見 町	30.0	1,846
8	和 光 市	30.0	4,507
9	松 伏 町	29.9	2,515
10	川 口 市	29.9	41,233
11	嵐 山 町	29.7	1,740
12	加 須 市	29.3	9,756
13	草 加 市	29.3	18,065
14	深 谷 市	29.2	11,930
15	神 川 町	29.1	1,274
16	朝 霞 市	29.0	7,971
17	新 座 市	28.8	12,160
18	小 鹿 野 町	28.1	1,192
19	東 秩 父 村	27.9	352
20	富 士 見 市	27.9	7,580
21	上 里 町	27.8	2,315
22	藤 久 喜 市	27.3	4,709
23	喜 瀬 市	27.3	12,583
24	長 瀬 市	27.3	735
25	本 庄 市	27.1	6,133
26	滑 川 町	26.9	1,241
27	越 生 町	26.9	1,072
28	寄 居 町	26.8	2,919
29	行 田 市	26.2	6,561
30	鶴 ヶ 島 市	26.2	5,308
31	川 越 市	26.2	23,338
32	小 川 町	26.2	2,903
33	東 松 山 市	26.1	6,779
34	羽 生 市	26.0	4,115
35	春 日 部 市	25.9	17,789
36	越 谷 市	25.7	22,410
37	皆 野 町	25.2	902
38	鴻 巣 市	25.1	8,795
39	三 芳 町	25.1	2,895
40	伊 奈 町	25.0	2,732
41	熊 谷 市	25.0	14,300
42	幸 手 市	24.9	4,399
43	日 高 市	24.9	4,469
44	所 沢 市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白 岡 市	24.8	3,621
47	上 尾 市	24.7	15,138
48	ふ じ 野 市	24.7	7,238
49	飯 能 市	24.6	6,210
50	入 間 市	24.6	10,561
51	美 里 町	24.6	915
52	杉 戸 町	24.6	3,539
53	志 木 市	24.3	4,548
54	鳩 山 町	24.0	1,495
55	狭 山 市	23.7	11,316
56	北 本 市	23.6	4,995
57	坂 戸 市	23.4	6,896
58	宮 代 町	23.2	2,544
59	桶 川 市	23.0	5,082
60	秩 父 市	22.4	4,557
61	横 瀬 町	22.1	600
62	毛 呂 山 町	22.0	2,551
63	蓮 田 市	21.8	4,339

### ■ 埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

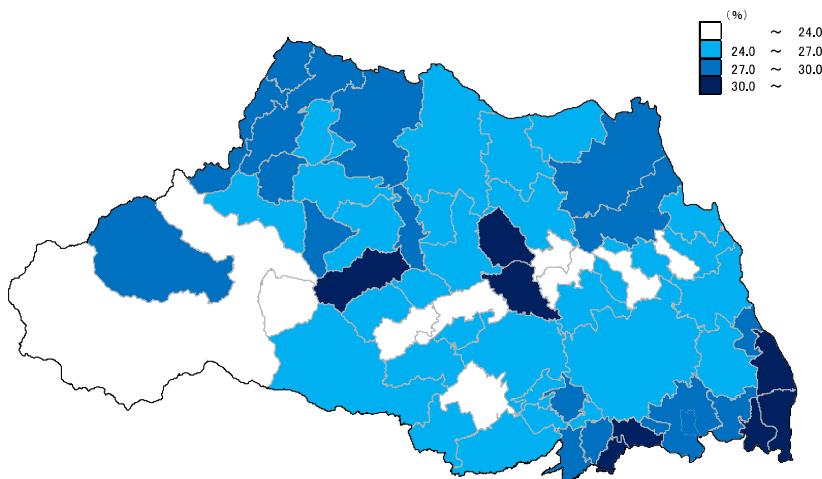
平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年(429,149人)の約1.2倍となっています。

高齢者の就業者数(65歳以上)の推移(全県)



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。  
資料: 総務省統計局「国勢調査」

高齢者の就業率(65歳以上)の分布



### ● 高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

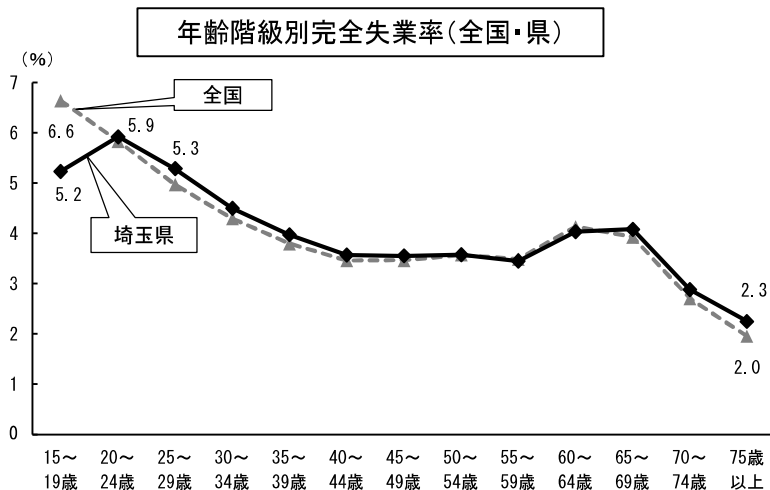
# 35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀬町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

## ■ 埼玉県完全失業率は、3.99%

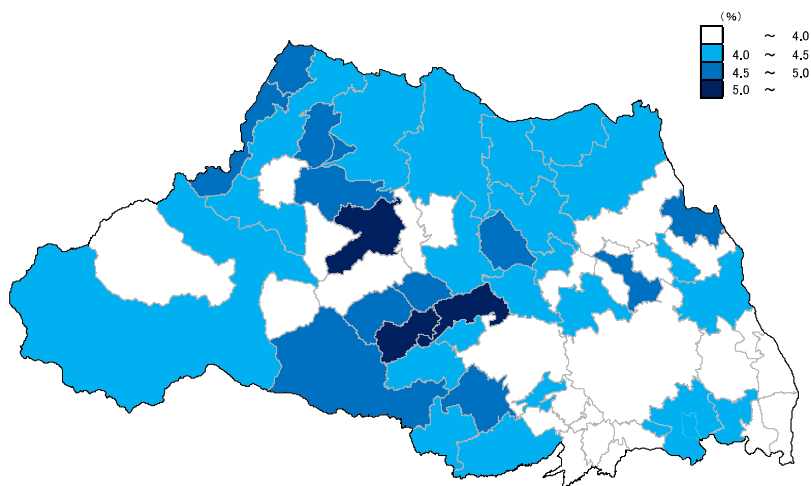
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

年齢階級別にみると、15～19歳(5.2%)、20～24歳(5.9%)、25～29歳(5.3%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況です。



注) 不詳補完値による。  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

## 完全失業率の分布



### ● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。  
 ※完全失業者とは、調査期間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

## 36 1人当たり医療費（国民健康保険事業）

順位	市町村	1人当たり医療費(円)
	全 県	320,680
1	毛呂山町	415,175
2	秩父市	413,615
3	ときがわ町	410,296
4	嵐山町	401,057
5	美里町	386,633
6	川島町	380,739
7	神川町	377,691
8	越生町	376,902
9	皆野町	375,054
10	幸手市	374,404
11	蓮田市	374,228
12	滑川町	374,137
13	久喜市	371,542
14	日高市	371,470
15	寄居町	370,998
16	吉見町	368,508
17	松伏町	367,880
18	加須市	363,929
19	狭山市	361,865
20	宮代町	361,809
21	熊谷市	356,045
22	吉川市	355,198
23	白岡市	355,178
24	小川町	350,881
25	北本市	350,620
26	桶川市	350,475
27	秩父市	350,378
28	杉戸町	350,282
29	春日部市	349,189
30	東松山市	349,089
31	羽生市	348,136
32	鳩山町	347,994
33	入間市	347,934
34	本庄市	346,726
35	上尾市	344,104
36	飯能市	343,822
37	上里町	343,029
38	三郷市	342,533
39	鴻巣市	339,276
40	行田市	338,670
41	川越市	338,250
42	越谷市	338,166
43	横瀬町	336,705
44	深谷市	334,287
45	新座市	332,736
46	長瀨町	331,362
47	さいたま市	330,800
48	伊奈町	330,704
49	三芳町	330,127
50	富士見市	328,544
51	所沢市	327,040
52	志木市	325,491
53	小鹿野町	325,122
54	八潮市	322,582
55	五ヶ島市	319,265
56	朝霞市	317,811
57	坂戸市	317,406
58	ふじみ野市	317,070
59	草加市	315,017
60	和光市	313,391
61	川口市	304,423
62	戸田市	292,725
63	蕨市	267,522

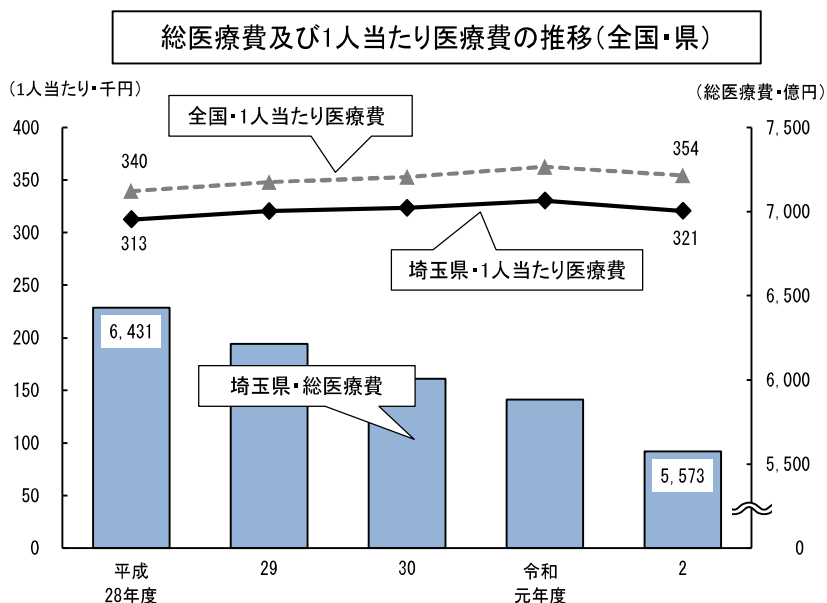
令和2年度

資料：県国保医療課「令和2年度国民健康保険事業状況」 注）全県は市町村以外の国保組合分を含む。

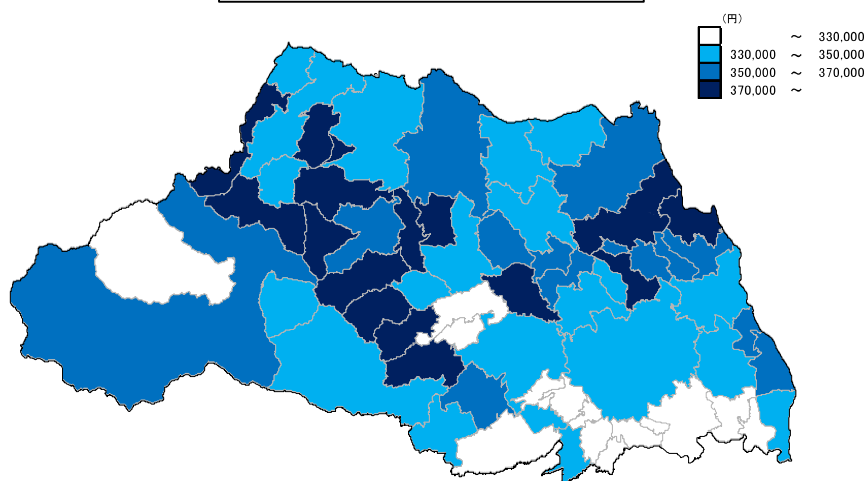
### ■ 埼玉県の1人当たり医療費は、全国平均より低く推移

県国保医療課「国民健康保険事業状況」によると、令和2年度中の1人当たり医療費は320,680円でした。

平成28年度からの推移をみると、総医療費は減少傾向にありますが、1人当たり医療費は全国と同様に増加傾向となっており、令和2年度は前年度よりも減少しましたが、平成28年度(312,534円)からは8,146円増加しています。



### 1人当たり医療費の分布



### ● 1人当たり医療費とは

国民健康保険医療費(診療諸費及び医療諸費)を年度平均被保険者数で割った金額。

## 37 人口10万人当たり病床数（病院）

順位	市町村	病床数 (人口10万対)	病院数
	全 県	856.9	342
1	毛呂山町	5,445.9	3
2	三芳町	2,789.2	4
3	鳩山町	2,286.1	1
4	皆野町	2,257.6	2
5	伊奈町	2,140.9	5
6	飯能市	1,869.1	7
7	本庄市	1,804.8	11
8	日高市	1,724.4	3
9	蓮田市	1,715.5	4
10	和光市	1,582.4	5
11	幸手市	1,569.9	6
12	狭山市	1,396.8	11
13	滑川町	1,388.6	1
14	小川町	1,321.7	3
15	東松山市	1,270.3	7
16	所沢市	1,259.1	24
17	川越市	1,240.9	26
18	川島町	1,228.2	1
19	熊谷市	1,212.9	12
20	八潮市	1,151.4	4
21	松伏町	1,146.3	3
22	春日部市	1,058.8	13
23	戸田市	1,056.8	6
24	久喜市	978.9	7
25	羽生市	945.9	3
26	深谷市	940.8	9
27	白岡市	930.8	4
28	三郷市	921.6	7
29	越谷市	909.8	15
30	北本市	871.2	2
31	小鹿野町	869.3	1
32	行田市	844.6	2
33	秩父市	745.7	5
34	寄居町	725.9	2
35	鴻巣市	703.6	4
36	吉川市	628.0	2
37	新座市	627.0	6
38	さいたま市	607.2	39
39	川口市	604.1	20
40	富士見市	586.5	5
41	上尾市	580.3	5
42	入間市	539.6	8
43	ふじみ野市	519.4	3
44	朝霞市	490.5	4
45	鶴ヶ島市	455.0	2
46	加須市	447.0	5
47	坂戸市	430.8	5
48	嵐山町	363.4	1
49	桶川市	347.8	2
50	蕨市	317.7	3
51	草加市	264.2	6
52	志木市	262.8	2
53	杉戸町	84.4	1
54	越生町	-	-
54	吉見町	-	-
54	ときがわ町	-	-
54	横瀬町	-	-
54	長瀬町	-	-
54	東秩父村	-	-
54	美里町	-	-
54	神川町	-	-
54	上里町	-	-
54	宮代町	-	-

令和2年10月1日現在

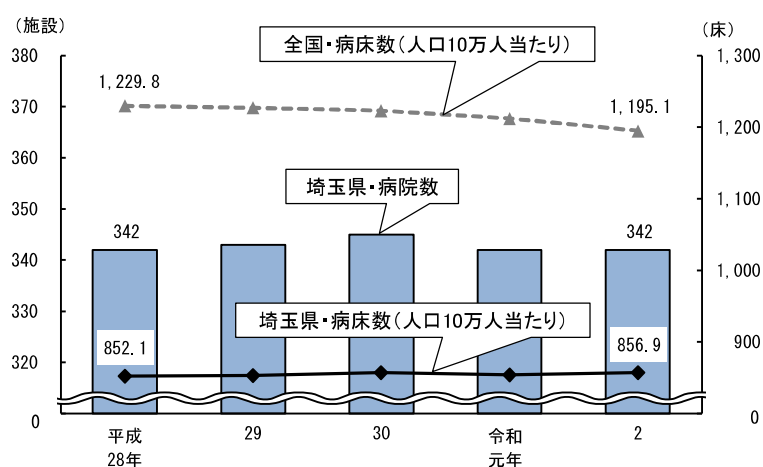
資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県保健統計年報」

### ■埼玉県の病院の人口10万人当たり病床数は、全国第46位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年10月1日現在、病院の人口10万人当たり病床数は856.9床で、全国第46位となっています。

平成28年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、おおむね横ばいで推移しています。

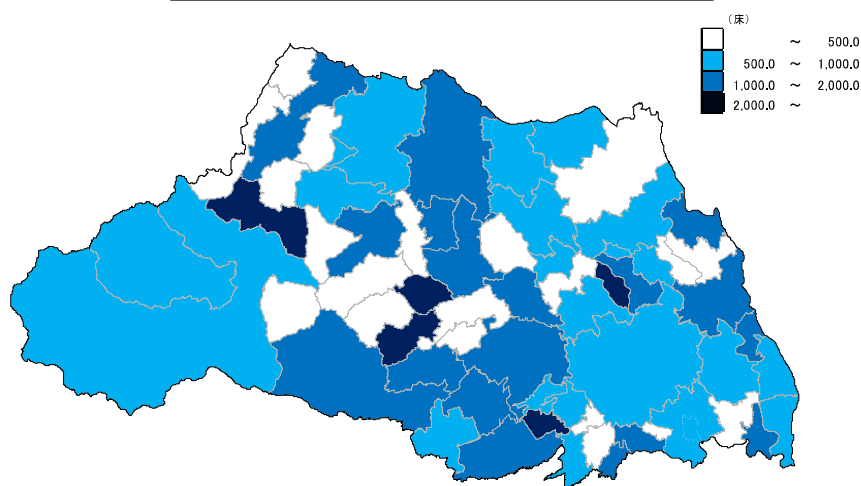
病院数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料：厚生労働省「医療施設調査」

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

病院の人口10万人当たり病床数の分布



### ●病院とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するものをいう。

## 38 人口10万人当たり病床数（一般診療所）

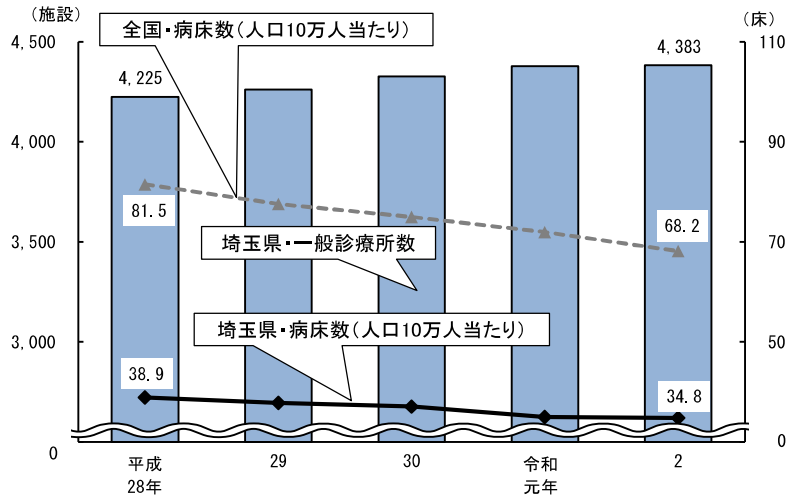
順位	市町村	病床数 (人口10万対)	一般 診療所数
	全 県	34.8	4,383
1	長 瀬 町	382.0	5
2	羽 生 市	117.3	33
3	幸 手 市	113.8	31
4	吉 川 市	73.6	39
5	北 本 市	73.6	42
6	富 土 見 市	71.5	63
7	宮 代 町	70.3	16
8	蓮 田 市	69.9	34
9	熊 谷 市	65.8	151
10	鴻 巣 市	65.1	68
11	本 庄 市	63.6	55
12	飯 能 市	63.5	46
13	小 川 町	63.1	26
14	秩 父 市	57.0	61
15	日 高 市	56.8	21
16	深 谷 市	55.2	92
17	鶴ヶ島 市	54.2	40
18	三 芳 町	49.4	14
19	越 谷 市	48.9	184
20	上 尾 市	47.6	119
21	入 間 市	47.4	66
22	久 喜 市	46.5	84
23	杉 戸 町	43.3	20
24	東 松 山 市	41.4	61
25	狭 山 市	41.0	77
26	松 伏 町	38.9	8
27	坂 戸 市	38.9	66
28	戸 田 市	37.6	90
29	加 須 市	34.9	54
30	朝 霞 市	34.7	77
31	草 加 市	34.6	128
32	川 越 市	33.6	208
33	嵐 山 町	33.5	10
34	川 口 市	28.4	326
35	さいたま 市	25.8	981
36	春 日 部 市	24.8	123
37	行 田 市	24.2	38
38	所 沢 市	18.4	223
39	新 座 市	14.5	67
40	ふじみ野 市	11.4	69
41	三 郷 市	9.8	68
42	桶 川 市	5.4	47
43	志 木 市	5.3	40
44	蕨 市	-	47
44	和 光 市	-	35
44	八 潮 市	-	42
44	白 岡 市	-	30
44	伊 奈 町	-	17
44	毛 呂 山 町	-	16
44	越 生 町	-	7
44	滑 川 町	-	7
44	川 島 町	-	12
44	吉 見 町	-	6
44	鳩 山 町	-	5
44	ときがわ 町	-	7
44	横 瀬 町	-	4
44	皆 野 町	-	7
44	小 鹿 野 町	-	10
44	東 秩 父 村	-	1
44	美 里 町	-	7
44	神 川 町	-	8
44	上 里 町	-	22
44	寄 居 町	-	22

### ■埼玉県の一般診療所の人口10万人当たり病床数は、減少傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年10月1日現在、一般診療所の人口10万人当たり病床数は34.8床でした。

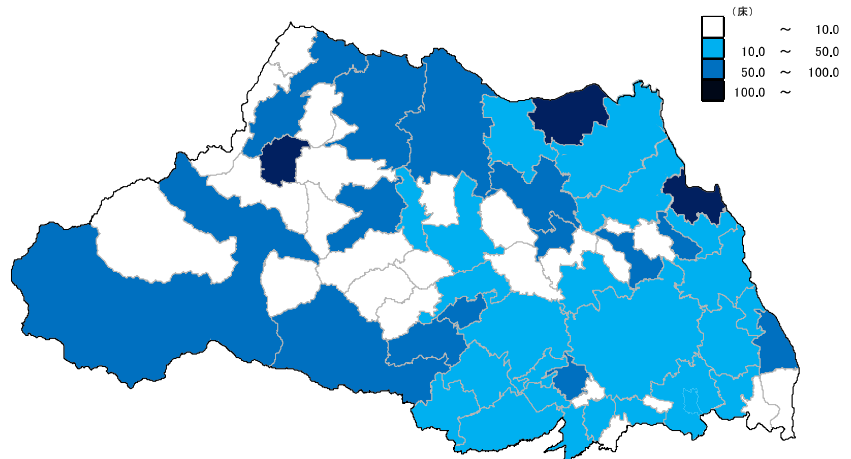
平成28年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、減少傾向です。

一般診療所数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「医療施設調査」  
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

一般診療所数の人口10万人当たり病床数の分布



### ●一般診療所とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

令和2年10月1日現在

資料:県保健医療政策課「令和2年埼玉県保健統計年報」

## 39 人口10万人当たり医師数

順位	市町村	医師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	177.8	13,057
1	毛呂山町	1,467.5	519
2	日高市	632.2	345
3	伊奈町	428.2	192
4	和光市	311.9	262
5	川越市	259.5	920
6	所沢市	249.1	853
7	越谷市	245.0	837
8	北本市	237.7	155
9	小川町	234.9	67
10	狭山市	207.1	308
11	さいたま市	195.9	2,594
12	羽生市	194.8	103
13	上尾市	188.2	427
14	戸田市	187.4	264
15	三芳町	187.3	72
16	久喜市	187.3	282
17	幸手市	177.8	89
18	熊谷市	177.5	345
19	秩父市	170.9	102
20	蓮田市	170.7	105
21	深谷市	167.1	236
22	東松山市	162.3	149
23	春日部市	159.3	366
24	本庄市	155.3	122
25	川口市	148.2	881
26	富士見市	146.6	164
27	小鹿野町	146.4	16
28	朝霞市	146.0	206
29	三郷市	142.8	203
30	白岡市	134.1	70
31	行田市	131.0	103
32	草加市	123.6	307
33	皆野町	118.3	11
34	新座市	113.8	189
35	鶴ヶ島市	112.7	79
36	ふじみ野市	100.4	114
37	八潮市	95.3	89
38	蕨市	92.9	69
39	吉川市	91.7	66
40	鴻巣市	89.0	104
41	坂戸市	87.8	88
42	飯能市	87.1	70
43	寄居町	86.5	28
44	入間市	85.8	125
45	川島町	82.6	16
46	桶川市	80.3	60
47	嵐山町	78.3	14
48	松伏町	77.8	22
49	加須市	77.0	86
50	鳩山町	73.7	10
51	長瀬町	73.5	5
52	志木市	70.3	53
53	滑川町	65.9	13
54	杉戸町	57.0	25
55	越生町	54.4	6
56	上里町	52.7	16
57	美里町	45.3	5
58	吉見町	38.5	7
59	宮代町	38.1	13
60	ときがわ町	38.0	4
61	神川町	29.9	4
62	横瀬町	25.1	2
63	東秩父村	-	-

令和2年12月31日現在

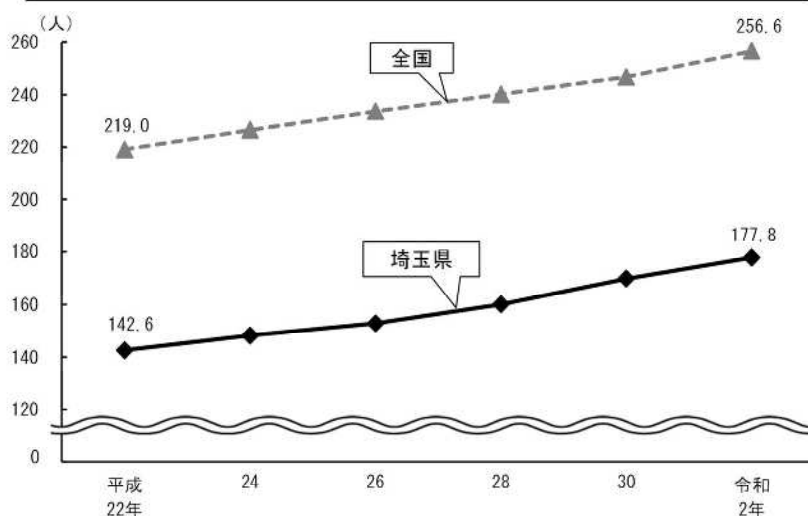
資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県保健統計年報」

### ■埼玉県の人口10万人当たり医師数は、全国第47位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は177.8人でした。

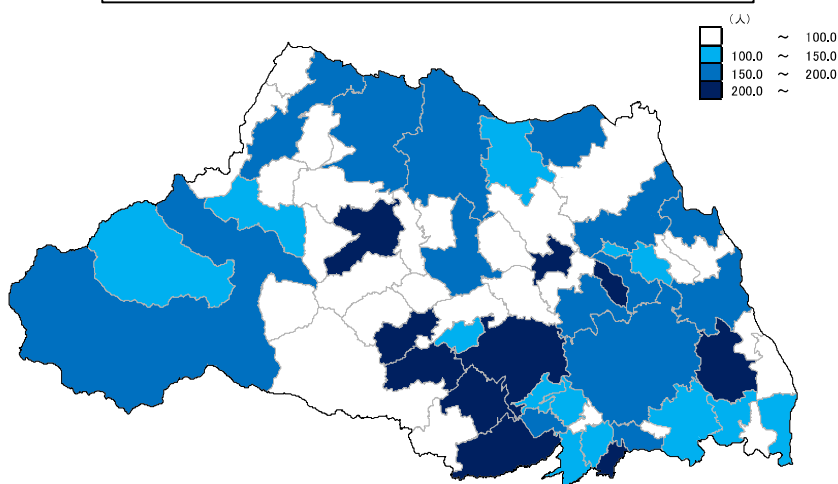
平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の推移(全国・県)



資料: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の分布



### ●医療施設に従事する医師数とは

日本国内に住所があつて、医師法第6条第3項により届け出た医師のうち、病院、診療所に従事する従業地ごとの医師の人数。

## 40 人口10万人当たり就業看護師数

順位	市町村	就業看護師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	736.9	54,124
1	毛呂山町	3,827.8	1,351
2	日高市	2,249.4	1,225
3	伊奈町	2,216.2	995
4	三芳町	1,266.0	486
5	小川町	1,251.1	355
6	和光市	1,153.6	968
7	蓮田市	1,041.5	640
8	狭山市	990.0	1,470
9	久喜市	969.0	1,457
10	川越市	958.4	3,398
11	東松山市	927.6	852
12	熊谷市	908.2	1,762
13	皆野町	893.6	83
14	幸手市	833.0	416
15	所沢市	821.7	2,813
16	北本市	804.6	524
17	羽生市	801.8	423
18	春日部市	794.8	1,825
19	戸田市	784.8	1,108
20	行田市	782.2	614
21	上尾市	776.5	1,764
22	越谷市	771.3	2,637
23	さいたま市	765.4	10,145
24	本庄市	752.1	591
25	三郷市	746.2	1,061
26	深谷市	724.3	1,022
27	鳩山町	703.6	95
28	秩父市	695.9	414
29	白岡市	677.3	354
30	小鹿野町	652.1	71
31	川島町	647.6	125
32	川口市	630.9	3,748
33	富士見市	618.1	692
34	飯能市	605.6	486
35	滑川町	569.5	113
36	寄居町	552.3	178
37	八潮市	545.7	510
38	新座市	540.4	897
39	松伏町	540.1	152
40	朝霞市	538.9	761
41	ふじみ野市	527.3	599
42	吉川市	520.8	375
43	鶴ヶ島市	514.7	361
44	東秩父村	484.4	13
45	入間市	476.3	693
46	鴻巣市	455.5	532
47	坂戸市	434.2	436
48	嵐山町	413.7	74
49	草加市	397.5	987
50	桶川市	381.4	285
51	ときがわ町	342.9	36
52	長瀬町	338.1	23
53	加須市	324.5	362
54	志木市	314.5	237
55	越生町	300.0	33
56	蕨市	263.7	196
57	美里町	244.6	27
58	宮代町	237.5	81
59	神川町	217.8	29
60	吉見町	198.2	36
61	上里町	198.1	60
62	横瀬町	175.7	14
63	杉	123.3	54

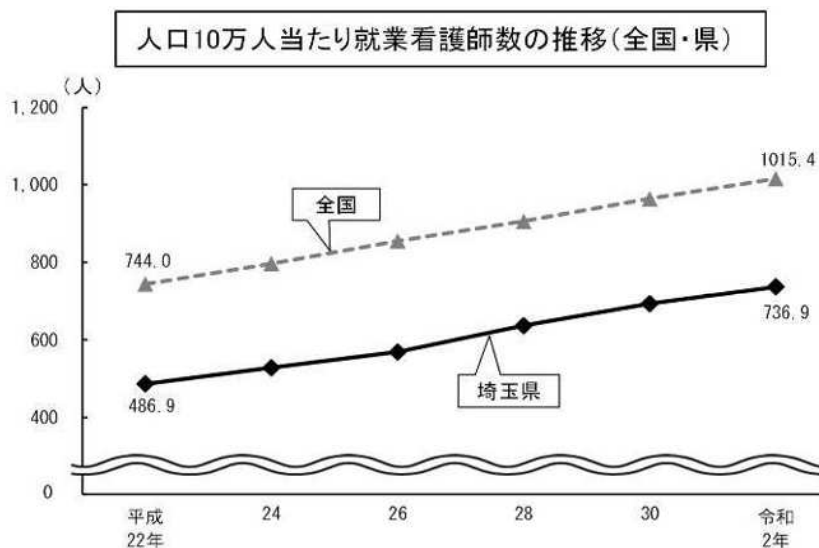
令和2年12月31日現在

資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県保健統計年報」

### ■埼玉県の人口10万人当たり就業看護師数は、増加傾向

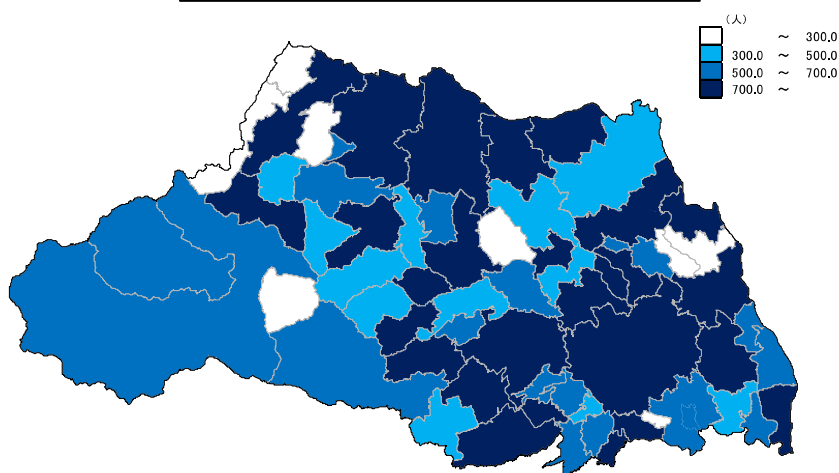
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの就業看護師数は736.9人でした。

平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。



資料: 厚生労働省「衛生行政報告例」

### 人口10万人当たり就業看護師数の分布



### ●就業看護師数とは

看護師免許を取得している者のうち、就業している看護師数で、就業地ごとの人数。



## 41 要介護（要支援）認定率

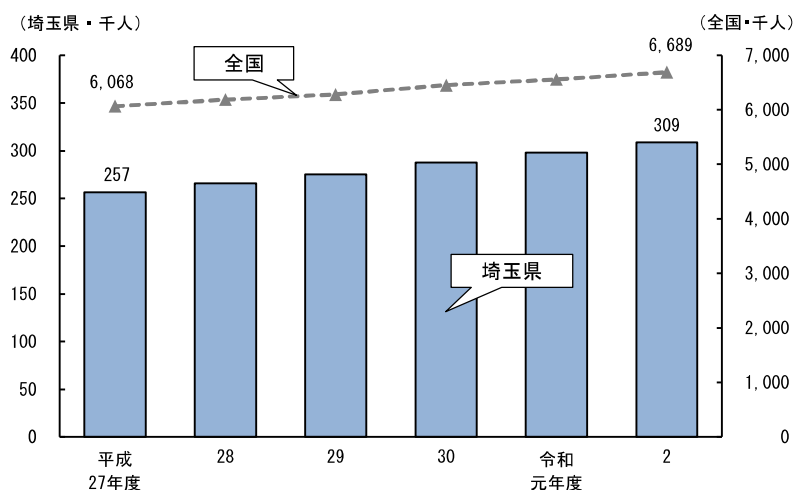
順位	市町村	認定率 (%)	認定者数 (人)
	全 県	15.8	308,678
1	秩 父 市	19.4	4,020
2	皆 野 町	18.0	646
3	小 鹿 野 町	17.7	764
4	さいたま市	17.7	53,981
5	蕨 市	17.6	3,093
6	東 秩 父 村	17.0	201
7	長 瀬 町	16.8	440
8	朝 霞 市	16.8	4,683
9	入 間 市	16.6	7,236
10	富 士 見 市	16.5	4,533
11	川 口 市	16.5	22,855
12	所 沢 市	16.5	15,475
13	新 座 市	16.3	6,936
14	川 越 市	16.2	15,382
15	本 庄 市	16.2	3,596
16	横 瀬 町	16.1	431
17	志 木 市	16.1	3,033
18	ふじみ野市	16.0	4,624
19	戸 田 市	16.0	3,734
20	草 加 市	16.0	9,928
21	ときがわ町	15.8	664
22	上 尾 市	15.8	9,951
23	三 郷 市	15.6	6,027
24	宮 代 町	15.6	1,710
25	桶 川 市	15.5	3,427
26	蓮 田 市	15.5	3,053
27	羽 生 市	15.4	2,474
28	小 越 町	15.3	1,743
29	越 谷 市	15.2	13,276
30	嵐 山 町	15.1	884
31	春 日 部 市	15.1	10,860
32	東 松 山 市	14.9	3,941
33	加 須 市	14.9	5,020
34	杉 戸 町	14.7	2,152
35	久 喜 市	14.6	6,844
36	飯 能 市	14.4	3,603
37	伊 奈 町	14.2	1,522
38	行 田 市	14.2	3,589
39	神 川 町	14.1	567
40	美 里 町	14.1	484
41	八 潮 市	14.1	2,958
42	八 川 島 町	14.1	981
43	白 岡 市	14.0	2,020
44	坂 戸 市	13.8	4,129
45	狭 山 市	13.8	6,544
46	北 本 市	13.8	2,906
47	幸 手 市	13.7	2,395
48	三 芳 町	13.6	1,476
49	吉 見 町	13.5	849
50	吉 川 市	13.4	2,329
51	松 伏 町	13.3	1,129
52	毛 呂 山 町	13.2	1,492
53	日 高 市	13.1	2,401
54	上 里 町	12.9	1,074
55	鶴ヶ島市	12.9	2,583
56	滑 川 町	12.3	551
57	鴻 巣 市	12.0	4,256
58	鳩 山 町	11.5	688
59	和 光 市	11.4	1,722
※	大里広域市町村圏組合	16.6	18,179

### ■埼玉県の要介護(要支援)認定者数は、約30万9千人

厚生労働省「介護保険事業状況報告」によると、令和2年度末現在、第1号被保険者の要介護(要支援)認定者数は308,678人でした。

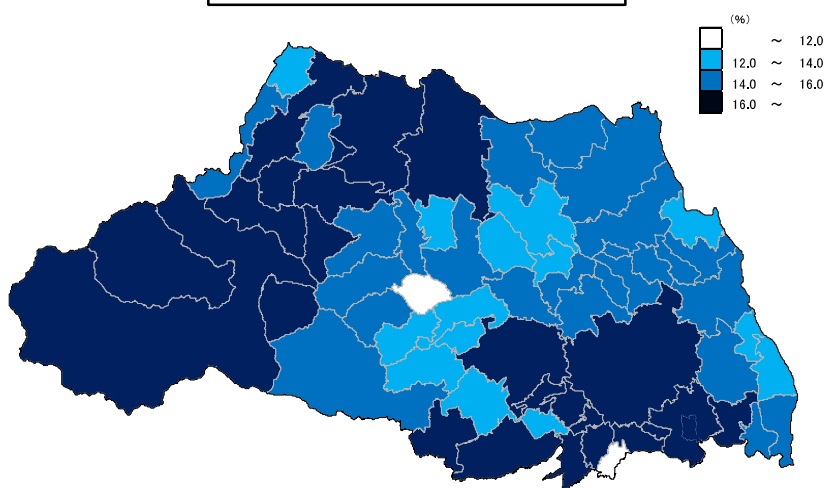
認定者数の推移をみると、全国、埼玉県共に増加が続いており、5年前の平成27年度末と比較すると、全国では620,245人、埼玉県では52,122人増加しています。

要介護(要支援)認定者数の推移(全国・県)



注) 認定者数は第1号被保険者のみ。  
資料: 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

要介護(要支援)認定率の分布



### ●要介護(要支援)認定率とは

65歳以上の者(第1号被保険者)のうち、要介護(要支援)認定者数の割合。

令和2年度末現在

資料: 厚生労働省「令和2年度介護保険事業状況報告」 注) 大里広域市町村圏組合: 熊谷市、深谷市、寄居町

## 42 保護率（生活保護）

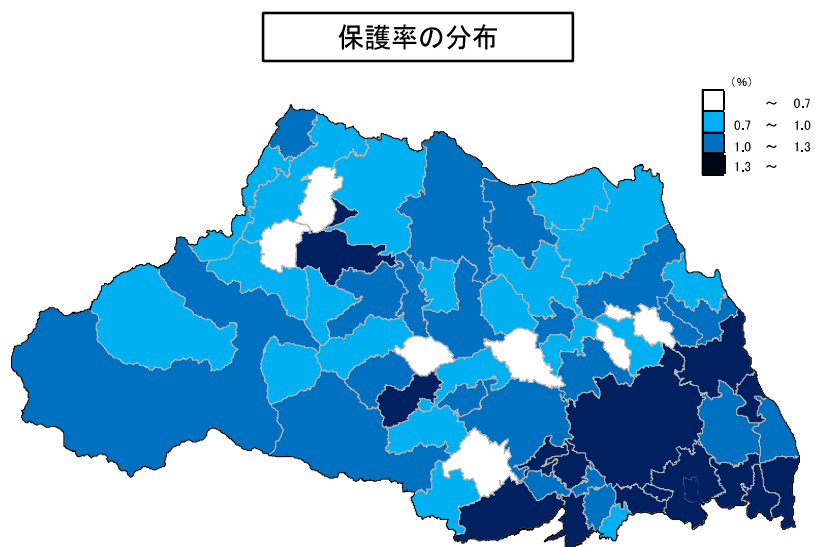
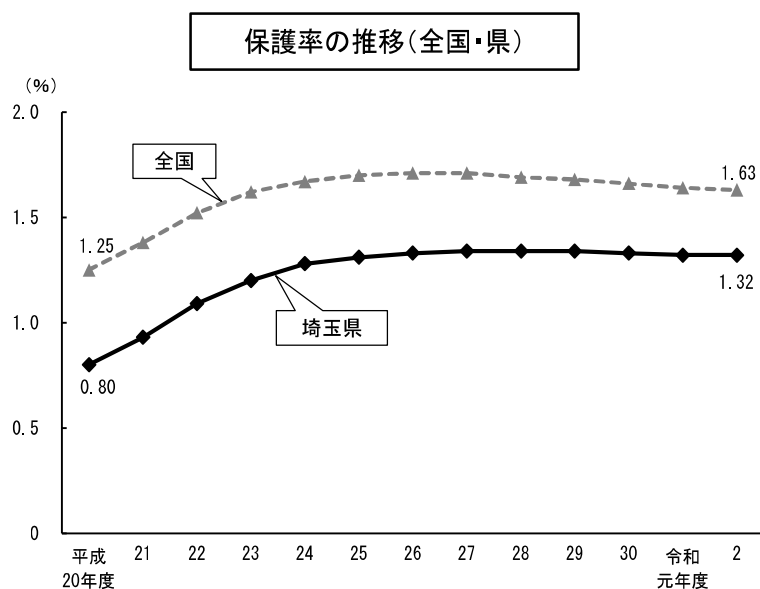
順位	市町村	保護率(%)
	全 県	1.32
1	蕨 市	1.99
2	川 口 市	1.95
3	毛呂山 町	1.93
4	三郷 市	1.88
5	戸田 市	1.64
6	新座 市	1.63
7	ふじみ野 市	1.60
8	寄居 町	1.59
9	草加 市	1.58
10	春日部 市	1.55
11	富士見 市	1.52
12	さいたま 市	1.49
13	所沢 市	1.42
14	松伏 町	1.39
15	八潮 市	1.30
16	朝霞 市	1.28
17	上里 町	1.26
18	越谷 市	1.26
19	川越 市	1.25
20	嵐山 町	1.24
21	熊谷 市	1.24
22	東松山 市	1.19
23	小川 町	1.19
24	三芳 町	1.18
25	久喜 市	1.16
26	秩父 市	1.13
27	行田 市	1.13
28	杉戸 町	1.09
29	飯能 市	1.07
30	宮代 町	1.07
31	志木 市	1.06
32	上尾 市	1.06
33	越生 町	1.03
34	北本 市	1.03
35	鶴ヶ島 市	1.01
36	吉川 市	1.00
37	神川 町	0.99
38	本庄 市	0.99
39	深谷 市	0.98
40	桶川 市	0.98
41	日高 市	0.97
42	羽生 市	0.96
43	加須 市	0.96
44	幸手 市	0.94
45	皆野 町	0.94
46	横瀬 町	0.90
47	小鹿野 町	0.90
48	和光 市	0.90
49	入間 市	0.88
50	東秩父 村	0.86
51	ときがわ 町	0.85
52	滑川 町	0.84
53	蓮田 市	0.81
54	吉見 市	0.72
55	鴻巣 市	0.71
56	坂戸 市	0.70
57	伊奈 市	0.69
58	狭山 市	0.64
59	白岡 市	0.55
60	美里 町	0.51
61	長瀨 町	0.50
62	川島 町	0.49
63	鳩山 町	0.42

令和2年度月平均  
資料：県社会福祉課

### ■埼玉県の保護率は、全国に比べ低水準で推移

県社会福祉課によると、令和2年度の月平均の保護率は前年度と同じ1.32%で、被保護人員は97,127人でした。

保護率は全国に比べ低い水準で推移していますが、平成20年9月のリーマンショックによる急速な景気悪化に伴い、平成21年度以降、急激に上昇しました。



### ●保護率とは

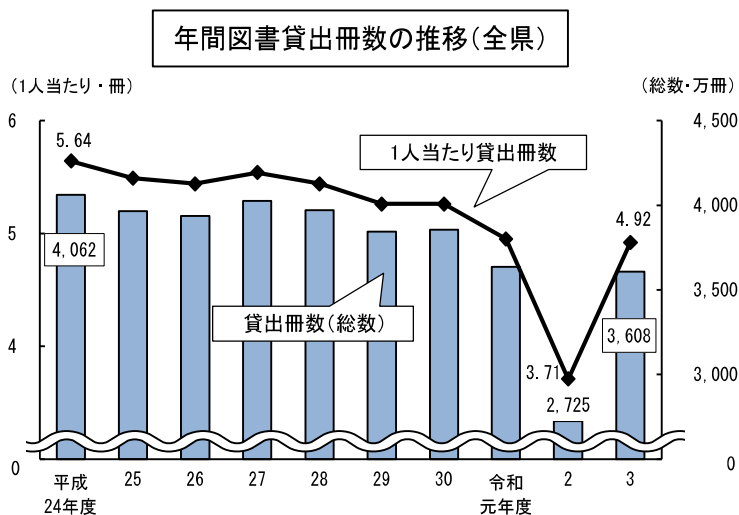
人口に占める被保護人員の割合。

## 43 人口1人当たりの年間図書貸出冊数

順位	市町村	1人当たり 貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数) (冊)
	全 県	4.92	36,082,017
1	三 芳 町	9.72	370,337
2	宮 代 町	7.69	261,098
3	白 岡 市	7.65	401,566
4	ふじみ野市	7.45	842,951
5	寄 居 町	7.34	233,437
6	さいたま市	6.91	9,229,213
7	鳩 山 町	6.30	83,942
8	東松山市	6.25	574,280
9	吉 川 市	6.09	437,479
10	桶 川 市	6.08	451,385
11	小 川 町	5.91	164,335
12	志 木 市	5.85	440,138
13	毛 呂 山 町	5.74	200,441
14	鴻 巣 市	5.51	640,877
15	富 士 見 市	5.39	606,493
16	蓮 田 市	5.30	325,540
17	北 本 市	5.19	337,007
18	三 郷 市	5.12	727,851
19	日 高 市	5.00	269,763
20	朝 霞 市	4.95	702,717
21	久 喜 市	4.88	726,977
22	飯 能 市	4.87	387,950
23	杉 戸 町	4.85	210,975
24	鶴ヶ島市	4.78	335,277
25	上 尾 市	4.77	1,086,964
26	狭 山 市	4.66	690,250
27	入 間 市	4.55	657,114
28	川 口 市	4.55	2,691,571
29	幸 手 市	4.38	215,856
30	蕨 市	4.35	321,828
31	行 田 市	4.35	336,665
32	和 光 市	4.35	360,857
33	所 沢 市	4.34	1,483,698
34	新 座 市	4.29	710,164
35	越 谷 市	4.22	1,440,236
36	加 須 市	4.18	462,217
37	滑 川 町	4.10	81,721
38	羽 生 市	4.09	214,627
39	戸 田 市	3.99	564,669
40	越 生 町	3.91	42,409
41	川 越 市	3.81	1,348,224
42	春 日 部 市	3.68	842,131
43	熊 谷 市	3.67	705,604
44	嵐 山 町	3.58	63,341
45	ときがわ町	3.48	35,918
46	秩 父 市	3.41	198,870
47	伊 奈 町	3.35	150,712
48	深 谷 市	3.35	469,552
49	上 本 市	3.33	100,279
50	本 庄 市	3.28	256,602
51	草 加 市	3.16	785,805
52	川 島 町	3.13	59,251
53	吉 見 町	3.07	54,667
54	坂 戸 市	3.01	299,133
55	八 潮 市	2.96	275,329
56	小 鹿 野 町	2.85	29,831
57	横 瀬 町	2.53	19,708
58	美 里 町	1.64	17,858
59	神 川 町	0.96	12,491
60	松 伏 町	0.84	23,299
61	皆 野 町	0.79	7,180
62	東 秩 父 村	0.60	1,539
63	長 瀬 町	0.27	1,818

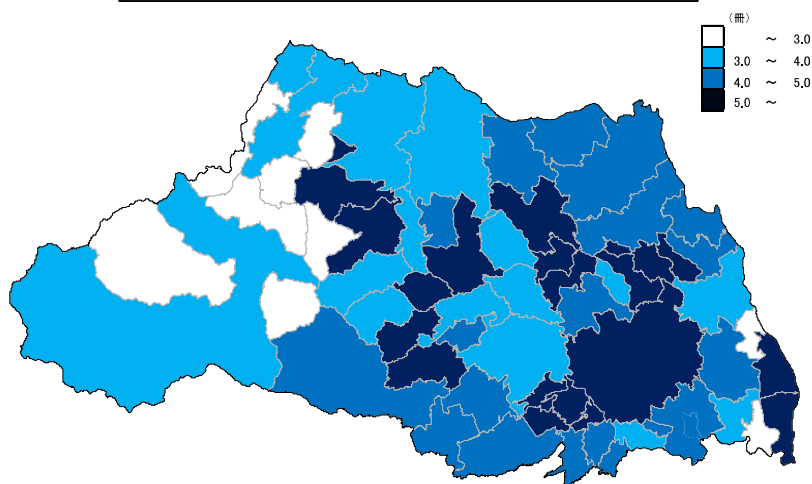
### ■市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、平均4.92冊

令和3年度における県内市町村立図書館の人口1人当たり年間図書貸出冊数の平均は4.92冊、貸出冊数(総数)は36,082,017冊でした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの館が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加しましたが、平成24年度からの推移をみると、貸出冊数(総数)及び人口1人当たり貸出冊数とも、長期的には減少傾向にあります。



資料:埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」

### 人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



### ●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上しているため、必ずしも各自治体の厳密な人口比となっていない。

令和3年度

資料:埼玉県図書館協会「令和4年度埼玉の公立図書館」

## 44 教育用コンピュータ設置台数

順位	市町村	1台当たりの 児童生徒数(人)	1校当たりの 台数(台)
	全 県	0.99	470
1	さいたま市	0.96	639
2	上尾市	0.95	516
3	ふじみ野市	0.95	501
4	鴻巣市	0.93	338
5	杉戸町	0.92	373
6	伊奈町	0.92	637
7	越谷市	0.92	637
8	所沢市	0.92	556
9	川口市	0.91	609
10	加須市	0.91	294
11	吉川市	0.91	591
12	三芳町	0.91	410
13	入間市	0.91	430
14	朝霞市	0.89	821
15	川越市	0.89	551
16	小川町	0.89	195
17	日高市	0.87	406
18	狭山市	0.87	489
19	草加市	0.87	643
20	蕨市	0.87	518
21	桶川市	0.87	566
22	坂戸市	0.86	464
23	富士見市	0.86	542
24	戸田市	0.86	763
25	白岡市	0.86	458
26	東松山市	0.85	481
27	北本市	0.85	447
28	新座市	0.85	670
29	三郷市	0.83	470
30	春日部市	0.83	554
31	志木市	0.83	588
32	熊谷市	0.83	367
33	鶴ヶ島市	0.83	456
34	和光市	0.82	632
35	飯能市	0.82	333
36	久喜市	0.82	385
37	毛呂山町	0.82	397
38	美里町	0.82	235
39	八潮市	0.81	526
40	松伏町	0.81	514
41	嵐山町	0.81	261
42	蓮田市	0.81	398
43	宮代町	0.81	391
44	幸手市	0.80	342
45	川島町	0.79	260
46	越生町	0.78	270
47	羽生市	0.78	332
48	本庄市	0.78	445
49	滑川町	0.78	572
50	吉見町	0.78	187
51	行田市	0.78	290
52	神川町	0.78	234
53	深谷市	0.77	477
54	上里町	0.77	436
55	長瀨町	0.76	189
56	鳩山町	0.76	203
57	皆野町	0.75	213
58	ときがわ町	0.75	161
59	横瀬町	0.70	391
60	小鹿野町	0.70	214
61	秩父市	0.69	294
62	寄居町	0.69	326
63	東秩父村	0.56	103

令和4年3月1日現在

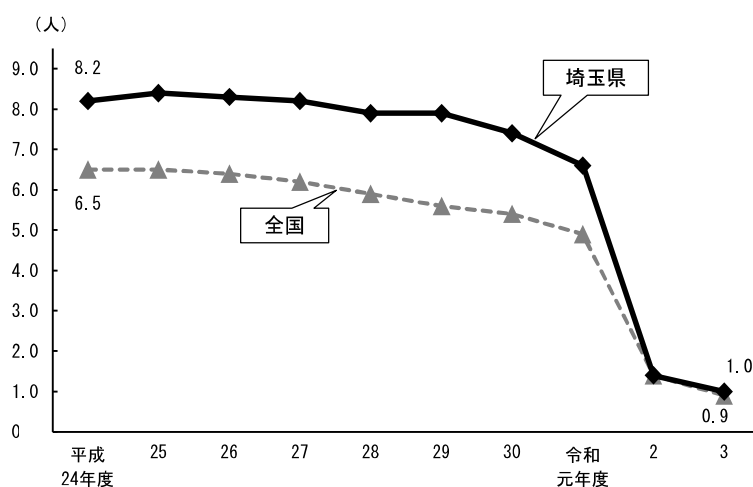
資料: 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」 注) 全県には県立を含む。

### ■公立学校の教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数は、0.99人

文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」によると、令和4年3月1日現在、県内の公立学校における教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数は0.99人でした。

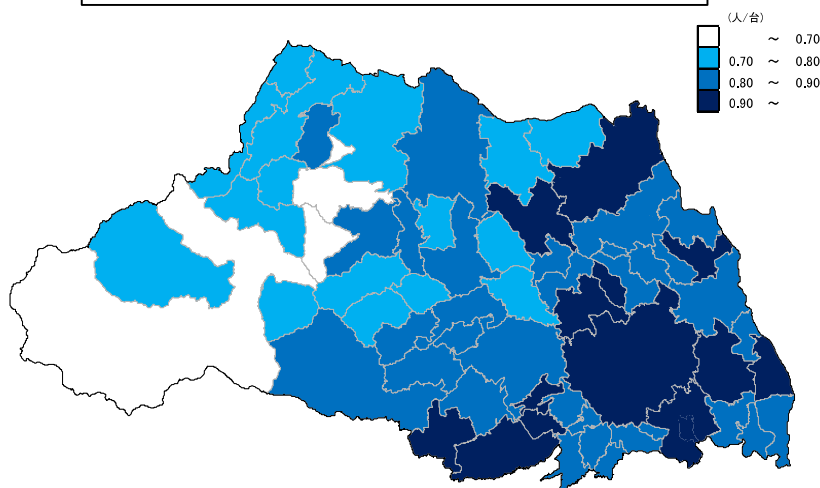
平成24年度からの推移をみると、1台当たりの児童生徒数は令和元年度までは全国平均より多い状態で推移していましたが、令和2年度以降整備が進み、令和3年度では1人1台の環境となりました。

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数の推移(全国・県)



資料: 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数の分布



### ●教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数とは

公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒数(各年度5月1日現在)を教育用コンピュータ総台数で除したものです。

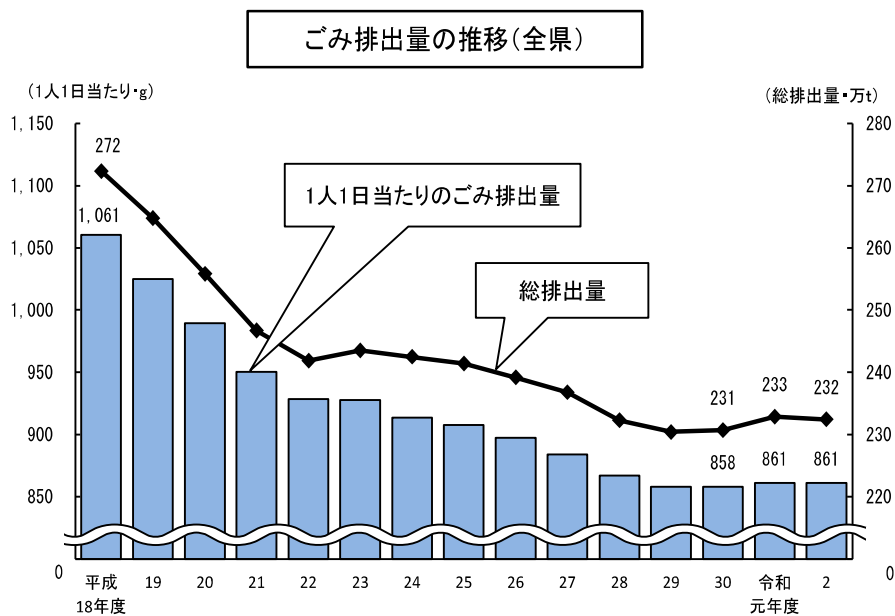
# 45 1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量 (g/人日)
	全 県	861
1	美 里 町	1,172
2	熊 谷 市	1,128
3	本 庄 市	1,125
4	深 谷 市	1,081
5	秩 父 市	1,051
6	行 田 市	1,021
7	加 須 市	1,010
8	羽 生 市	988
9	川 島 町	982
10	上 里 町	965
11	八 潮 市	959
12	東 松 山 市	958
13	寄 居 町	941
14	神 川 町	939
15	春 日 部 市	938
16	三 郷 市	929
17	鳩 山 町	915
18	毛 呂 山 町	905
19	戸 田 市	904
20	日 高 市	889
21	三 芳 町	871
22	松 伏 町	868
23	さいたま市	866
24	入 間 市	863
25	長 瀬 市	862
26	吉 川 市	861
27	嵐 山 町	860
28	伊 奈 町	856
29	幸 手 市	848
30	小 鹿 野 町	847
31	越 生 町	845
32	川 越 市	843
33	久 喜 市	841
34	杉 戸 町	841
35	飯 能 市	840
36	小 川 町	836
37	宮 代 町	835
38	越 谷 市	835
39	鴻 巣 市	833
40	吉 見 町	829
41	川 口 市	826
42	草 加 市	823
43	狭 山 市	816
44	鶴ヶ島市	814
45	北 本 市	812
46	白 岡 市	806
47	ときがわ町	804
48	皆 野 町	798
49	東 秩 父 市	792
50	所 沢 市	791
51	蕨 市	789
52	蓮 田 市	779
53	新 座 市	777
54	和 光 市	776
55	坂 戸 市	774
56	横 瀬 市	772
57	上 尾 市	763
58	ふじみ野市	760
59	志 木 市	759
60	朝 霞 市	749
61	滑 川 町	748
62	桶 川 市	733
63	富 士 見 市	728

## ■埼玉県の1人1日当たりのごみ排出量は前年度と同じ

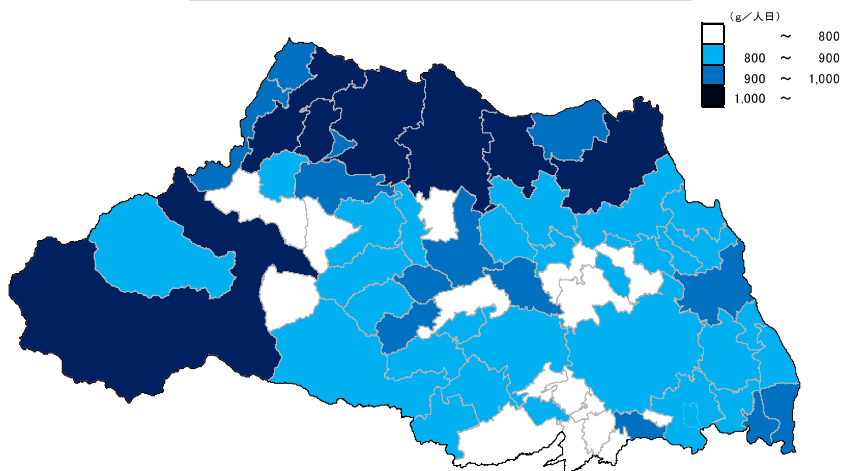
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和2年度の1人1日当たりのごみ排出量は、861gで前年度と同じでした。

ごみの総排出量は、近年微増傾向でしたが、令和2年度は令和元年度と比べて減少しました。



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## 1人1日当たりのごみ排出量の分布



### ●1人1日当たりのごみ排出量とは

ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

令和2年度

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## 46 温室効果ガス排出量

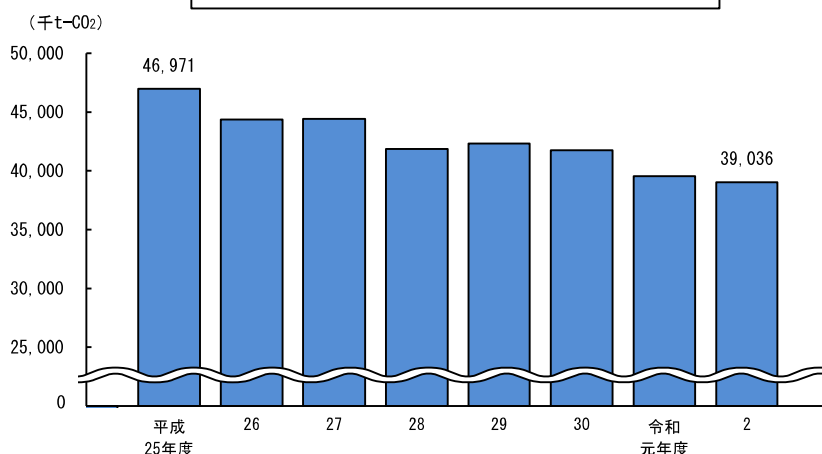
順位	市町村	排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )
	全 県	39,036.3
1	さいたま市	5,579.6
2	熊谷市	2,237.4
3	川口市	2,223.5
4	川越市	1,765.2
5	所沢市	1,251.6
6	越谷市	1,247.4
7	草加市	1,029.0
8	日高市	1,010.7
9	上尾市	972.3
10	春日部市	881.2
11	狭山市	851.7
12	深谷市	830.8
13	久喜市	776.5
14	横瀬町	738.4
15	戸田町	725.5
16	入間市	707.4
17	加須市	668.8
18	八潮市	621.1
19	新座市	614.8
20	三郷市	603.8
21	東松山市	512.4
22	本庄市	507.0
23	朝霞市	488.6
24	鴻巣市	486.9
25	飯能市	474.6
26	行田市	449.1
27	秩父市	412.3
28	坂戸市	402.1
29	ふじみ野市	385.2
30	羽生市	356.5
31	富士見市	331.7
32	三芳町	325.5
33	蓮田市	297.2
34	吉川市	290.6
35	桶川市	289.0
36	和光市	284.4
37	蕨市	279.2
38	鶴ヶ島市	258.0
39	北本市	245.0
40	幸手市	235.7
41	志木市	233.5
42	寄居町	212.3
43	伊奈町	209.3
44	白岡市	197.0
45	杉戸町	181.0
46	上里町	179.7
47	毛呂山町	147.7
48	川島町	135.9
49	滑川町	129.1
50	嵐山町	126.2
51	小川町	124.0
52	美里町	114.1
53	松伏町	112.1
54	吉見町	110.7
55	宮代町	107.7
56	神川町	99.4
57	ときがわ町	67.9
58	小鹿野町	61.4
59	鳩山町	51.7
60	皆野町	50.3
61	越生町	44.5
62	長瀬町	32.4
63	東秩父村	15.3

### ■ 埼玉県の温室効果ガス排出量は、前年度比1.3%減

県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2022年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和2年度の県全体の温室効果ガス排出量は、39,036.3千t-CO<sub>2</sub>で、前年度比1.3%の減少となりました。

また、埼玉県地球温暖化対策実行計画(第2期)の基準年度(平成25年度)と比較すると16.9%の減少となりました。

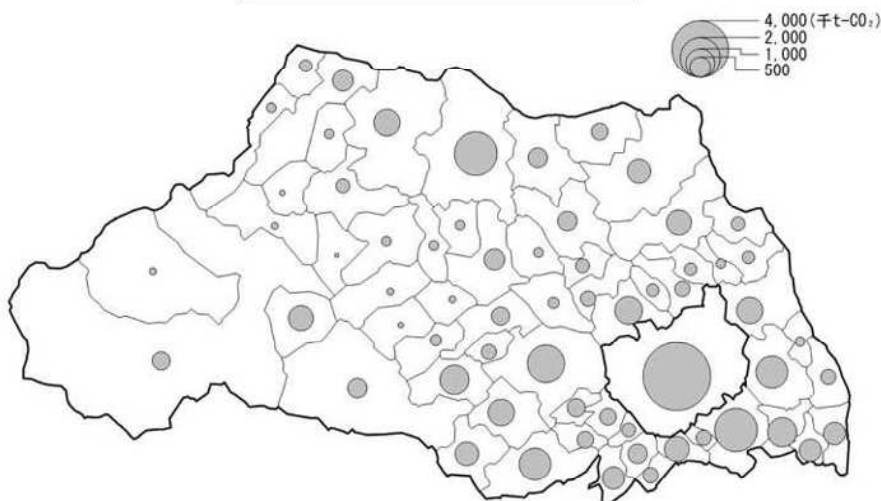
温室効果ガス排出量の推移(全県)



注) 各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター

温室効果ガス排出量の分布



### ● 温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

令和2年度

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター

注) 市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

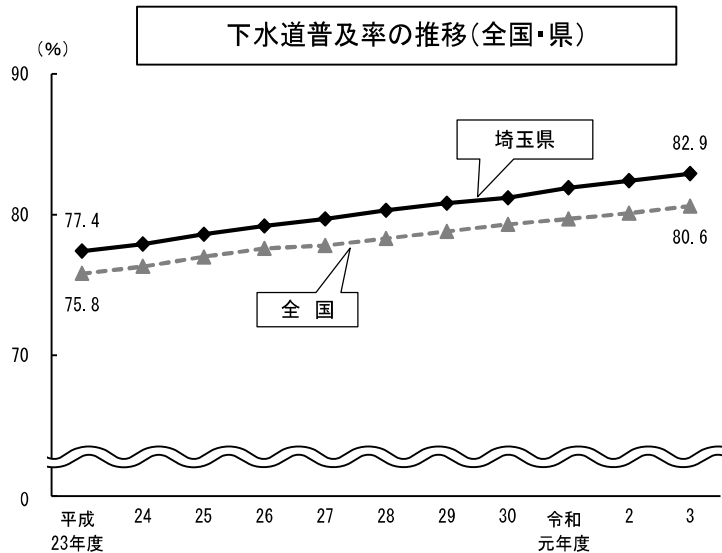
## 47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全 県	82.9
1	志 木 市	99.6
2	富 士 見 市	98.6
3	草 加 市	98.0
4	朝 霞 市	97.8
5	新 座 市	97.3
6	和 光 市	97.2
7	狭 山 市	96.8
8	蕨 市	96.7
9	戸 田 市	95.2
10	所 沢 市	95.1
11	さいたま市	94.4
12	三 芳 町	94.3
13	ふじみ野市	94.1
14	春日部市	90.0
15	入 間 市	88.6
16	川 口 市	88.3
17	川 越 市	87.1
18	三 郷 市	86.5
19	鶴ヶ島市	84.8
20	越 谷 市	84.2
21	上 尾 市	84.0
22	吉 川 市	83.4
23	桶 川 市	82.3
24	八 潮 市	79.2
25	鴻 巣 市	78.2
26	伊 奈 町	76.5
27	北 本 市	74.7
28	蓮 田 市	74.4
29	日 高 市	73.9
30	宮 代 町	73.8
31	坂 戸 市	72.7
32	飯 能 市	71.7
32	杉 戸 町	71.7
34	白 岡 市	70.0
35	久 喜 市	69.9
36	松 伏 町	69.4
37	長 瀨 町	69.1
38	嵐 山 町	68.0
39	毛 呂 山 町	67.9
39	鳩 山 町	67.9
41	皆 野 町	62.7
42	本 庄 市	60.5
43	深 谷 市	58.8
44	行 田 市	57.1
45	秩 父 市	56.6
46	滑 川 町	56.0
47	小 川 町	55.6
48	東 松 山 市	52.2
49	越 生 町	51.8
50	加 須 市	51.6
51	川 島 町	51.0
52	熊 谷 市	47.8
53	幸 手 市	46.0
54	横 瀨 町	40.1
55	羽 生 市	36.9
56	吉 見 町	28.5
57	寄 居 町	26.0
58	上 里 町	16.0
59	神 川 町	12.5
60	美 里 町	7.3
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 村	*

### ■ 埼玉県の下水道普及率は、82.9%

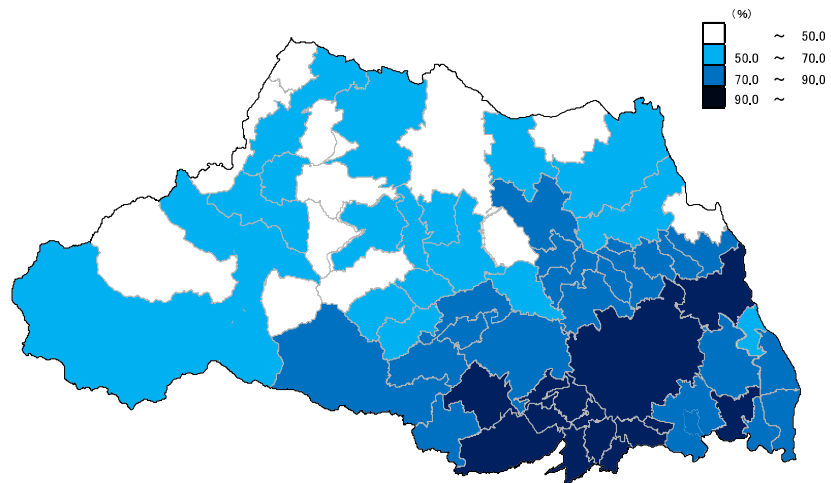
国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和3年度末現在の下水道普及率は82.9%でした。

下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成23年度からの10年間で5.5ポイント上昇しました。



注) 平成22年度以降の全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ。  
資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」

### 下水道普及率の分布



### ● 下水道普及率とは

人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

令和3年度末現在

資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」注)「\*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

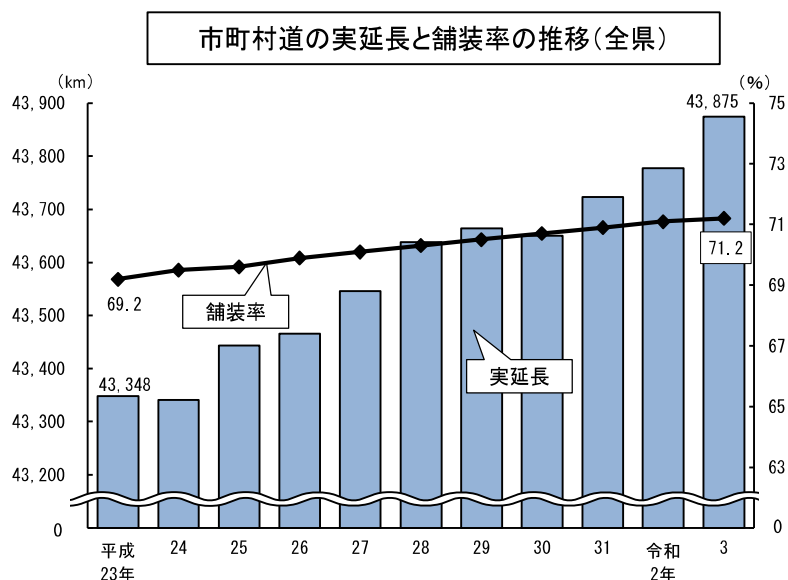
## 48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全 県	71.2
1	戸 田 市	99.0
2	草 加 市	98.3
3	和 光 市	95.6
4	新 座 市	95.5
5	川 口 市	95.2
5	蕨 市	95.2
7	朝 霞 市	94.2
8	志 木 市	91.6
9	ふじみ野市	90.2
10	越 谷 市	89.6
10	三 郷 市	89.6
12	鶴 ヶ 島 市	88.6
13	上 尾 市	88.5
14	八 潮 市	87.4
15	春 日 部 市	84.9
16	桶 川 市	84.4
17	さいたま市	83.7
18	伊 奈 町	81.5
19	幸 手 市	81.2
20	所 沢 市	80.7
21	富 士 見 市	78.4
22	北 本 市	75.5
23	川 越 市	75.4
24	杉 戸 町	73.9
25	久 喜 市	73.6
26	上 里 町	73.5
27	熊 谷 市	73.4
28	坂 谷 市	73.1
29	深 谷 市	72.6
30	入 間 市	72.3
31	行 田 市	70.5
32	加 須 市	69.9
33	小 鹿 野 町	69.6
34	蓮 田 市	67.4
35	鴻 巣 市	67.3
36	白 岡 市	67.2
37	松 伏 町	66.5
38	吉 川 市	65.9
39	宮 代 町	65.7
40	本 庄 市	64.8
41	羽 生 市	64.1
42	狭 山 市	63.3
43	吉 見 町	63.2
44	横 瀬 町	61.3
45	皆 野 町	58.3
46	東 松 山 市	57.5
47	秩 父 市	57.4
48	川 高 市	56.7
49	日 高 市	56.4
50	三 芳 町	54.6
51	寄 居 町	53.9
52	毛 呂 山 町	53.2
53	美 里 町	53.0
54	神 川 町	49.1
55	滑 川 町	49.0
56	嵐 山 町	47.9
57	小 川 町	45.4
58	鳩 山 町	44.2
59	飯 能 市	41.2
59	長 瀨 町	41.2
61	ときがわ町	38.4
62	越 生 町	34.3
63	東 秩 父 村	31.2

### ■ 埼玉県各市町村道舗装率は、71.2%

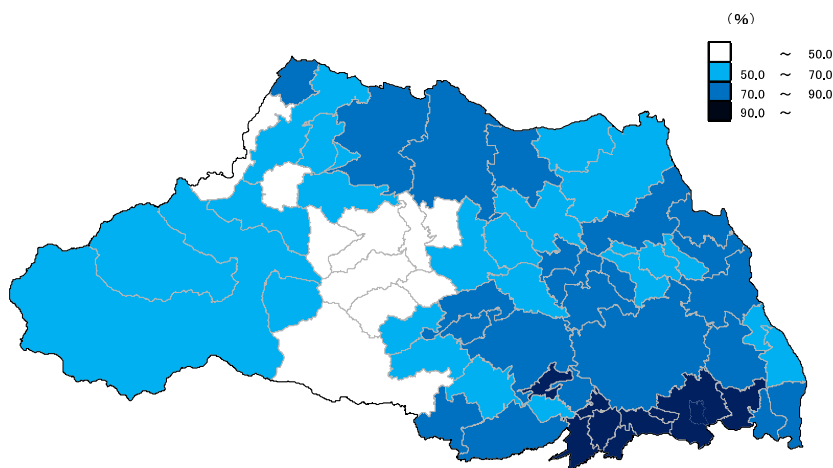
県道路環境課「道路現況調書」によると、令和3年4月1日現在の市町村道の実延長は43,874.6kmで、舗装率は71.2%でした。

舗装率は年々上昇しており、平成23年から令和3年の10年間で2.0ポイントの上昇となっています。



資料：県道路環境課「道路現況調書」

### 市町村道舗装率の分布



#### ● 市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間（上級路線と重複している区間）を除いた延長。

令和3年4月1日現在  
資料：県道路環境課「道路現況調書」



## 49 1人当たり都市公園面積

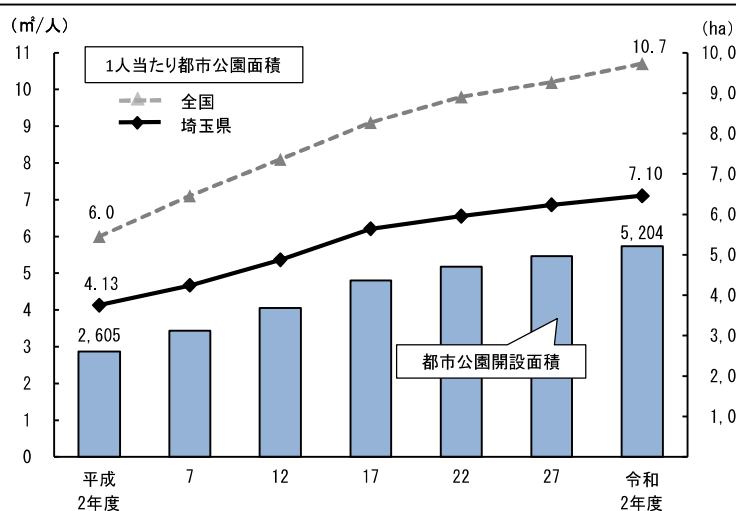
順位	市町村	1人当たり公園面積(m <sup>2</sup> /人)	都市公園開設面積(ha)
	全 県	7.10	5,203.56
1	小鹿野町	145.75	116.60
2	滑川町	144.49	288.98
3	吉見町	116.06	220.52
4	秩父市	40.34	197.65
5	神楽町	39.97	51.96
6	寄居町	26.15	86.31
7	熊谷市	25.23	492.03
8	東松山市	23.24	209.15
9	上里町	22.35	69.29
10	羽生市	19.81	108.96
11	飯能市	17.86	119.69
12	松伏町	15.08	43.72
13	行田市	13.91	111.24
14	加須市	12.34	139.41
15	北本市	10.54	69.55
16	本庄市	10.02	77.14
17	戸田市	9.85	138.95
18	越生町	9.18	9.18
19	幸手市	9.05	45.23
20	川島町	8.16	16.31
21	吉川市	7.74	56.48
22	日高市	7.43	40.86
23	久喜市	7.32	111.32
24	白岡市	7.27	37.79
25	狭山市	7.05	105.73
26	深谷市	6.79	92.36
27	皆野町	6.72	4.03
28	嵐山町	6.59	11.87
29	鳩巣町	5.98	8.37
30	鴻巣市	5.91	69.68
31	鶴ヶ島市	5.87	41.07
32	伊奈町	5.34	24.02
33	毛呂山町	5.20	17.15
34	宮代町	5.10	17.35
35	さいたま市	5.04	669.52
36	和光市	5.00	42.02
37	川越市	4.72	166.73
38	杉戸町	4.49	19.74
39	坂戸市	4.44	44.42
40	志木市	4.29	32.58
41	上尾市	4.10	93.85
42	所沢市	4.05	139.19
42	三郷市	4.05	57.51
44	富士見市	3.66	41.04
45	入間市	3.52	51.78
45	小川町	3.52	10.20
47	蓮田市	3.39	21.00
48	春日部市	3.24	75.87
49	川口市	3.21	195.39
50	桶川市	2.94	22.04
51	越谷市	2.69	92.85
52	三芳町	2.42	9.21
53	ふじみ野市	2.24	25.49
54	朝霞市	2.13	30.44
55	八潮市	2.09	19.20
56	草加市	1.99	49.80
57	蕨市	1.82	13.84
58	ときがわ町	1.75	1.93
59	新座市	1.62	26.82
60	横瀬町	1.44	1.15
61	美里町	-	-
-	長瀬町	-	-
-	東秩父村	-	-

### ■埼玉県の1人当たり都市公園面積は、7.10㎡

県公園スタジアム課「公園整備に関するデータ」によると、令和3年3月31日現在の都市公園開設面積は5,203.56haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.10㎡でした。

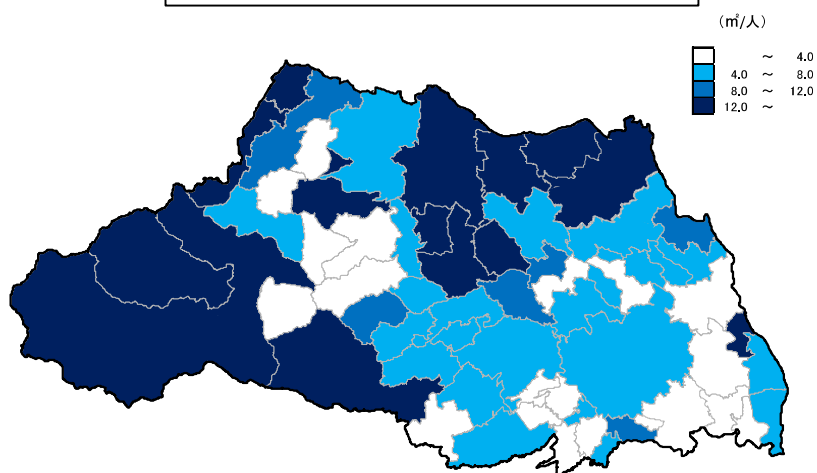
また、平成2年度からの30年間で、都市公園開設面積は約2.0倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.7倍になりました。

### 1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料: 県公園スタジアム課

### 1人当たり都市公園面積の分布



### ●都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

令和3年3月31日現在

資料: 県公園スタジアム課

注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。注2)長瀬町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

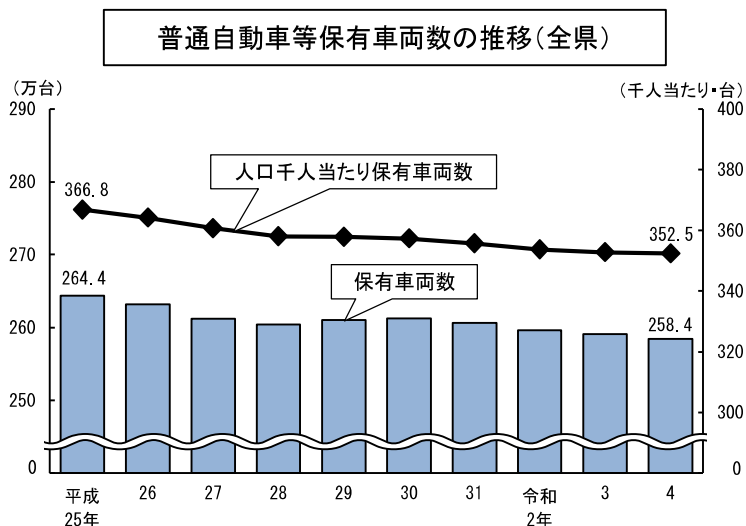
## 50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	352.5
1	東 秩 父 村	605.8
2	とき が わ 町	581.9
3	神 川 町	561.3
4	美 里 町	559.9
5	川 島 町	523.1
6	皆 野 町	514.4
7	吉 見 町	495.7
8	本 庄 市	485.7
9	長 瀨 町	483.6
10	小 鹿 野 町	483.3
11	行 田 市	482.0
12	深 谷 市	481.1
13	三 芳 町	479.5
14	寄 居 町	479.0
15	熊 谷 市	476.6
16	加 須 市	459.6
17	上 里 町	455.1
18	羽 生 市	449.3
19	横 瀨 町	447.4
20	秩 父 市	445.1
21	松 伏 町	444.2
22	越 生 町	444.0
23	日 高 市	443.8
24	小 川 町	442.7
25	八 潮 市	431.5
26	鳩 山 町	423.9
27	滑 川 町	418.4
28	嵐 山 町	417.1
29	杉 戸 町	415.6
30	東 松 山 市	408.7
31	伊 奈 町	399.9
32	久 喜 市	398.4
33	幸 手 市	398.2
34	三 郷 市	384.0
35	飯 能 市	380.3
36	鴻 巣 市	376.4
37	入 間 市	376.2
38	白 岡 市	375.3
39	北 本 市	370.0
40	吉 川 市	368.7
41	蓮 田 市	368.2
42	狭 山 市	366.2
43	桶 川 市	364.9
44	鶴 ヶ 島 市	357.8
45	坂 戸 市	352.2
46	川 越 市	347.6
47	上 尾 市	344.0
48	春 日 部 市	343.1
49	毛 呂 山 町	342.9
50	越 谷 市	334.1
51	宮 代 町	331.9
52	戸 田 市	326.1
53	さい たま 市	316.1
54	川 口 市	309.7
55	所 沢 市	307.3
56	草 加 市	303.2
57	新 朝 市	303.2
58	朝 霞 市	281.2
59	ふ じ み 野 市	274.3
60	志 木 市	273.2
61	富 士 見 市	272.5
62	和 光 市	267.5
63	蕨 市	227.7

### ■ 埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

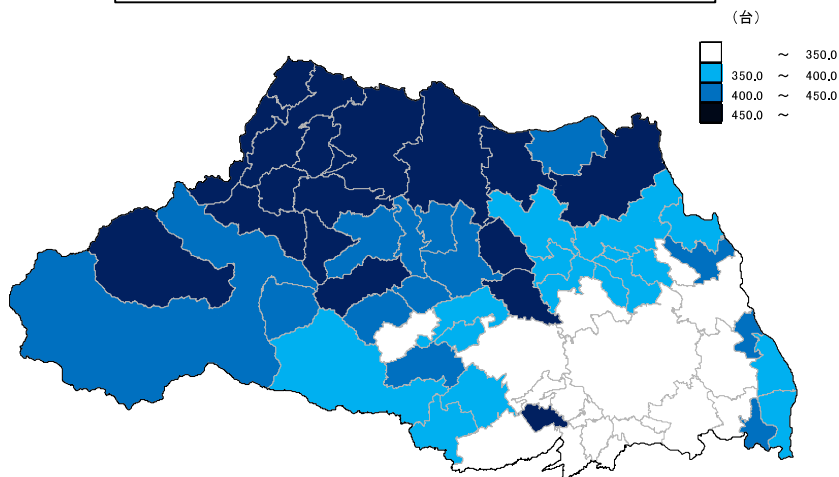
関東運輸局によると、令和4年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は、352.5台でした。

普通自動車等保有車両数は、2,584,143台で減少傾向にあり、平成25年と比較して約6万台減少しています。



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
県統計課「埼玉県推計人口」

### 人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



### ● 普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和4年3月末現在 資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
注1) 全県は登録地不明等を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和4年4月1日現在)による。

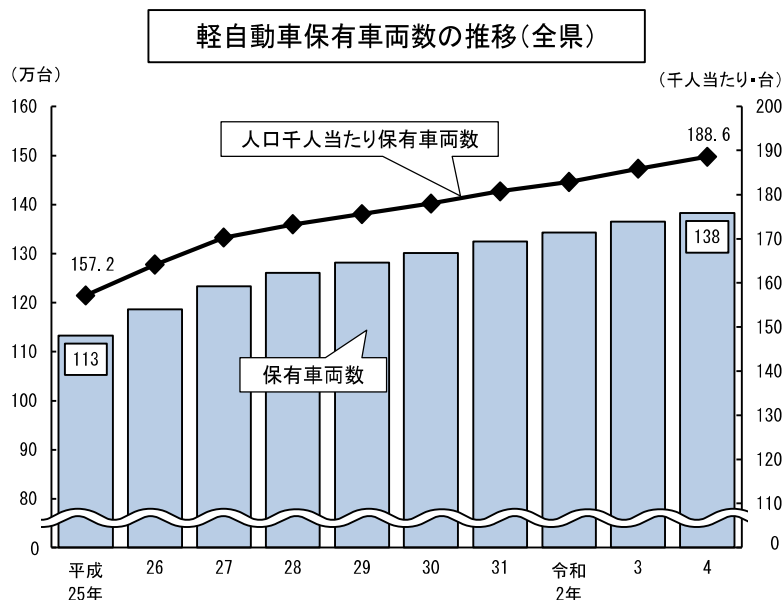
# 51 人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	188.6
1	小 鹿 野 町	545.1
2	東 秩 父 市	528.0
3	皆 野 町	489.3
4	ときがわ 町	467.0
5	美 里 町	460.9
6	長 瀬 町	456.8
7	横 瀬 町	455.4
8	秩 父 市	454.6
9	神 川 市	442.1
10	吉 見 町	440.9
11	川 島 町	418.3
12	寄 居 町	416.6
13	上 里 町	396.0
14	越 生 町	381.0
15	本 庄 市	356.2
16	深 谷 市	353.7
17	小 川 市	350.8
18	羽 生 市	350.2
19	加 須 市	341.8
20	嵐 山 市	340.0
21	日 高 市	332.2
22	熊 谷 市	326.1
23	滑 川 市	311.3
24	鳩 山 町	310.5
25	松 伏 町	299.5
26	毛 呂 山 町	296.4
27	東 松 山 市	293.8
28	杉 戸 町	286.4
29	飯 能 市	286.1
30	幸 手 市	279.8
31	坂 戸 市	246.8
32	久 喜 市	246.1
33	鴻 巣 市	239.1
34	伊 奈 町	232.4
35	三 芳 町	228.4
36	北 本 町	227.9
37	入 間 市	226.8
38	宮 代 市	223.7
39	狭 山 市	218.7
40	鶴 ヶ 島 市	216.1
41	蓮 田 市	213.2
42	桶 川 市	209.6
43	白 岡 市	209.0
44	春 日 部 市	199.6
45	吉 川 市	197.7
46	川 越 市	195.4
47	上 尾 市	169.6
48	三 郷 市	163.9
49	八 潮 市	161.3
50	所 沢 市	151.0
51	越 谷 市	147.4
52	ふ じ み 野 市	138.9
53	富 士 見 市	132.7
54	新 座 市	127.0
55	さい た ま 市	121.6
56	草 加 市	117.8
57	川 口 市	117.4
58	志 木 市	112.4
59	朝 霞 市	103.0
60	戸 田 市	89.4
61	和 光 市	78.9
62	蕨 市	69.7

## ■埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

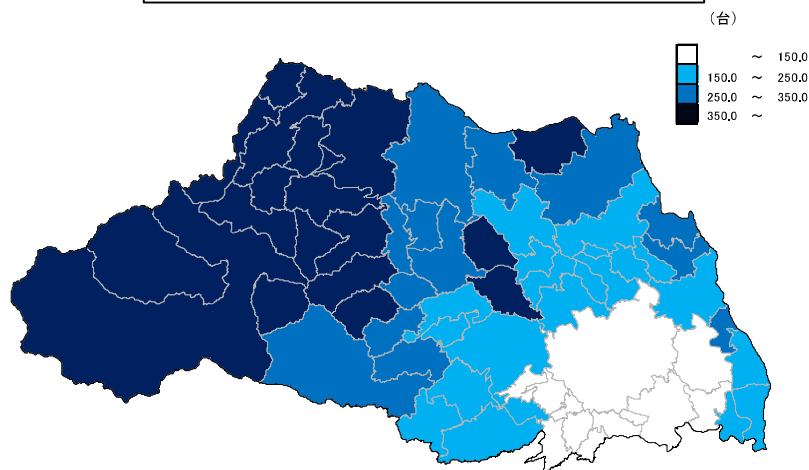
(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和4年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は、188.6台でした。

軽自動車保有車両数は1,382,709台で増加傾向にあり、平成25年と比較して約25万台増加しています。



資料：(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
県統計課「埼玉県推計人口」

## 人口千人当たり軽自動車保有車両数の分布



### ●軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和4年3月末現在 資料：(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
注1) 全県は登録地不明を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和4年4月1日現在)による。

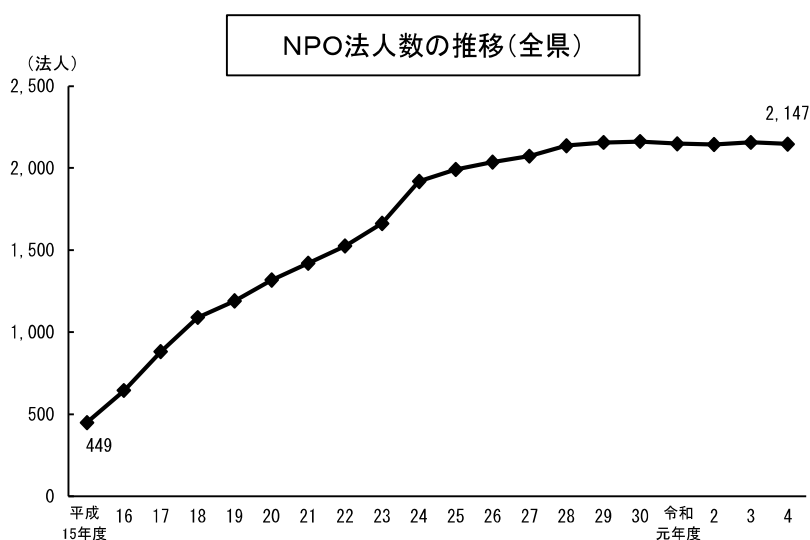
## 52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		(法人)	(法人/万人)
	全 県	2,147	2.9
1	さいたま市	415	3.1
2	川口市	151	2.6
3	川越市	93	2.6
4	熊谷市	90	4.7
5	所沢市	81	2.4
6	越谷市	77	2.3
7	上尾市	66	2.9
8	深谷市	59	4.2
9	春日部市	54	2.4
10	草加市	52	2.1
11	朝霞市	48	3.4
12	狭山市	47	3.2
13	本庄市	45	5.8
14	久喜市	44	3.0
15	東松山市	43	4.7
16	鴻巣市	40	3.4
16	入間市	40	2.8
16	新座市	40	2.4
19	行田市	35	4.5
20	加須市	34	3.1
21	戸田市	32	2.3
22	富士見市	31	2.8
22	三郷市	31	2.2
24	秩父市	29	5.1
24	飯能市	29	3.6
26	坂戸市	25	2.5
27	鶴ヶ島市	24	3.4
28	八潮市	22	2.4
29	日高市	21	3.9
29	ふじみ野市	21	1.9
31	志木市	20	2.7
32	蕨市	19	2.6
33	羽生市	18	3.4
33	吉川市	18	2.5
35	白岡市	17	3.2
35	小川町	17	6.2
37	和光市	16	1.9
37	北本市	16	2.5
37	蓮田市	16	2.6
40	幸手市	15	3.1
40	毛呂山町	15	4.3
42	桶川市	14	1.9
43	伊奈町	12	2.7
44	吉見町	10	5.7
44	ときがわ町	10	9.9
44	宮代町	10	3.0
47	神川町	8	6.1
47	寄居町	8	2.5
49	上里町	7	2.3
49	杉戸町	7	1.6
51	三芳町	6	1.6
51	滑川町	6	3.0
51	鳩山町	6	4.5
51	松伏町	6	2.2
55	嵐山町	5	2.8
55	川島町	5	2.7
55	小鹿野町	5	4.9
55	美里町	5	4.6
59	横瀬町	4	5.2
60	長瀨町	3	4.6
61	皆野町	2	2.2
62	越生町	1	0.9
62	東秩父村	1	4.0

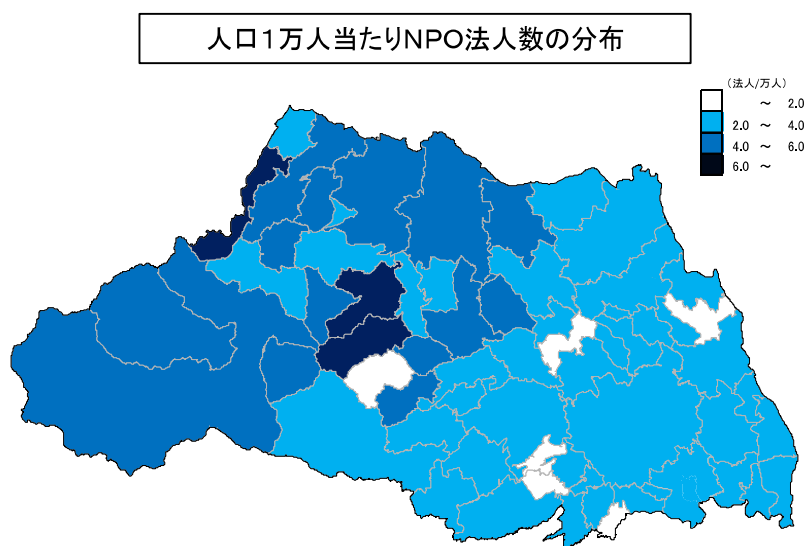
### ■ 埼玉県のNPO法人数は、2,147法人

県共助社会づくり課によると、令和5年3月31日現在、NPO法人数は2,147法人でした。

平成15年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は同程度で推移しています。



資料：県共助社会づくり課



### ● NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人(NPO法人)数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

令和5年3月31日現在

資料：県共助社会づくり課 注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年3月1日現在)による。

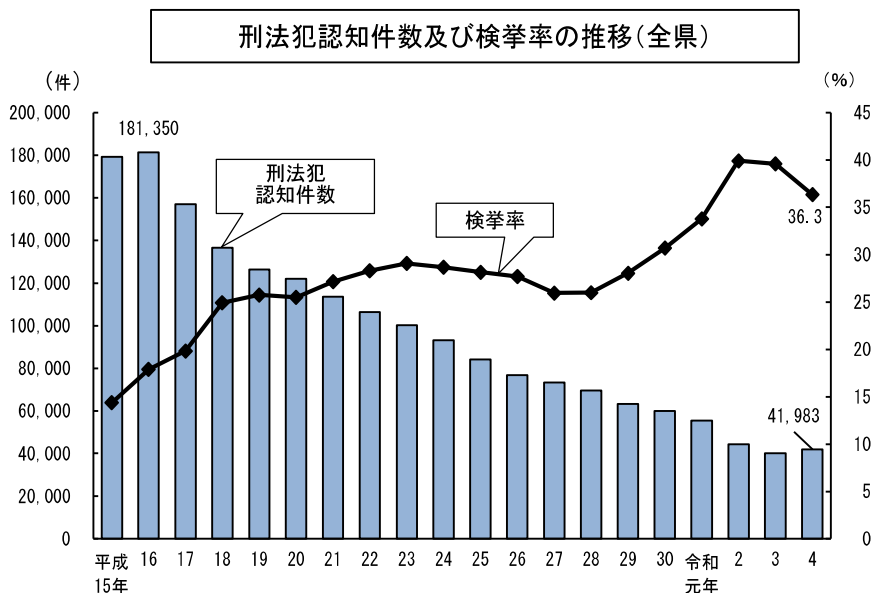
# 53 犯罪率

順位	市町村	犯罪率 (人口千対)	認知件数 (件)
	全 県	5.7	41,983
1	越 生 町	10.8	117
2	八 潮 市	9.0	841
3	藤 市 市	8.1	599
4	草 加 市	7.6	1,892
5	羽 生 市	7.3	381
6	越 谷 市	7.2	2,444
7	戸 田 市	7.1	1,006
8	三 郷 市	7.0	1,000
9	富 士 見 市	6.9	774
10	川 島 町	6.9	130
11	上 里 町	6.8	204
12	嵐 山 町	6.7	119
13	幸 手 市	6.6	327
14	春 日 部 市	6.5	1,475
15	川 口 市	6.4	3,815
16	滑 川 町	6.2	123
17	東 松 山 市	6.1	559
18	川 越 市	6.1	2,152
19	熊 谷 市	5.8	1,106
20	本 庄 市	5.8	450
21	行 田 市	5.7	439
22	宮 代 町	5.7	192
23	入 間 市	5.6	804
24	ふ じ み 野 市	5.5	625
25	蓮 田 市	5.5	337
26	久 喜 市	5.5	818
27	深 谷 市	5.5	769
28	吉 見 町	5.3	95
29	三 芳 町	5.3	203
30	さいたま市	5.3	7,113
31	松 伏 町	5.3	147
32	新 座 市	5.3	874
33	狭 山 市	5.3	780
34	加 須 市	5.2	575
35	坂 戸 市	5.1	509
36	鶴 ヶ 島 市	5.0	353
37	吉 川 市	5.0	359
38	北 本 市	5.0	322
39	上 尾 市	4.9	1,119
40	毛 呂 山 町	4.9	171
41	神 川 町	4.9	64
42	所 沢 市	4.8	1,656
43	小 川 町	4.7	132
44	和 光 市	4.7	392
45	飯 能 市	4.7	376
46	と き が わ 町	4.6	48
47	朝 霞 市	4.6	653
48	日 高 市	4.5	242
49	桶 川 市	4.4	327
50	志 木 市	4.3	327
51	杉 戸 町	4.3	187
52	鴻 巣 市	4.1	472
53	寄 居 町	3.8	122
54	秩 父 市	3.8	219
55	伊 奈 町	3.6	162
56	白 岡 市	3.2	169
57	東 秩 父 村	2.7	7
58	美 里 町	2.6	28
59	長 瀨 町	2.6	17
60	皆 野 町	2.5	23
61	横 瀬 町	2.4	19
62	鳩 山 町	1.9	25
63	小 鹿 野 町	1.8	19

## ■ 埼玉県の刑法犯認知件数は、18年ぶりに増加

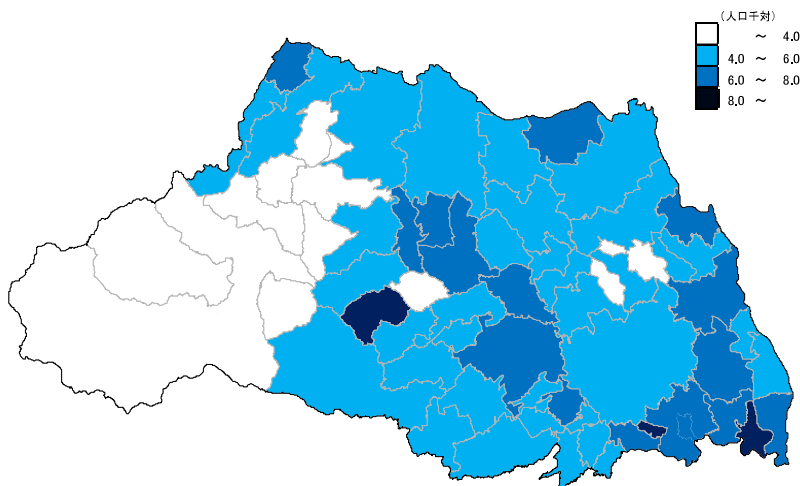
県警察本部によると、令和4年の刑法犯認知件数は41,983件、犯罪率は5.7となっています。

刑法犯認知件数は、平成17年以降、17年連続で減少していましたが、令和4年は18年ぶりに増加しました。



資料:警察庁、県警察本部

## 犯罪率の分布



### ● 犯罪率とは

単位人口当たりの犯罪件数を示したもの。

※本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×1,000」で算出。

令和4年

資料:県警察本部 注1)全県は発生地不明・国外を含む。 注2)さいたま市は、各区の認知件数の合計から統計課で算出。

注3)人口については、令和4年4月1日の推計人口で算出。

# 54 自主防犯活動団体数

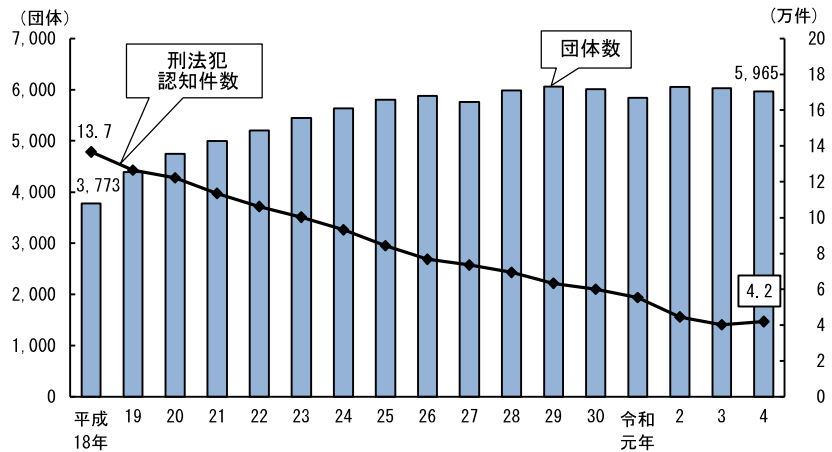
順位	市町村	団体数	
		(団体)	(団体/万人)
	全 県	5,965	8.1
1	さいたま市	862	6.4
2	川越市	337	9.5
3	熊谷市	296	15.4
4	越谷市	271	8.0
5	所沢市	221	6.5
6	久喜市	204	13.7
7	川口市	195	3.3
8	春日部市	192	8.4
9	草加市	157	6.3
10	鴻巣市	139	11.9
11	行田市	138	17.9
11	入間市	138	9.6
13	上尾市	135	5.9
14	狭山市	134	9.1
15	加須市	132	11.9
16	深谷市	118	8.4
17	北本市	113	17.4
18	坂戸市	104	10.4
19	三郷市	102	7.2
20	本庄市	94	12.0
21	飯能市	93	11.7
22	吉川市	91	12.7
22	川島町	91	48.4
24	新座市	87	5.3
25	東松山市	82	8.9
26	鶴ヶ島市	77	10.9
26	ふじみ野市	77	6.8
28	戸田市	71	5.0
29	富士見市	70	6.2
30	和光市	65	7.8
30	蓮田市	65	10.6
32	朝霞市	63	4.4
33	八潮市	62	6.6
34	桶川市	56	7.5
35	秩父市	55	9.6
36	吉見町	49	27.8
37	蕨市	47	6.4
38	白岡市	46	8.8
39	幸手市	45	9.2
40	志木市	43	5.7
40	皆野町	43	47.7
42	羽生市	38	7.3
42	嵐山町	38	21.4
42	小川町	38	13.8
42	上里町	38	12.7
46	日高町	32	5.9
46	杉戸町	32	7.4
46	松伏町	32	11.6
49	寄居町	30	9.5
50	美里町	28	25.8
51	長瀬町	25	38.0
52	伊奈町	23	5.1
53	横瀬町	22	28.6
54	毛呂山町	21	6.0
55	三芳町	19	5.0
55	滑川町	19	9.5
55	宮代町	19	5.6
58	越生町	12	11.2
58	小鹿野町	12	11.7
60	鳩山町	10	7.6
60	ときがわ町	10	9.8
62	神川町	4	3.1
63	東秩父村	2	7.9
※	全 域	1	

## ■埼玉県の自主防犯活動団体数は、17年連続で全国第1位

県警察本部によると、令和4年12月末現在、自主防犯活動団体数は5,965団体でした。

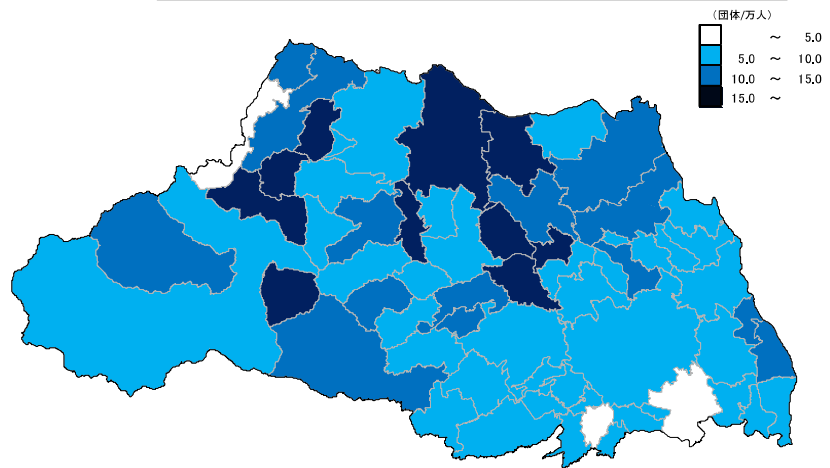
団体数は、平成18年以降17年連続で全国第1位となっています。

自主防犯活動団体数及び刑法犯認知件数の推移(全県)



資料：県警察本部

人口1万人当たり自主防犯活動団体数の分布



### ●自主防犯活動団体とは

地域で自主的に防犯パトロールや子供の見守り活動などの防犯活動を行う団体(愛称:わがまち防犯隊)。

※団体数は、平均月1回以上活動実績があり、かつ構成員が5人以上の団体で県警察本部が把握している数値。

令和4年12月末現在

資料：県警察本部 注1) 全域とは、各市町村に含まれない団体を示す。 注2) 人口1万人当たりの団体数の算出に使用した人口は、県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年1月1日現在)による。

## 55 交通事故（人身事故）発生率

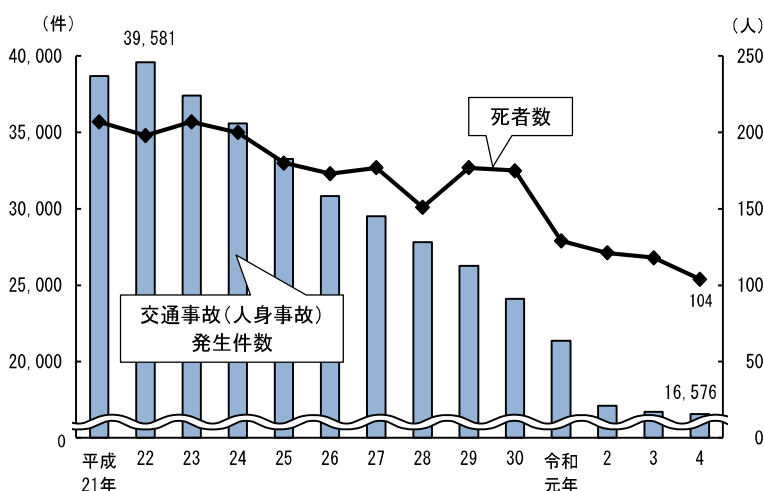
順位	市町村	発生率 (人口千対)	発生件数 (件)
	全 県	2.24	16,576
1	川 島 町	3.98	77
2	深 谷 市	3.64	518
3	上 里 町	3.16	97
4	和 光 市	2.97	249
5	本 庄 市	2.93	228
6	鶴ヶ島 市	2.90	203
7	川 越 市	2.73	964
8	三 郷 市	2.56	366
9	狭 山 市	2.53	379
10	東 松 山 市	2.42	219
11	熊 谷 市	2.42	469
12	加 須 市	2.41	271
13	吉 見 町	2.39	44
14	羽 生 市	2.39	129
15	横 瀬 町	2.38	19
16	久 喜 市	2.38	361
17	毛 呂 山 町	2.37	78
18	松 伏 町	2.35	67
19	三 芳 町	2.35	89
20	八 潮 市	2.33	215
21	入 間 市	2.32	340
22	白 岡 市	2.30	121
23	東 秩 父 村	2.28	6
24	所 沢 市	2.27	780
25	行 田 市	2.27	180
26	越 谷 市	2.26	780
27	桶 川 市	2.23	167
28	嵐 山 町	2.21	39
29	坂 戸 市	2.19	219
30	美 里 町	2.18	24
31	さいたま 市	2.18	2,908
32	蓮 田 市	2.16	133
33	上 尾 市	2.11	487
34	鳩 山 町	2.11	28
35	寄 居 町	2.09	68
36	北 本 市	2.08	137
37	幸 手 市	2.07	103
38	草 加 市	2.05	515
39	神 川 町	2.05	27
40	川 口 市	2.01	1,218
41	吉 川 市	2.01	147
42	朝 霞 市	1.97	283
43	日 高 市	1.97	108
44	宮 代 町	1.96	66
45	秩 父 市	1.96	118
46	伊 奈 町	1.93	87
47	小 川 町	1.89	54
48	新 座 市	1.87	311
49	杉 戸 町	1.85	82
50	鴻 巣 市	1.73	203
51	滑 川 町	1.68	33
52	戸 田 市	1.66	234
53	飯 能 市	1.65	130
54	春 日 部 市	1.64	382
55	志 木 市	1.63	125
56	長 瀨 町	1.63	11
57	ふじみ野 市	1.59	182
58	越 生 町	1.51	17
59	ときがわ 町	1.49	16
60	富 士 見 市	1.48	166
61	皆 野 町	1.39	13
62	藤 野 市	1.23	93
63	小 鹿 野 町	0.64	7

### ■ 埼玉県内の交通事故（人身事故）発生件数は、12年連続で減少

県警察本部によると、令和4年中に埼玉県内で発生した交通事故（人身事故）は16,576件で、人口千人当たりの発生率は2.24でした。

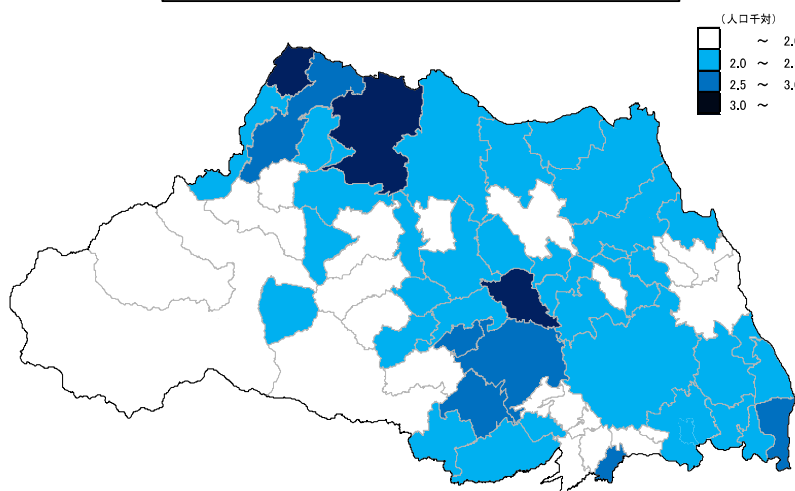
交通事故（人身事故）発生件数は、平成23年以降、12年連続で減少しています。

交通事故（人身事故）発生件数及び死者数の推移（全県）



資料：県警察本部「交通事故統計」

交通事故（人身事故）発生率の分布



### ● 交通事故（人身事故）発生率とは

人口千人当たりの人身交通事故発生件数。

※人口は、県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告」（令和4年1月1日現在）による。

令和4年

資料：県警察本部「交通事故統計」

注）高速道路上における事故は全県に計上。

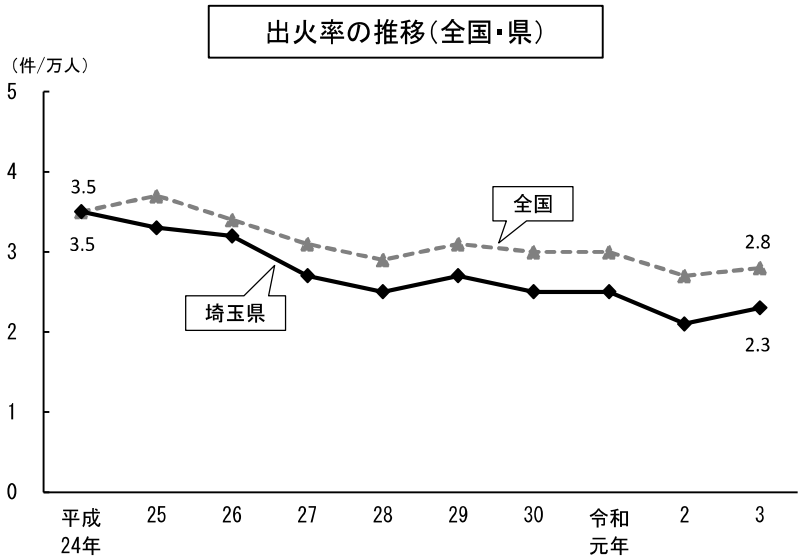
# 56 出火率

順位	市町村	出火率 (件/万人)	出火件数 (件)
	全 県	2.34	1,733
1	東 秩 父 村	14.75	4
2	長 瀬 町	8.72	6
3	ときがわ 町	8.26	9
4	吉 見 町	8.04	15
5	小 鹿 野 町	8.03	9
6	皆 野 町	7.35	7
7	羽 生 市	5.52	30
8	越 生 町	5.29	6
9	滑 川 町	5.11	10
10	川 島 町	5.08	10
11	横 瀬 町	4.92	4
12	美 里 町	4.50	5
13	神 川 町	4.49	6
14	鳩 山 町	4.46	6
15	杉 戸 市	4.27	19
16	坂 戸 市	4.08	41
17	三 芳 町	3.93	15
18	本 庄 市	3.72	29
19	毛 呂 山 町	3.62	12
20	加 須 市	3.55	40
21	行 田 市	3.37	27
22	久 喜 市	3.28	50
23	三 郷 市	3.08	44
24	白 岡 市	3.05	16
25	寄 居 町	3.04	10
26	日 高 市	2.89	16
27	東 松 山 市	2.87	26
28	嵐 山 町	2.82	5
29	八 潮 市	2.81	26
30	蓮 田 市	2.76	17
31	北 本 市	2.73	18
32	鴻 巣 市	2.71	32
33	幸 手 市	2.59	13
34	鶴 ヶ 島 市	2.57	18
35	入 間 市	2.51	37
36	松 伏 町	2.43	7
37	富 士 見 市	2.41	27
38	飯 能 市	2.40	19
39	秩 父 市	2.29	14
40	さいたま 市	2.26	300
41	熊 谷 市	2.25	44
42	伊 奈 市	2.22	10
43	狭 山 市	2.20	33
44	戸 田 市	2.20	31
45	吉 川 市	2.18	16
46	川 越 市	2.09	74
47	小 川 町	2.06	6
48	和 光 市	2.02	17
49	越 谷 市	2.00	69
50	桶 川 市	1.99	15
51	春 日 部 市	1.97	46
52	上 里 町	1.95	6
53	草 加 市	1.92	48
54	所 沢 市	1.89	65
55	上 尾 市	1.87	43
56	川 口 市	1.70	103
57	深 谷 市	1.68	24
58	新 座 市	1.56	26
59	宮 代 町	1.48	5
60	ふ じ 野 市	1.40	16
61	蕨 市	1.32	10
62	朝 霞 市	1.05	15
63	志 木 市	0.78	6

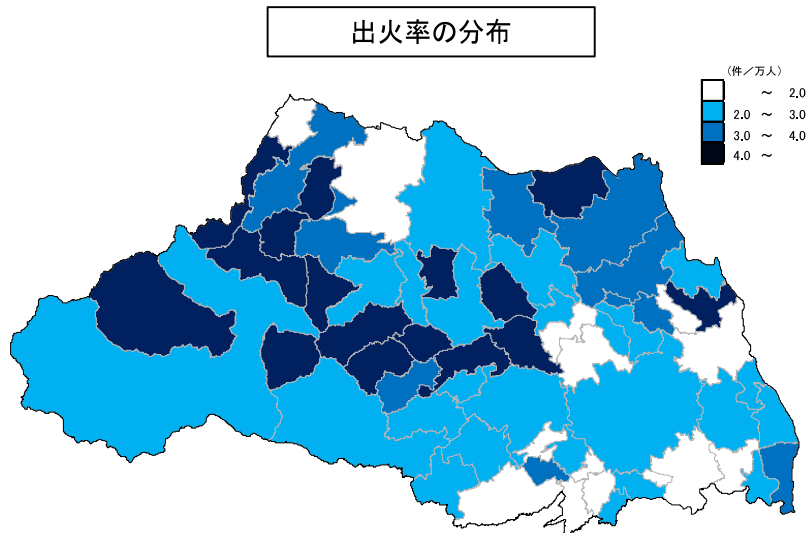
## ■ 埼玉県の出火率は、4年ぶりに増加

県消防課「消防年報」によると、令和3年中における出火件数は1,733件で、出火率は2.34件/万人でした。

平成24年からの推移をみると、出火率は全国平均よりもおおむね低い率で推移しており、減少傾向にありましたが、令和3年は4年ぶりに増加しました。



資料:総務省消防庁「消防白書」



### ● 出火率とは

人口(住民基本台帳人口)1万人当たりの出火件数。

令和3年  
資料:県消防課「消防年報」



## 57 自主防災組織組織率

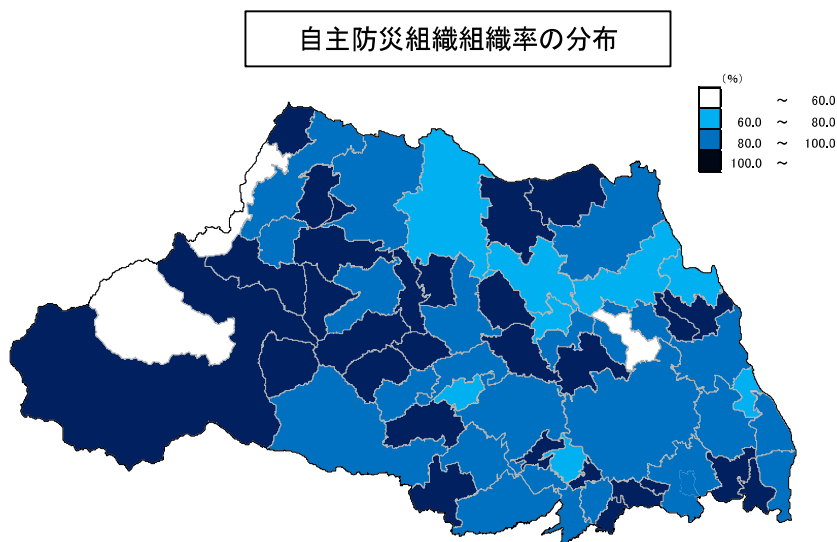
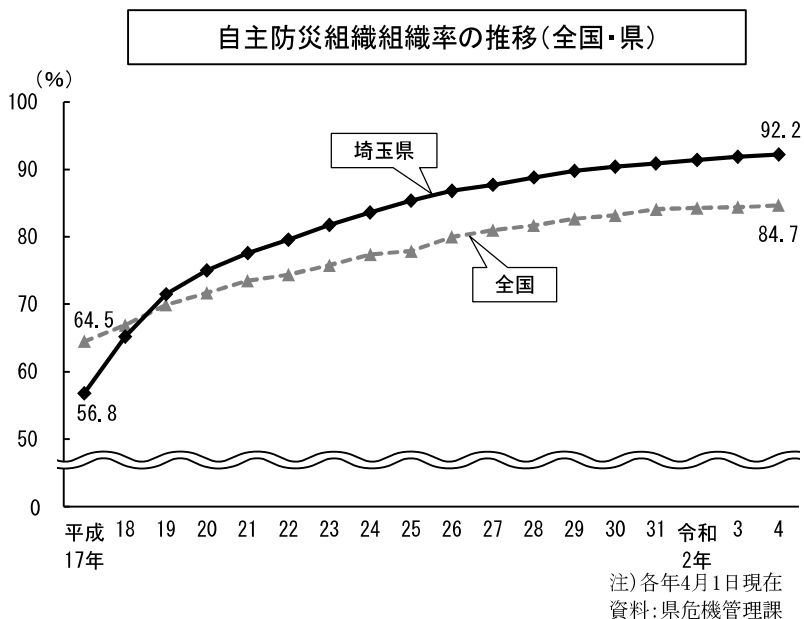
順位	市町村	組織率 (%)	組織数
	全 県	92.2	5,834
1	行 田 市	100.0	180
1	秩 父 市	100.0	80
1	羽 生 市	100.0	74
1	上 尾 市	100.0	117
1	草 加 市	100.0	138
1	蕨 市	100.0	37
1	戸 田 市	100.0	47
1	入 間 市	100.0	119
1	志 木 市	100.0	38
1	和 光 市	100.0	106
1	八 潮 市	100.0	44
1	日 高 市	100.0	71
1	ふじみ野市	100.0	58
1	越 生 町	100.0	29
1	滑 川 町	100.0	21
1	嵐 山 町	100.0	12
1	川 島 町	100.0	57
1	吉 見 町	100.0	75
1	鳩 山 町	100.0	28
1	ときがわ町	100.0	40
1	横 瀬 町	100.0	23
1	皆 野 町	100.0	27
1	東 秩 父 村	100.0	21
1	美 里 町	100.0	23
1	上 里 町	100.0	23
1	寄 居 町	100.0	67
1	宮 代 町	100.0	56
1	杉 戸 町	100.0	49
29	川 口 市	99.9	229
29	飯 能 市	99.9	129
29	伊 奈 町	99.9	21
32	新 座 市	99.7	61
33	桶 川 市	99.5	72
34	所 沢 市	99.1	214
35	本 庄 市	98.1	81
36	東 松 山 市	98.0	115
37	坂 戸 市	97.5	109
38	春 日 部 市	95.8	195
39	三 郷 市	94.8	129
40	長 瀨 町	93.7	22
41	さいたま市	92.5	792
42	越 谷 市	92.0	301
43	朝 霞 市	91.0	47
44	三 芳 町	90.9	12
45	加 須 市	90.0	158
46	吉 川 市	89.1	59
47	毛 呂 山 町	85.9	44
48	狭 山 市	83.4	96
49	深 谷 市	82.2	158
50	川 越 市	81.8	219
51	小 川 町	81.3	54
52	白 岡 市	80.3	27
53	熊 谷 市	79.6	265
54	久 喜 市	79.4	163
55	富 士 見 市	75.2	49
56	北 本 市	71.3	67
57	鴻 巣 市	68.1	119
58	鶴 ヶ 島 市	66.3	36
59	松 伏 町	65.1	22
60	幸 手 市	63.4	48
61	神 川 町	37.5	12
62	蓮 田 市	30.7	40
63	小 鹿 野 町	30.3	9

令和4年4月1日現在  
資料: 県危機管理課

### ■ 埼玉県の自主防災組織組織率は、全国平均を上回り推移

県危機管理課によると、令和4年4月1日現在、自主防災組織数は5,834、組織率は92.2%でした。

組織率の推移をみると、平成17年は56.8%で全国平均64.5%を7.7ポイント下回っていましたが、その後大幅に上昇し、平成19年以降は全国平均を上回り推移しています。



### ● 自主防災組織とは

地域住民が、自発的に初期消火、救出・救護、避難誘導、給水・給食などの防災活動を行う団体(組織)のこと。

組織率とは、総世帯数に対する自主防災組織が組織されている地域の世帯数の割合。

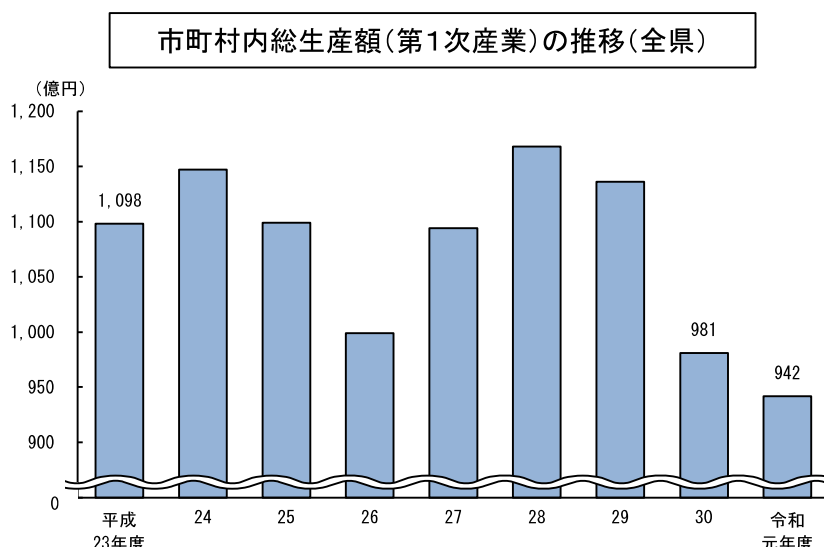
## 58-1 市町村内総生産（第1次産業）

順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対平成30年度)
	全 県	94,174	△4.0
1	深谷市	16,087	1.8
2	さいたま市	5,948	22.6
3	本庄市	5,906	37.0
4	加須市	5,097	△1.3
5	熊谷市	4,208	△10.4
6	川越市	4,137	△24.5
7	所沢市	3,410	△4.6
8	上里市	2,763	7.4
9	鴻巣市	2,586	△10.6
10	久喜市	2,490	△7.5
11	狭山市	2,379	△4.9
12	寄居町	2,259	27.3
13	羽生市	2,036	△4.1
14	行田市	1,934	△10.4
15	三芳町	1,844	△0.4
16	春日部市	1,724	△0.9
17	神川町	1,370	△48.0
18	幸手市	1,319	△0.3
19	秩父市	1,258	6.6
20	越谷市	1,241	△38.3
21	川島町	1,212	△10.7
22	東松山市	1,207	29.6
23	日高市	1,186	△12.2
24	戸田市	1,174	0.9
25	吉川市	1,117	△14.8
26	入間市	1,101	△4.2
27	杉戸町	1,005	6.6
28	吉見町	958	△17.1
29	川口市	862	△36.2
30	鶴ヶ島市	828	90.0
31	白岡市	811	7.2
32	新座市	773	△6.7
33	美里町	746	△32.4
34	富士見市	732	12.8
35	ふじみ野市	725	△3.0
36	上尾市	706	△8.1
37	滑川町	697	61.8
38	小鹿野町	695	△3.6
39	坂戸市	594	△1.6
40	桶川市	567	△5.7
41	三郷市	529	△51.3
42	北本市	483	12.6
43	嵐山町	455	△10.3
44	蓮田市	435	△35.5
45	小川町	425	△21.1
46	宮代町	416	3.7
47	飯能市	380	△9.7
48	八潮市	370	△49.3
49	松伏町	330	△12.4
50	鳩山町	322	16.3
51	朝霞市	317	△4.8
52	和光市	316	△27.5
53	伊奈町	294	△0.5
54	越生町	261	9.0
55	志木市	251	72.6
56	毛呂山町	205	△20.5
57	ときがわ町	160	△12.6
58	草加市	142	△74.4
59	横瀬町	123	△11.8
60	皆野町	108	△28.4
61	長瀬町	87	13.6
62	東秩父村	66	△58.3
63	蕨市	5	△65.0

### ■ 第1次産業の市町村内総生産は、対前年度比 4.0%減

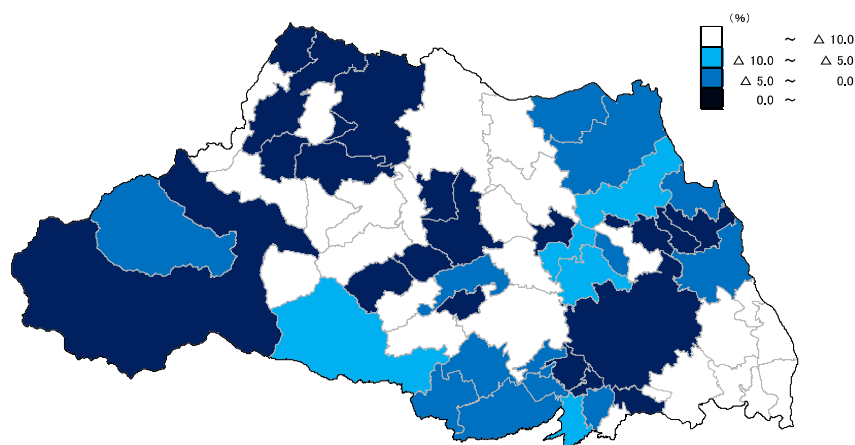
県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和元年度の第1次産業の市町村内総生産額は、全体の0.4%、942億円で、前年度の981億円と比べて4.0%減少しました。

対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは鶴ヶ島市(90.0%)、マイナスが最も大きかったのは草加市(△74.4%)でした。



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

### 市町村内総生産額(第1次産業)の増加率の分布 (平成30年度 → 令和元年度)



### ● 市町村内総生産(第1次産業)とは

1年間に市町村内の第1次産業(農業、林業、水産業)の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和元年度 資料: 県統計課「2019年度(令和元年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

## 58-2 市町村内総生産（第2次産業）

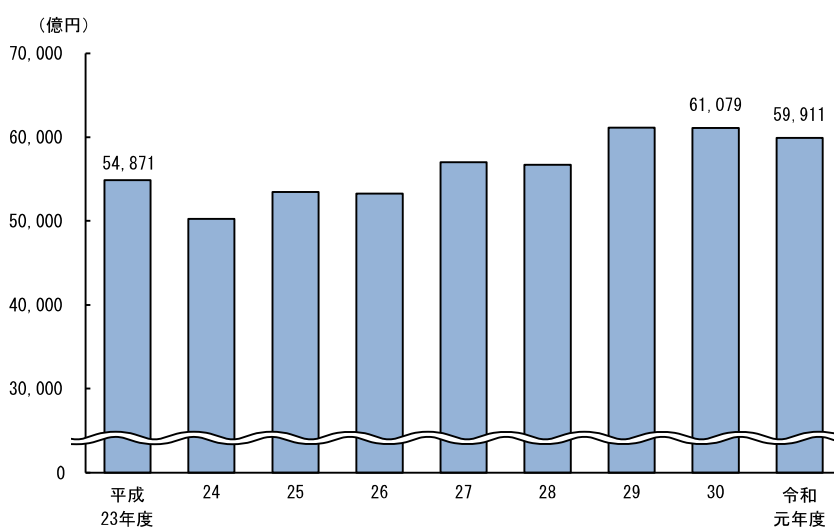
順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対平成30年度)
	全 県	5,991,146	△1.9
1	さいたま市	607,538	△3.0
2	熊谷市	425,465	△1.6
3	川越市	350,737	14.8
4	川口市	300,236	△4.9
5	狭山市	248,120	△6.9
6	草加市	215,730	2.5
7	久尾市	200,323	△5.8
8	上喜市	186,717	6.4
9	加須市	183,621	0.8
10	八潮市	178,398	3.4
11	深谷市	178,240	△1.9
12	入間市	169,347	△0.6
13	戸田市	154,359	△5.3
14	飯能市	134,372	△10.6
15	越谷市	134,087	△0.4
16	東松山市	121,009	0.7
17	所沢市	120,303	1.9
18	羽生市	114,417	△7.7
19	春日部市	113,582	1.6
20	本庄市	112,655	△5.7
21	日高市	102,983	△1.6
22	行田市	100,570	△7.0
23	三芳町	99,034	1.6
24	鴻巣市	92,690	2.2
25	新座市	83,379	△15.9
26	三郷市	80,534	2.9
27	蓮田市	72,421	0.4
28	朝霞市	66,885	7.5
29	ふじみ野市	60,287	△6.0
30	坂戸市	58,188	△10.6
31	吉川市	56,618	15.8
32	寄居町	56,517	△21.6
33	蕨市	56,026	6.3
34	秩父市	55,303	2.2
35	上里町	48,548	0.9
36	美里町	48,497	5.5
37	桶川市	48,006	3.6
38	伊奈町	44,021	△1.1
39	嵐山町	43,083	7.3
40	幸手市	41,745	△16.7
41	滑川町	37,847	△10.2
42	北本町	33,445	△6.2
43	川島町	33,079	△12.7
44	鶴ヶ島市	30,250	△16.7
45	神川町	28,809	4.4
46	和光市	27,453	6.8
47	白岡市	27,358	△12.2
48	吉見町	26,875	△10.4
49	杉戸町	19,762	△9.2
50	志木市	18,824	△10.5
51	毛呂山町	18,414	8.8
52	富士見市	18,124	△21.9
53	小川町	17,942	△26.3
54	ときがわ町	16,050	△6.7
55	横瀬町	12,809	△7.8
56	松伏町	12,746	△37.9
57	小鹿野町	12,596	△11.8
58	鳩山町	8,525	127.1
59	皆野町	7,315	△3.5
60	宮代町	5,617	△1.1
61	長瀬町	5,564	△12.6
62	越生町	5,023	13.2
63	東秩父村	2,127	△4.4

### ■第2次産業の市町村内総生産は、対前年度比1.9%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和元年度の第2次産業の市町村内総生産額は、全体の25.3%、5兆9,911億円で、前年度の6兆1,079億円と比べて1.9%減少しました。

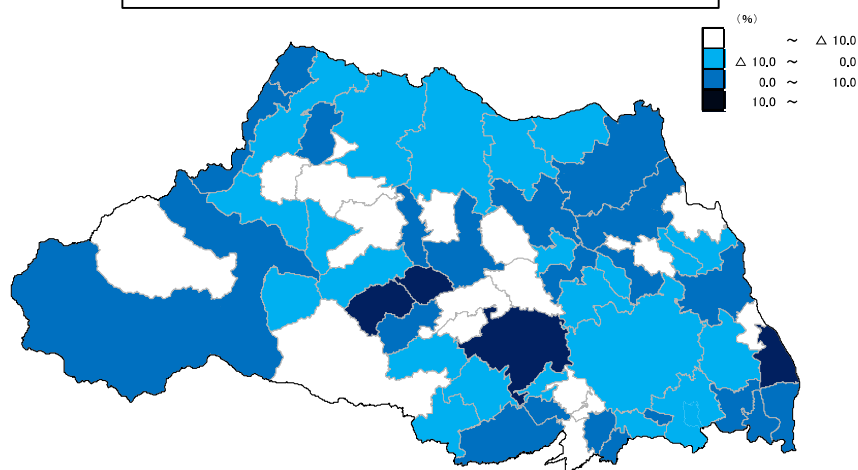
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは鳩山町(127.1%)、マイナスが最も大きかったのは松伏町(△37.9%)でした。

市町村内総生産額(第2次産業)の推移(全県)



資料:県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額(第2次産業)の増加率の分布  
(平成30年度 → 令和元年度)



### ●市町村内総生産(第2次産業)とは

1年間に市町村内の第2次産業(鉱業、製造業、建設業)の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和元年度 資料:県統計課「2019年度(令和元年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注)市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

## 58-3 市町村内総生産（第3次産業）

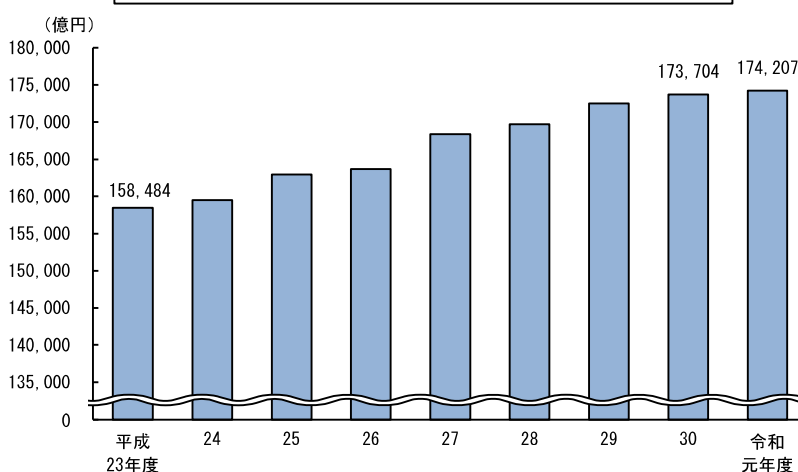
順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対平成30年度)
	全 県	17,420,673	0.3
1	さいたま市	4,231,627	△0.1
2	川 口市	1,155,594	0.3
3	川 越 市	973,884	0.7
4	所 沢 市	780,557	0.3
5	越 谷 市	713,292	0.1
6	熊 谷 市	607,906	0.1
7	上 尾 市	460,699	0.4
8	春日部市	457,824	0.6
9	草 加 市	446,343	0.4
10	戸 田 市	397,385	0.4
11	狭 山 市	372,850	0.6
12	久 喜 市	354,535	0.3
13	三 郷 市	344,200	0.3
14	朝 霞 市	331,260	0.3
15	新 座 市	323,681	0.5
16	深 谷 市	303,236	0.7
17	和 光 市	276,973	0.4
18	入 間 市	270,649	0.2
19	加 須 市	236,452	△0.0
20	東松山市	235,046	0.8
21	本 庄 市	233,409	△0.2
22	ふじみ野市	208,830	0.4
23	坂 戸 市	197,468	0.7
24	八 潮 市	196,606	0.4
25	鴻 巣 市	190,765	0.4
26	行 田 市	187,666	0.8
27	飯 能 市	184,766	1.2
28	富 士 見 市	174,476	0.1
29	秩 父 市	167,435	1.8
30	蕨 市	153,566	0.2
31	桶 川 市	151,550	0.1
32	三 芳 町	143,234	0.2
33	鶴ヶ島市	137,109	0.3
34	志 木 市	127,742	1.7
35	日 高 市	120,908	0.4
36	北 本 市	119,118	△0.3
37	羽 生 市	115,921	0.5
38	吉 川 市	111,430	0.2
39	杉 戸 町	108,008	1.1
40	幸 手 市	107,388	0.0
41	蓮 田 市	105,959	0.6
42	白 岡 市	97,400	1.4
43	伊 奈 町	82,611	0.1
44	寄 居 町	78,496	0.7
45	毛 呂 山 町	77,116	0.7
46	宮 代 町	54,420	0.7
47	小 川 町	53,829	0.4
48	川 島 町	51,686	1.0
49	上 里 町	50,873	0.3
50	松 伏 町	47,403	2.6
51	滑 川 町	44,040	0.0
52	吉 見 町	43,335	△0.3
53	嵐 山 町	42,672	0.5
54	鳩 山 町	26,029	0.3
55	神 川 町	22,796	0.2
56	美 里 町	22,188	△0.1
57	皆 野 町	21,591	△0.0
58	小 鹿 野 町	20,415	1.0
59	ときがわ町	18,139	△0.0
60	越 生 町	16,879	△0.1
61	横 瀬 町	14,072	0.2
62	長 瀨 町	13,972	△0.2
63	東 秩 父 村	3,367	0.4

### ■第3次産業の市町村内総生産は、対前年度比0.3%増

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和元年度の第3次産業の市町村内総生産額は、全体の73.7%、17兆4,207億円で、前年度の17兆3,704億円と比べて0.3%増加しました。

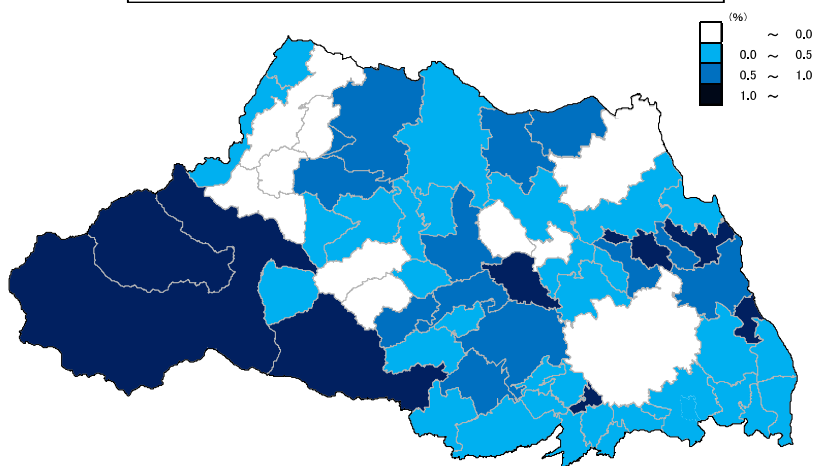
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは松伏町(2.6%)、マイナスが最も大きかったのは吉見町(△0.3%)でした。

市町村内総生産額(第3次産業)の推移(全県)



資料:県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額(第3次産業)の増加率の分布  
(平成30年度 → 令和元年度)



### ●市町村内総生産(第3次産業)とは

1年間に市町村内の第3次産業(電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス)の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和元年度 資料:県統計課「2019年度(令和元年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注)市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

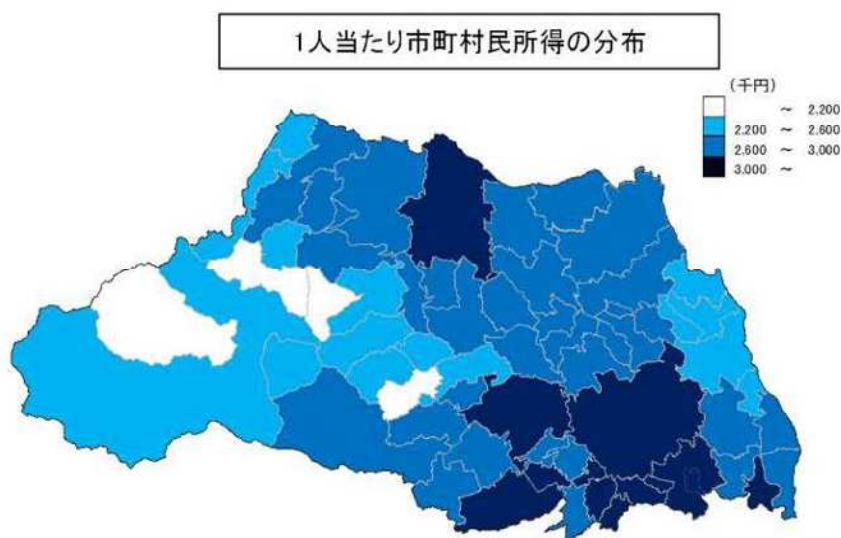
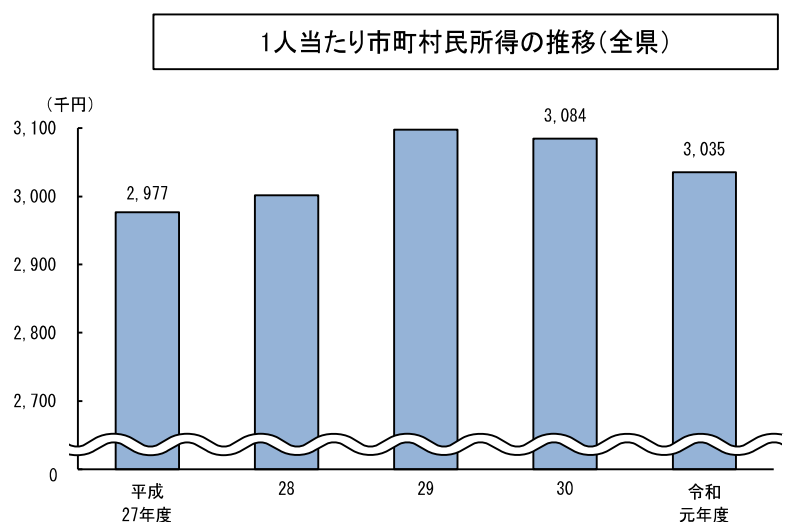
## 59 1人当たり市町村民所得

順位	市町村	金額 (千円)	増加率(%) (対平成30年度)
	全 県	3,035	△1.6
1	和 光 市	3,802	△4.3
2	さいたま市	3,679	△1.6
3	戸 田 市	3,559	△1.7
4	三 芳 町	3,460	1.8
5	朝 霞 市	3,410	△1.2
6	蕨 市 市	3,169	△1.5
7	志 木 市 市	3,168	△1.6
8	八 潮 市 市	3,151	△1.3
9	川 口 市 市	3,098	△0.7
10	所 沢 市 市	3,073	△1.3
11	熊 谷 市 市	3,059	△1.5
12	川 越 市 市	3,004	△1.7
13	三 郷 市 市	2,958	△0.9
14	新 座 市 市	2,937	△1.5
15	狭 山 市 市	2,936	△1.9
16	草 加 市 市	2,931	△1.2
17	ふじみ野市	2,903	△2.4
18	越 谷 市 市	2,876	△1.5
19	富 士 見 市 市	2,870	△4.2
20	上 尾 市 市	2,844	△2.2
21	本 庄 市 市	2,834	△1.9
22	白 岡 市 市	2,833	△1.8
23	久 喜 市 市	2,827	△2.1
24	滑 川 市 町	2,817	△3.8
25	飯 能 市 町	2,797	△2.7
26	川 島 市 町	2,792	△1.9
27	美 里 市 町	2,775	△3.7
28	吉 川 市 市	2,772	△1.0
29	蓮 田 市 市	2,759	△2.4
30	東 松 山 市 市	2,745	△1.8
31	桶 川 市 市	2,744	△2.8
32	入 間 市 市	2,735	△2.6
33	日 高 市 市	2,731	△1.8
34	鶴ヶ島市	2,722	△2.0
35	伊 奈 町 市	2,693	△2.1
36	深 谷 市 市	2,681	△1.9
37	北 本 市 市	2,681	△1.5
38	嵐 山 市 町	2,679	△1.0
39	羽 生 市 市	2,673	△2.4
40	加 須 市 市	2,649	△1.6
41	鴻 巣 市 市	2,646	△1.9
42	吉 見 市 町	2,636	△3.3
43	行 田 市 市	2,629	△1.9
44	寄 居 市 町	2,617	△1.6
45	坂 戸 市 市	2,590	△2.8
46	杉 戸 市 町	2,572	△0.3
47	春日部市	2,565	△1.1
48	上 里 市 町	2,510	△2.7
49	秩 父 市 市	2,443	△0.9
50	幸 手 市 市	2,418	△2.8
51	長 瀨 市 町	2,387	△2.7
52	鳩 山 市 町	2,385	△1.9
53	小 川 市 町	2,369	△2.5
54	神 川 市 町	2,363	△3.5
55	越 生 市 町	2,345	△0.5
56	ときがわ町	2,345	△1.1
57	宮 代 市 町	2,342	0.7
58	松 伏 市 町	2,337	△1.9
59	横 瀬 市 町	2,333	△2.2
60	毛 呂 山 町 市	2,171	△2.4
61	皆 野 市 町	2,153	△3.0
62	小 鹿 野 市 町	2,119	△3.6
63	東 秩 父 村	1,825	0.1

### ■1人当たり市町村民所得は、対前年度比1.6%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和元年度の1人当たり市町村民所得(県全体)は3,035千円で、平成30年度の3,084千円から49千円減(△1.6%)となりました。

令和元年度の対前年度増加率は、県内63市町村のうち、60市町でマイナスとなりました。



### ●1人当たり市町村民所得とは

市町村民所得を国勢調査人口又は推計人口(10月1日現在)で割ったもの。

※この場合の「所得」は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得を表しており、個人の給与や実収入の平均値を表すものではない。

令和元年度 資料: 県統計課「2019年度(令和元年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

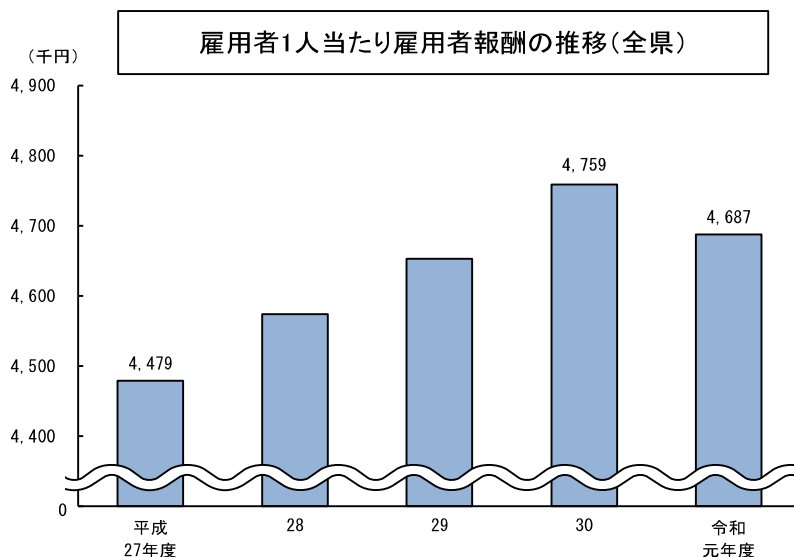
## 60 雇用者1人当たり雇用者報酬

順位	市町村	金額 (千円)	増加率(%) (対平成30年度)
	全 県	4,687	△1.5
1	さいたま市	5,897	△1.0
2	和光市	5,770	△3.5
3	朝霞市	5,477	0.0
4	志木市	5,437	△1.3
5	戸田市	5,364	△0.9
6	所沢市	4,998	△1.7
7	蕨市	4,931	△1.1
8	川口市	4,920	△0.2
9	ふじみ野市	4,831	△2.0
10	八潮市	4,800	0.8
11	三芳町	4,773	3.8
12	富士見市	4,764	△3.9
13	草加市	4,724	△1.0
14	越谷市	4,702	△1.2
15	新座市	4,675	△1.0
16	川越市	4,640	△1.5
17	三郷市	4,630	0.2
18	白岡市	4,478	△2.5
19	蓮田市	4,373	△3.3
20	上尾市	4,325	△2.1
21	吉川市	4,308	△1.4
22	伊奈町	4,252	△2.0
23	狭山市	4,237	△1.8
24	桶川市	4,236	△3.4
25	鶴ヶ島市	4,234	△2.0
26	熊谷市	4,197	△1.6
27	坂戸市	4,159	△2.7
28	鴻巣市	4,114	△2.8
29	滑川町	4,091	△2.4
30	間門市	4,068	△3.6
31	飯能市	4,065	△2.1
32	久喜市	4,037	△2.9
33	宮代町	4,013	△0.1
34	北本市	3,977	△2.5
35	日高市	3,968	△1.6
36	東松山市	3,941	△2.1
37	春日部市	3,929	△1.7
38	本庄市	3,923	△1.9
39	深谷市	3,907	△3.2
40	杉戸町	3,869	△1.2
41	鳩山町	3,739	△6.1
42	行田市	3,650	△2.4
43	羽生市	3,598	△2.7
44	松伏町	3,534	△3.6
45	幸手市	3,525	△3.3
46	加須市	3,523	△1.8
47	嵐山町	3,508	△1.9
48	毛呂山町	3,488	△3.0
49	越生町	3,442	△2.5
50	秩父市	3,438	△2.3
51	川島町	3,410	△3.7
52	上里町	3,372	△4.2
53	長瀨町	3,370	△5.7
54	寄居町	3,325	△1.1
55	横瀬町	3,287	△2.9
56	小川町	3,276	△4.2
57	美里町	3,272	△2.5
58	吉見町	3,240	△4.4
59	ときがわ町	3,061	△3.1
60	皆野町	3,050	△3.8
61	神川町	2,987	△2.5
62	小鹿野町	2,821	△6.6
63	東秩父村	2,576	△1.1

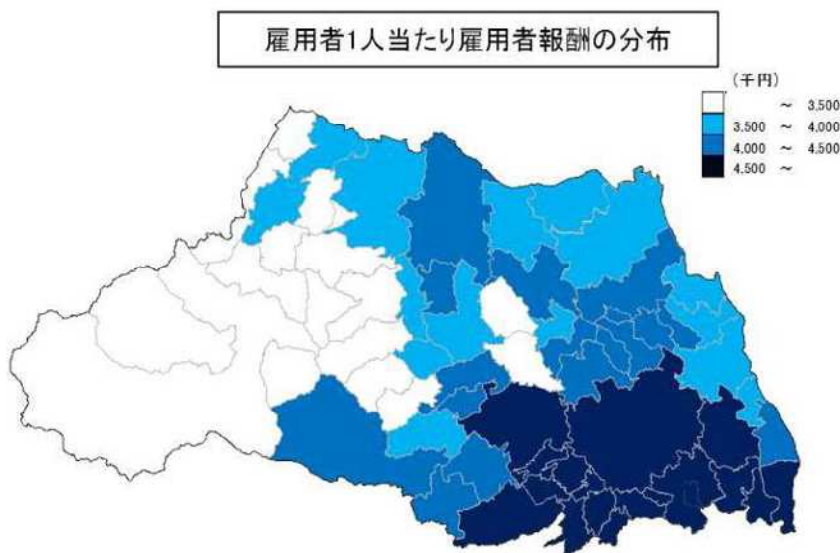
### ■埼玉県の雇用者1人当たり雇用者報酬は、対前年度比1.5%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和元年度の雇用者1人当たり雇用者報酬(県全体)は4,687千円で、平成30年度の4,759千円から72千円減(△1.5%)となりました。

令和元年度の対前年度増加率は、県内63市町村のうち、59市町村でマイナスとなりました。



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」



### ●雇用者1人当たり雇用者報酬とは

雇用者報酬合計を雇用者数で割った額。

※雇用者とは、就業者のうち、個人業主と無給の家族従業者を除いた者。

令和元年度 資料: 県統計課「2019年度(令和元年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

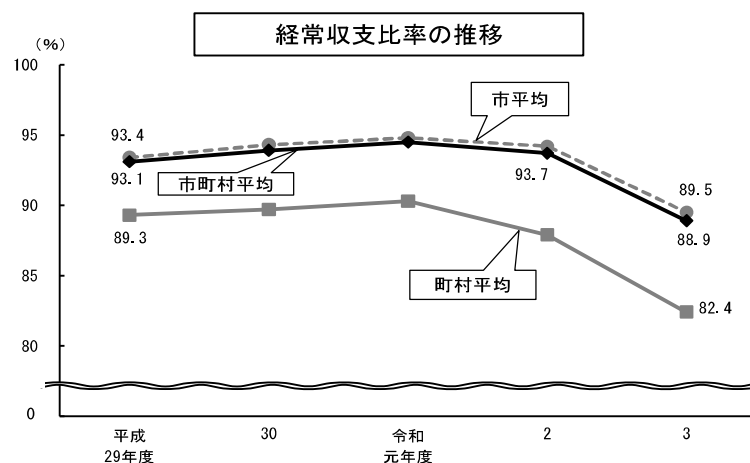
# 61 経常収支比率

順位	市町村	経常収支比率(%)
	全 県	88.9
1	川 越 市	95.2
2	川 口 市	93.9
3	朝 霞 市	92.6
4	さいたま市	92.5
5	志 木 市	90.8
6	戸 田 市	90.7
7	入 間 市	90.3
8	鴻 巣 市	90.2
9	所 沢 市	90.0
10	ふじみ野市	89.8
11	上 尾 市	89.5
12	鶴ヶ島市	89.4
13	本 庄 市	89.3
14	和 光 市	89.2
15	三 郷 市	89.2
16	春日部市	88.9
17	日 高 市	88.9
18	東 松 山 市	88.4
19	毛 呂 山 町	88.2
20	新 座 市	88.1
21	宮 代 町	88.0
22	加 須 市	87.9
23	草 加 市	87.9
24	吉 川 市	87.7
25	白 岡 市	87.4
26	富 士 見 市	87.3
27	桶 川 市	86.9
28	杉 戸 町	86.5
29	熊 谷 市	86.1
30	羽 生 市	86.1
31	坂 戸 市	85.8
32	飯 能 市	85.5
33	行 田 市	85.5
34	神 川 町	85.5
35	狭 山 市	85.5
36	北 本 市	85.3
37	幸 手 市	85.3
38	三 芳 町	85.2
39	蓮 田 市	85.1
40	小 川 町	85.0
41	ときがわ町	84.9
42	越 生 町	84.8
43	八 潮 市	84.8
44	伊 奈 町	84.6
45	越 谷 市	84.5
46	上 里 町	84.2
47	小 鹿 野 町	83.9
48	久 喜 市	83.6
49	蕨 市	83.1
50	秩 父 市	82.6
51	深 谷 市	82.5
52	鳩 山 町	80.5
53	川 島 町	80.4
54	滑 川 町	79.2
55	松 伏 町	78.7
56	美 里 町	77.8
57	嵐 山 町	77.4
58	寄 居 町	77.2
59	東 秩 父 村	77.1
60	吉 見 町	76.9
61	皆 野 町	76.2
62	横 瀬 町	75.9
63	長 瀨 町	74.9

## ■経常収支比率の市町村平均は、4.8ポイント低下

県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和3年度の経常収支比率の市町村平均は88.9%でした。

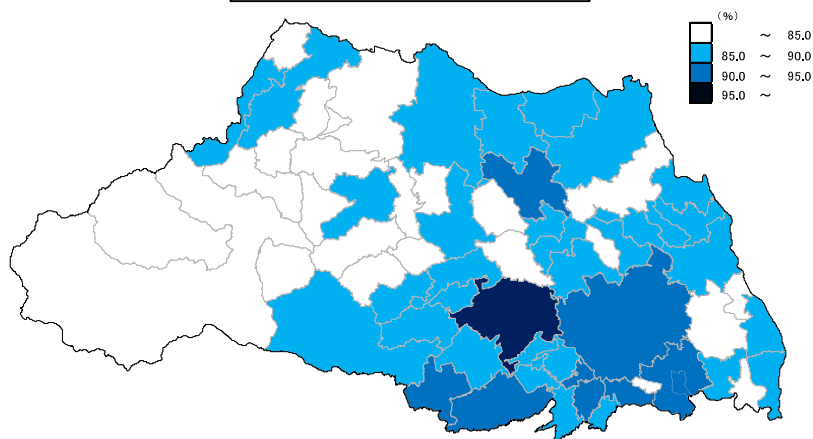
普通交付税や臨時財政対策債などの増加により、前年度(93.7%)と比べて4.8ポイント低下しました。



注)平均値は、加重平均。

資料:県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」

## 経常収支比率の分布



## ●経常収支比率とは

人件費、扶助費、公債費などのように毎年度経常的に支出する経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)の総額と減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の発行額の合計額に占める割合。

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

令和3年度

資料:県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」

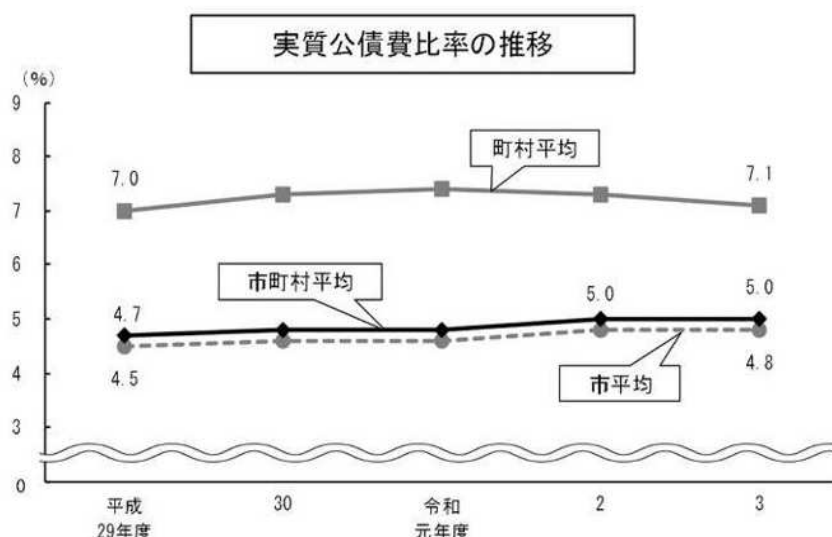
## 62 実質公債費比率

順位	市町村	実質公債費比率 (%)
	全 県	5.0
1	長 瀬 町	12.1
2	鳩 山 町	10.9
3	三 芳 町	10.5
4	嵐 山 町	9.2
5	羽 生 市	9.1
6	滑 川 町	8.9
7	上 川 里 町	8.7
8	毛 呂 山 町	8.6
9	小 鹿 野 町	8.3
9	神 川 町	8.3
11	戸 田 市	8.1
12	三 郷 市	8.0
13	美 里 町	7.5
14	杉 戸 町	7.4
15	北 本 市	7.3
16	吉 川 市	7.1
17	横 瀬 町	7.0
18	坂 戸 市	6.8
18	小 越 川 谷 町	6.8
20	皆 野 町	6.7
20	さいたま市	6.7
22	鶴ヶ島市	6.5
22	伊 奈 町	6.5
24	川 越 市	6.3
25	八 潮 市	6.2
26	宮 代 町	6.0
26	松 伏 町	6.0
28	吉 見 町	5.9
29	桶 川 市	5.6
30	白 岡 市	5.5
30	飯 岡 市	5.5
32	狭 山 市	5.3
33	新 座 市	5.1
33	久 喜 市	5.1
35	蕨 市	5.0
36	朝 霞 市	4.9
37	上 尾 市	4.8
38	加 須 市	4.5
38	ときがわ町	4.5
40	越 生 町	4.4
41	蓮 田 市	4.3
42	飯 能 市	4.2
43	鴻 巣 市	4.1
44	和 光 市	4.0
45	所 沢 市	3.9
45	草 加 市	3.9
45	川 島 町	3.9
48	本 庄 市	3.7
49	川 口 市	3.4
49	秩 父 市	3.4
49	日 高 市	3.4
49	寄 居 町	3.4
53	行 田 市	3.2
53	東 松 山 市	3.2
55	春 日 部 市	3.1
55	入 間 市	3.1
57	幸 手 市	2.7
58	富 士 見 市	2.5
59	東 秩 父 村	2.0
60	ふ じ み 野 市	1.8
61	志 木 市	1.4
62	熊 谷 市	△ 0.8
63	深 谷 市	△ 1.7

### ■実質公債費比率の市町村平均は、前年度と同率

県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和3年度の実質公債費比率の市町村平均は5.0%でした。

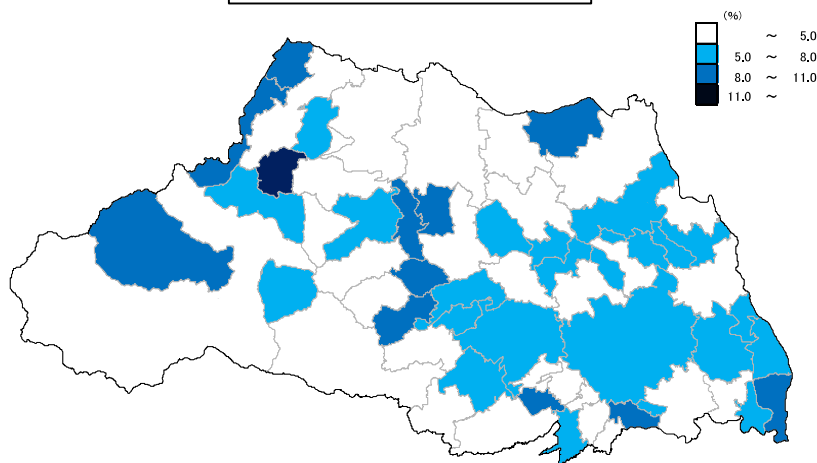
公債費は増加しているものの、準元利償還金(公営企業債の元利償還金に対する一般会計繰出金など)が減少したことにより、市町村平均は前年度と同率となっています。



注)平均値は、加重平均。

資料:県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」

### 実質公債費比率の分布



### ●実質公債費比率とは

地方債の償還金、公営企業会計や一部事務組合の地方債の償還財源として支出した繰出金や負担金など、一般会計等が実質的に負担した公債費の額が、標準財政規模に占める比率。

早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上となっている。

令和3年度

資料:県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」 注)実質公債費比率は、当該年度を含む前3か年平均の値。



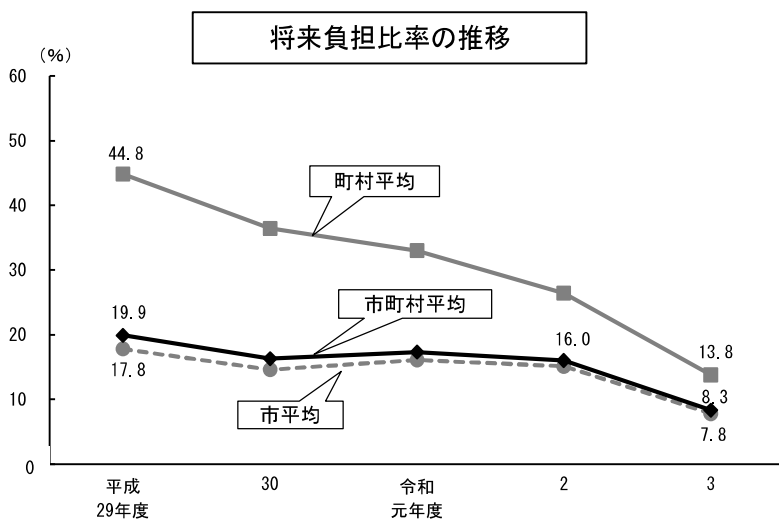
## 63 将来負担比率

順位	市町村	将来負担比率(%)
	全 県	8.3
1	鳩山町	90.1
2	三芳町	80.9
3	川生市	62.2
4	羽越市	57.4
5	三郷市	53.2
6	嵐山町	47.0
7	長瀬町	39.6
8	和光市	37.5
9	桶川市	32.3
10	小川町	30.6
11	毛呂山町	28.0
12	戸田市	26.2
13	飯能市	26.1
14	新座市	25.3
15	横瀬町	25.2
16	小鹿野町	24.9
17	寄居町	24.1
18	八潮市	23.3
19	滑川町	21.8
20	幸手市	21.1
21	さいたま市	18.9
22	東松山市	18.6
23	朝霞市	17.0
24	秩父市	13.7
25	越谷市	12.9
26	坂戸市	9.8
27	草加市	9.7
28	越前町	8.9
29	松伏町	8.8
30	鴻巣市	8.0
31	吉見町	6.4
32	ときがわ町	5.9
33	北本市	4.8
34	川口市	4.6
35	入間市	4.4
36	春日部市	3.7
37	久喜市	3.4
38	所沢市	3.0
39	川島町	2.4
40	熊谷市	-
40	加須市	-
40	本庄市	-
40	狭山市	-
40	深谷市	-
40	上尾市	-
40	蕨市	-
40	志木市	-
40	富士見市	-
40	蓮田市	-
40	鶴ヶ島市	-
40	日高市	-
40	吉川市	-
40	ふじみ野市	-
40	白岡市	-
40	伊奈町	-
40	皆野町	-
40	東秩父村	-
40	美里町	-
40	神川町	-
40	上里町	-
40	宮代町	-
40	杉戸町	-

### ■将来負担比率の市町村平均は、7.7ポイント低下

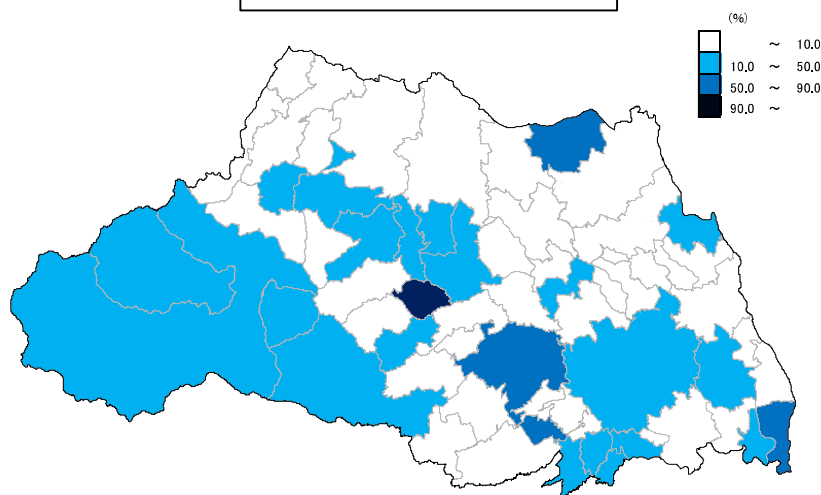
県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和3年度の将来負担比率の市町村平均は、8.3%でした。

公営企業債に対する繰出見込額の減少などにより、実質的な将来負担額が減少し、また、基金などの充当可能財源が大幅に増加したことから、前年度(16.0%)と比べて7.7ポイント低下しました。



注)平均値は、加重平均。  
資料: 県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」

### 将来負担比率の分布



### ●将来負担比率とは

地方債残高、債務負担行為に基づく支出予定額など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(将来負担額)が標準財政規模の何倍あるかを示す比率。

早期健全化基準は350%(政令指定都市は400%)、財政再生基準は設けられていない。

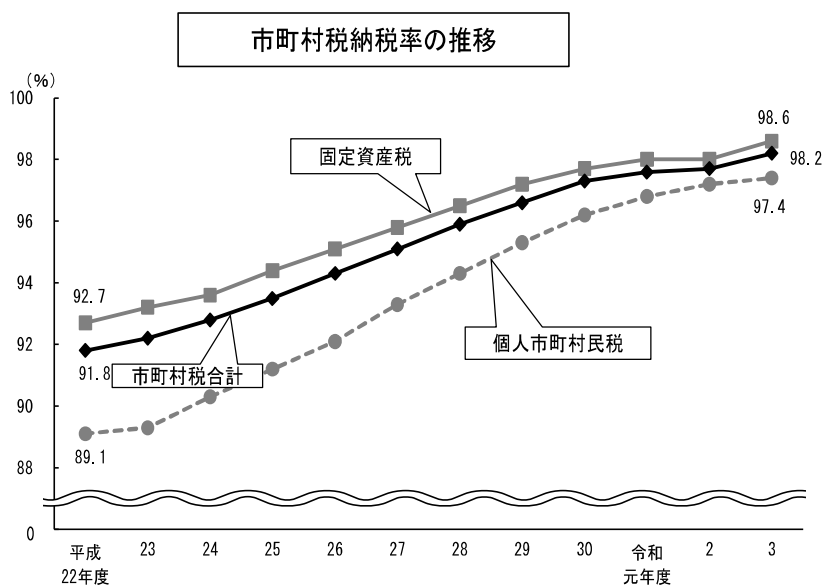
令和3年度  
資料: 県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」 注)「-」は、将来負担額がない場合。

## 64 市町村税納税率

順位	市町村	納税率 (%)	収入額 (百万円)
	全 県	98.2	1,174,673
1	東 秩 父 村	100.0	246
2	と き が わ 町	99.3	1,302
3	三 芳 町	99.2	7,816
4	富 士 見 市	99.2	15,584
5	ふ じ み 野 市	99.2	16,600
6	川 島 町	99.1	3,338
7	鶴 ヶ 島 市	99.0	10,000
8	美 里 町	99.0	1,759
9	鴻 巣 市	98.9	14,810
10	志 木 市	98.8	11,216
11	白 岡 市	98.7	7,230
12	所 沢 市	98.7	53,460
13	伊 奈 町	98.7	5,797
14	桶 川 市	98.7	10,142
15	狭 山 市	98.6	21,277
16	東 松 山 市	98.6	13,298
17	吉 見 町	98.6	2,829
18	越 生 町	98.6	1,316
19	杉 戸 町	98.6	5,759
20	八 潮 市	98.6	17,228
21	小 鹿 野 町	98.5	1,189
22	小 川 町	98.5	3,476
23	深 谷 市	98.4	19,246
24	上 尾 市	98.4	31,639
25	幸 手 市	98.4	6,615
26	宮 代 町	98.4	3,779
27	熊 谷 市	98.4	30,053
28	さいたま市	98.3	273,787
29	入 間 市	98.2	20,854
30	寄 居 町	98.2	4,962
31	嵐 山 町	98.2	2,757
32	蓮 田 市	98.1	8,078
33	草 加 市	98.1	37,554
34	朝 霞 市	98.1	23,094
35	久 喜 市	98.1	22,916
36	吉 川 市	98.1	9,729
37	神 川 町	98.0	1,788
38	上 里 町	98.0	3,883
39	日 高 市	98.0	8,141
40	羽 生 市	98.0	7,782
41	松 伏 町	98.0	3,208
42	飯 能 市	98.0	11,978
43	越 谷 市	98.0	49,558
44	本 庄 市	97.9	11,505
45	鳩 山 町	97.9	1,681
46	和 光 市	97.9	15,903
47	北 本 市	97.9	8,858
48	川 口 市	97.9	97,533
49	戸 田 市	97.8	28,932
50	坂 戸 市	97.8	13,919
51	加 須 市	97.8	15,717
52	新 座 市	97.7	25,008
53	行 田 市	97.7	10,376
54	三 郷 市	97.6	22,356
55	滑 川 町	97.6	3,077
56	川 越 市	97.5	56,975
57	毛 呂 山 町	97.4	3,516
58	蕨 市	97.2	11,898
59	春 日 部 市	96.9	28,483
60	秩 父 市	96.7	8,808
61	長 瀨 町	96.1	823
62	横 瀨 町	95.9	1,172
63	皆 野 町	94.9	1,058

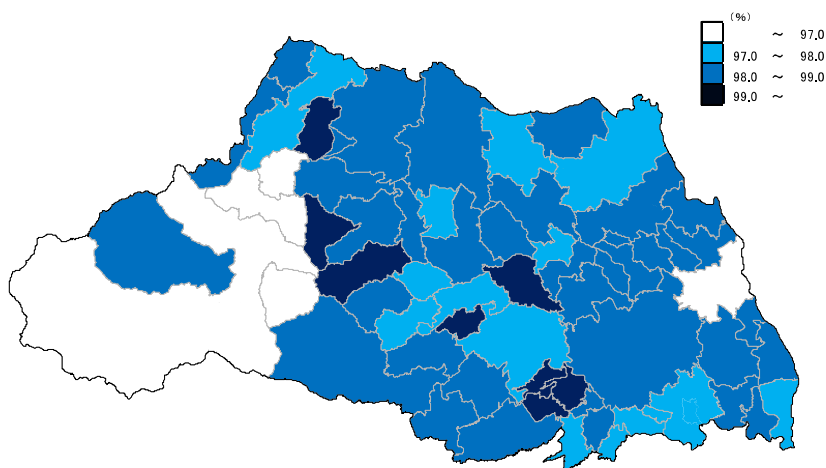
### 市町村税合計の納税率は、前年度から0.5ポイント上昇

県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」によると、市町村税合計の納税率の推移は、平成22年度から上昇傾向にあり、令和3年度は98.2%でした。



資料：県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」

### 市町村税納税率の分布



### 市町村税とは

個人市町村民税、法人市町村民税、固定資産税など、市町村の条例により課税される税。

令和3年度

資料：県市町村課「令和3年度市町村普通会計決算の概要」注)国民健康保険税は除く。

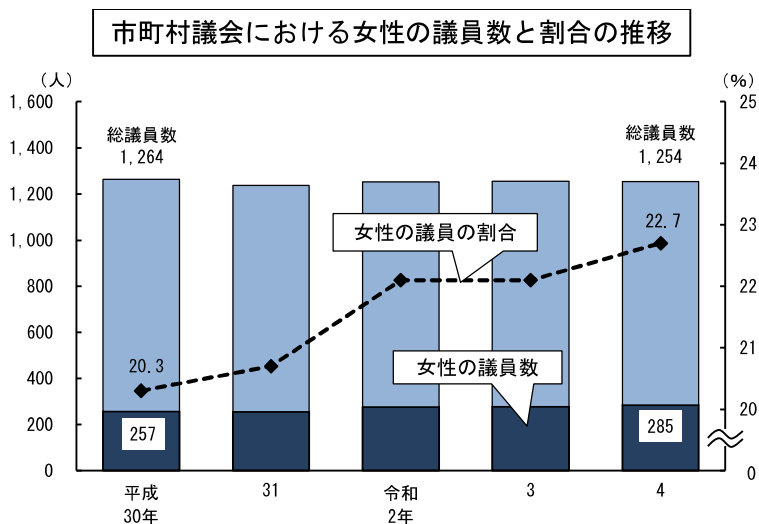
## 65 議会における女性の議員の割合

順位	市町村	割合 (%)	人数 (人)
1	全 座 県	22.7	285
2	新 越 市	46.2	12
3	越 生 市	45.5	5
4	三 芳 町	40.0	6
5	八 潮 市	38.1	8
5	加 須 市	33.3	9
5	藤 市	33.3	6
7	飯 能 市	31.6	6
8	越 谷 市	31.3	10
9	鴻 巣 市	30.8	8
10	北 本 市	30.0	6
10	蓮 田 市	30.0	6
12	久 喜 市	29.6	8
13	和 光 市	29.4	5
14	朝 霞 市	29.2	7
14	三 郷 市	29.2	7
16	ふじみ野市	28.6	6
17	幸 手 市	26.7	4
17	杉 戸 市	26.7	4
19	川 口 市	26.2	11
20	所 沢 市	25.8	8
21	吉 川 市	25.0	5
21	神 川 町	25.0	3
23	本 庄 市	23.8	5
23	富 見 市	23.8	5
25	嵐 山 町	23.1	3
26	入 間 市	22.7	5
27	川 越 市	22.2	8
27	鶴ヶ島市	22.2	4
27	白 岡 市	22.2	4
30	吉 見 町	21.4	3
30	宮 代 町	21.4	3
32	桶 川 市	21.1	4
32	坂 戸 市	21.1	4
34	さいたま市	20.0	12
34	熊 谷 市	20.0	6
34	上 尾 市	20.0	6
34	伊 奈 町	20.0	3
34	横 瀬 町	20.0	2
39	草 加 市	19.2	5
39	戸 田 市	19.2	5
41	寄 居 市	18.8	3
42	狭 山 市	18.2	4
43	深 谷 市	16.7	4
43	鳩 山 町	16.7	2
43	ときがわ町	16.7	2
46	滑 川 町	15.4	2
47	行 田 市	15.0	3
48	東 松 山 市	14.3	3
48	志 木 市	14.3	2
48	毛 呂 山 町	14.3	2
48	川 島 町	14.3	2
48	上 里 町	14.3	2
48	松 伏 町	14.3	2
54	春 日 部 市	13.3	4
55	日 高 市	12.5	2
55	小 川 町	12.5	2
55	東 秩 父 村	12.5	1
58	長 瀬 町	11.1	1
59	秩 父 市	9.5	2
60	美 里 町	9.1	1
61	皆 野 市	8.3	1
62	羽 生 市	7.1	1
63	小 鹿 野 町	0.0	0

### ■市町村議会における女性の議員の割合は、22.7%

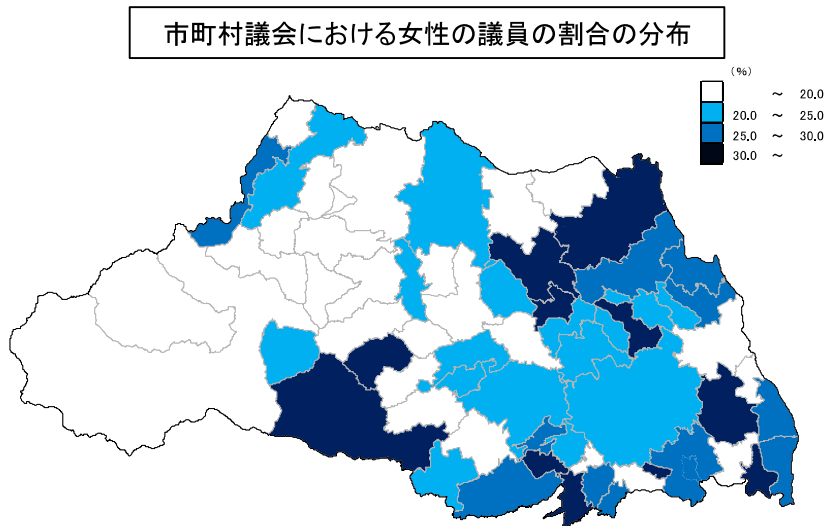
県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和4年4月1日現在、県内市町村議会における女性の議員の割合は22.7%でした。

女性の議員の割合が高いのは、新座市(46.2%)、越生町(45.5%)となっています。



注) 各年4月1日現在

資料: 県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」



### ●議会における女性の議員の割合とは

県内市町村議会における総議員数のうち、女性の議員数の割合。

令和4年4月1日現在

資料: 県人権・男女共同参画課「令和4年度版男女共同参画に関する年次報告」

注) 全県は市町村議会の議員の数値であり、県議会の議員は含まない。

## 66 審議会等における女性の委員の割合

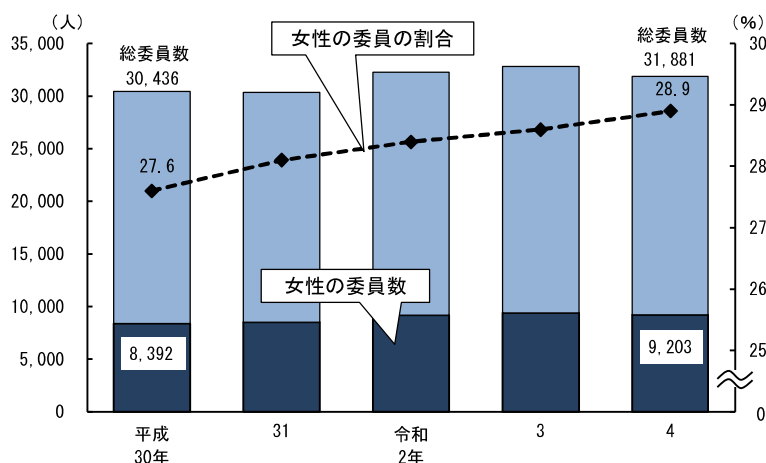
順位	市町村	割合 (%)	人数 (人)
	全 県	28.9	9,203
1	日 高 市	41.5	179
2	蕨 市	38.9	196
3	久 喜 市	38.8	304
4	新 座 市	35.2	228
5	八 潮 市	34.2	289
6	鶴ヶ島 市	34.0	148
7	ふじみ野 市	33.6	188
8	朝 霞 市	32.9	239
9	越 谷 市	32.8	390
10	狭 山 市	32.5	200
11	さいたま 市	32.3	537
12	蓮 田 市	32.2	120
13	三 郷 市	31.9	144
14	草 加 市	30.9	162
15	伊 奈 町	30.6	91
16	三 芳 町	30.3	96
17	富 士 見 市	30.1	151
18	和 光 市	30.1	109
19	神 川 市	30.0	65
20	入 間 市	29.9	210
21	加 須 市	29.7	141
22	熊 谷 市	29.7	174
23	北 本 市	29.6	116
24	川 島 市	29.6	68
25	羽 生 市	29.5	276
26	上 尾 市	29.3	187
27	川 越 市	29.2	277
28	鳩 山 町	28.5	101
29	鴻 巣 市	28.2	154
30	毛 呂 山 町	28.2	49
31	春 日 部 市	27.8	230
32	嵐 山 町	27.7	81
33	所 沢 市	27.7	241
34	東 松 山 市	27.7	155
35	吉 川 市	27.5	98
36	松 伏 町	27.4	57
37	戸 田 市	27.1	153
38	川 口 市	26.9	638
39	越 生 町	26.9	29
40	小 川 町	26.8	90
41	行 田 市	26.0	177
42	桶 川 市	25.7	134
43	志 木 市	25.6	80
44	坂 戸 市	25.4	134
45	幸 手 市	24.7	77
46	深 谷 市	24.4	134
47	飯 能 市	23.9	129
48	東 秩 父 村	22.4	39
49	宮 代 町	22.4	80
50	白 岡 市	22.3	65
51	上 里 町	22.1	54
52	長 瀨 町	22.1	48
53	杉 戸 町	21.9	72
54	滑 川 町	21.4	56
55	ときがわ 町	21.3	32
56	本 庄 市	21.2	109
57	横 瀨 町	20.7	56
58	吉 見 町	20.3	30
59	秩 父 市	17.6	71
60	美 里 町	15.2	30
61	寄 居 町	15.1	38
62	小 鹿 野 町	13.6	19
63	皆 野 町	13.3	21
※	広 域 圏	37.5	157

### ■市町村審議会等における女性の委員の割合は、28.9%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和4年4月1日現在、県内市町村審議会等における女性の委員の割合は28.9%でした。

女性の委員の割合が高いのは、日高市(41.5%)、蕨市(38.9%)となっています。

市町村審議会等における女性の委員数と割合の推移

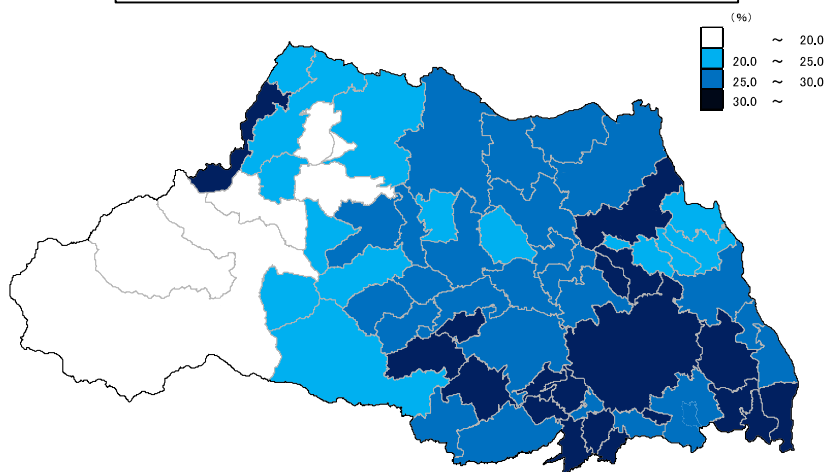


注1) 各年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

2) 広域圏で設置している審議会等の数値を含む。

資料: 県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村審議会等における女性の委員の割合の分布



注) 広域圏で設置している審議会等の委員数は除いた割合。

### ●審議会等における女性の委員の割合とは

県内市町村審議会等及び委員会等における総委員数のうち、女性の委員数の割合。

令和4年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

資料: 県人権・男女共同参画課「令和4年度版男女共同参画に関する年次報告」

注) 全県は市町村及び広域圏で設置している審議会等の数値であり、県設置の審議会等は含まない。



統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2023

令和5年6月

編集 埼玉県総務部統計課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048-830-2330 (ダイヤルイン)

048-824-2111 (代) 内線2330